

令和元年度

姫路市高齢者実態意向調査報告書

I	調査概要	1
1	対象者	1
2	抽出方法	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	発送数・回収数	1
6	調査結果の見方	1
II	調査結果	2
1	回答者の属性	2
2	あなたのご家族や生活状況について	3
3	からだを動かすことについて	8
4	食べることについて	26
5	毎日の生活について	36
6	地域での活動について	50
7	たすけあいについて	58
8	健康について	62
9	認知症にかかる相談窓口の把握について	72
10	自宅での介護について	75
11	地域包括センターについて	77
12	ボランティアについて	82
13	今後の福祉政策について	87

I 調査概要

1 対象者

- ・令和2年1月1日現在、市内に住所を有し、要介護認定を受けていない65歳以上の市民
および要支援1・2の認定を受けている、又は、介護予防日常生活支援総合事業の事業対象者となっている65歳以上の市民

2 抽出方法

- ・無作為抽出（日常生活圏域別に比例配分）

3 調査方法

- ・郵送配布、郵送回収

4 調査期間

- ・令和2年1月8日～令和2年1月23日

5 発送数・回収数

発送数	回収件数	集計対象件数	回答率
8,562 件	5,889 件	5,822 件	68.0%

6 調査結果の見方

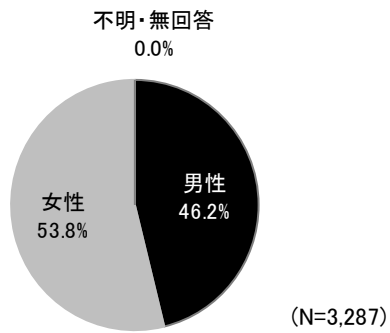
- ・本文中および図中に示した集計結果は、その質問の回答者数を基数（N）として算出し、百分率（%）で示している。
- ・集計結果小数点第2位で四捨五入しているため、回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ・複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。また、グラフには「MA%」を付記している。
- ・図では、コンピューターの都合上、回答選択を短縮して記載している場合がある。

II 調査結果

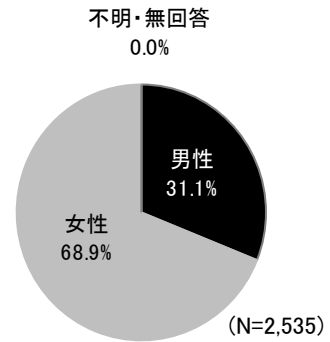
1 回答者の属性

性別

【一般高齢者】

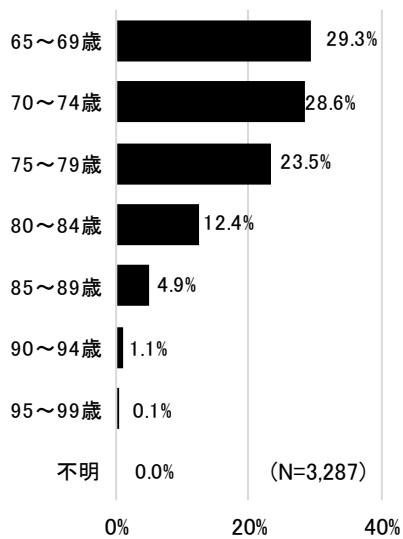


【要支援者】

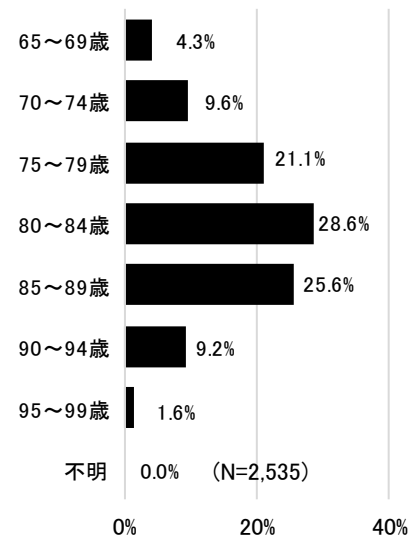


年齢

【一般高齢者】



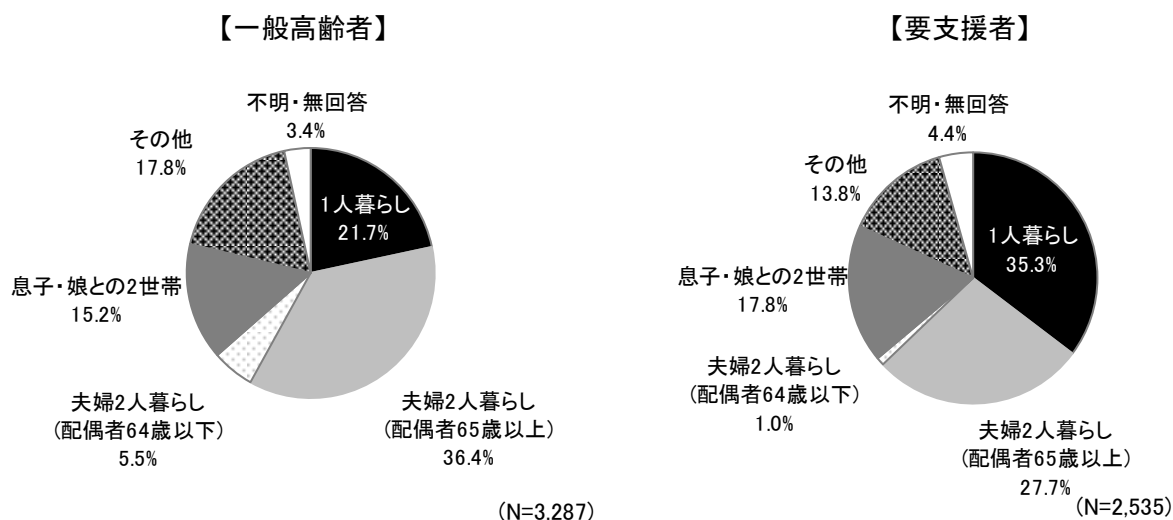
【要支援者】



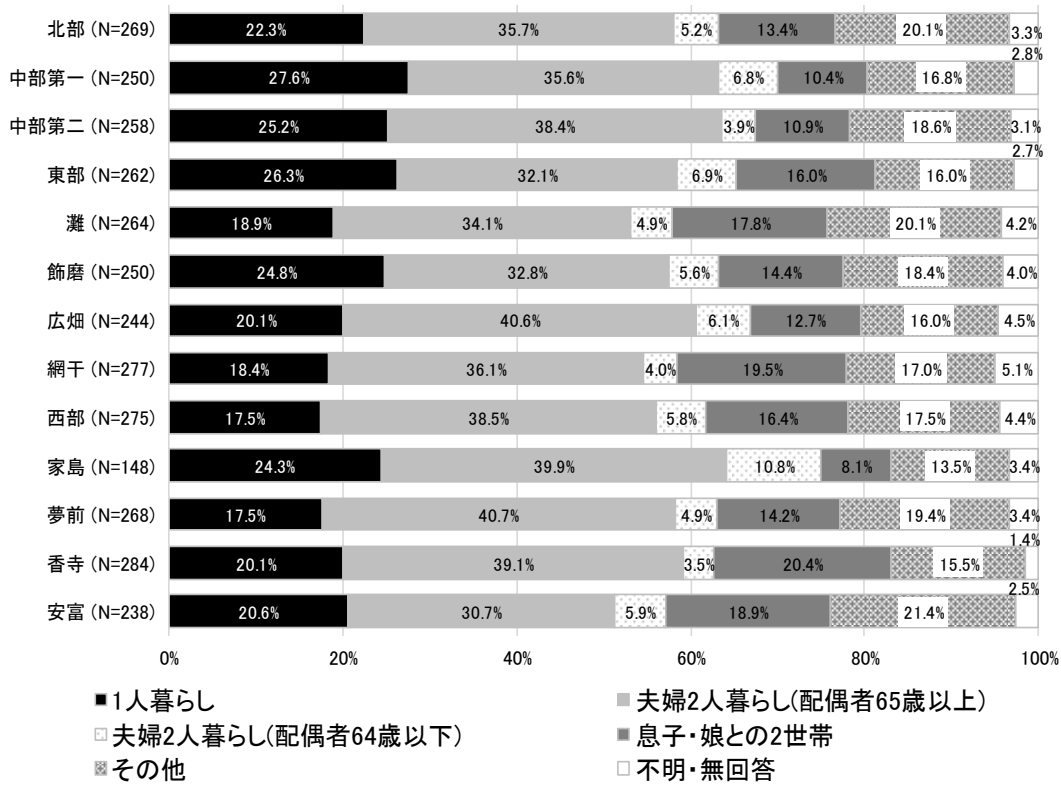
2 あなたのご家族や生活状況について

一般高齢者では、介護介助は必要ない人は8割を超えているが、要支援者では、何らかの介護を受けている人は約4割となった。要支援者が受けている介護は、介護サービスのヘルパーで割合は5割近くであった。経済的状況は一般高齢者と要支援者との間で大きな差異は見られなかった。

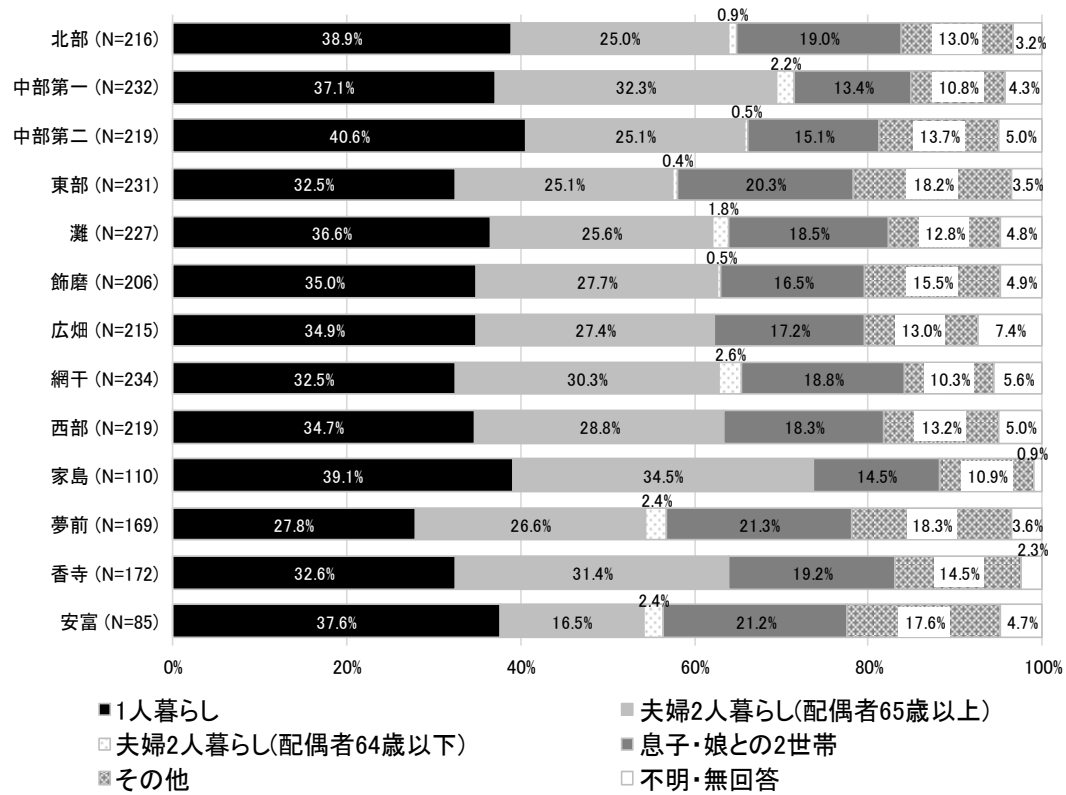
問1(1) 家族構成をお教えてください



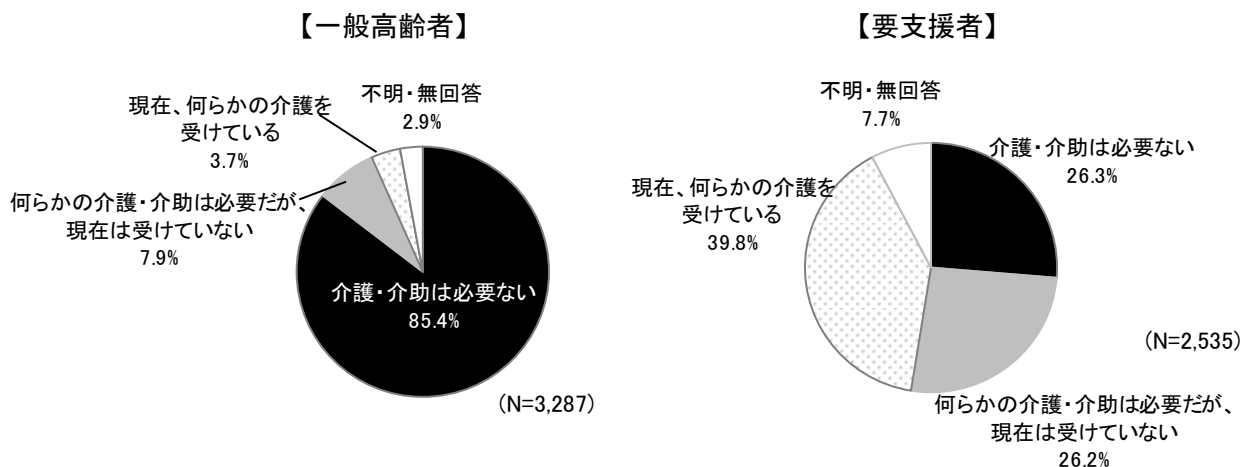
問1(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



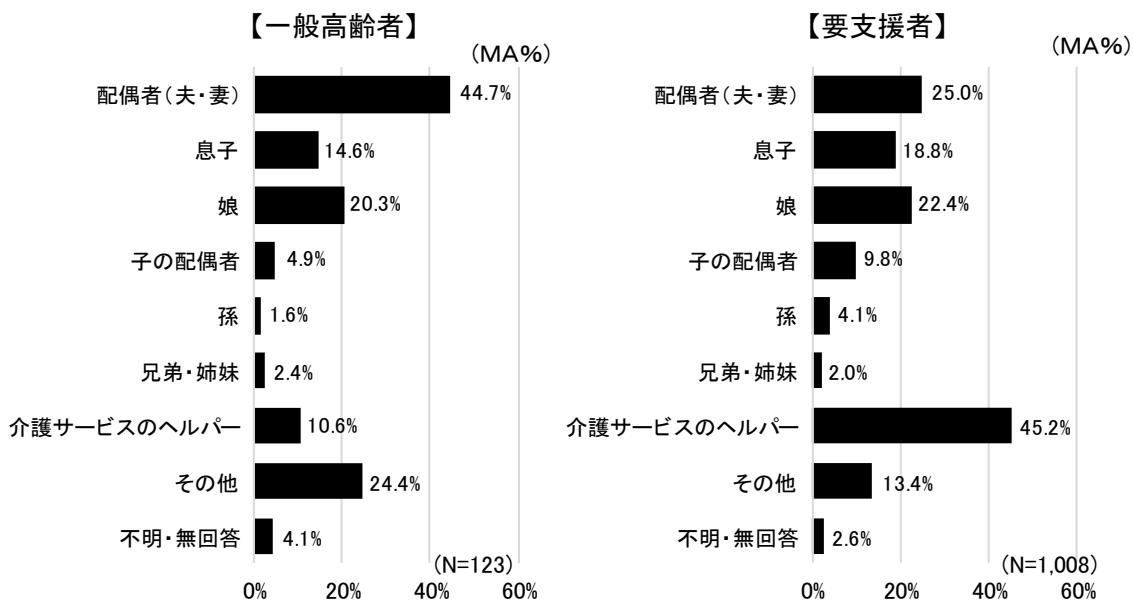
問1(1) 要支援者／日常生活圏域別



問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

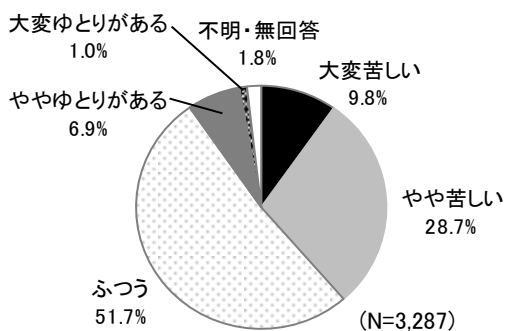


【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】
主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

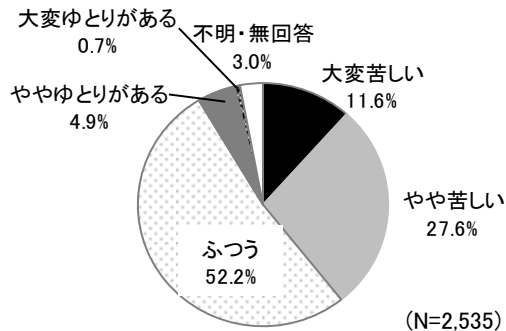


問1(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

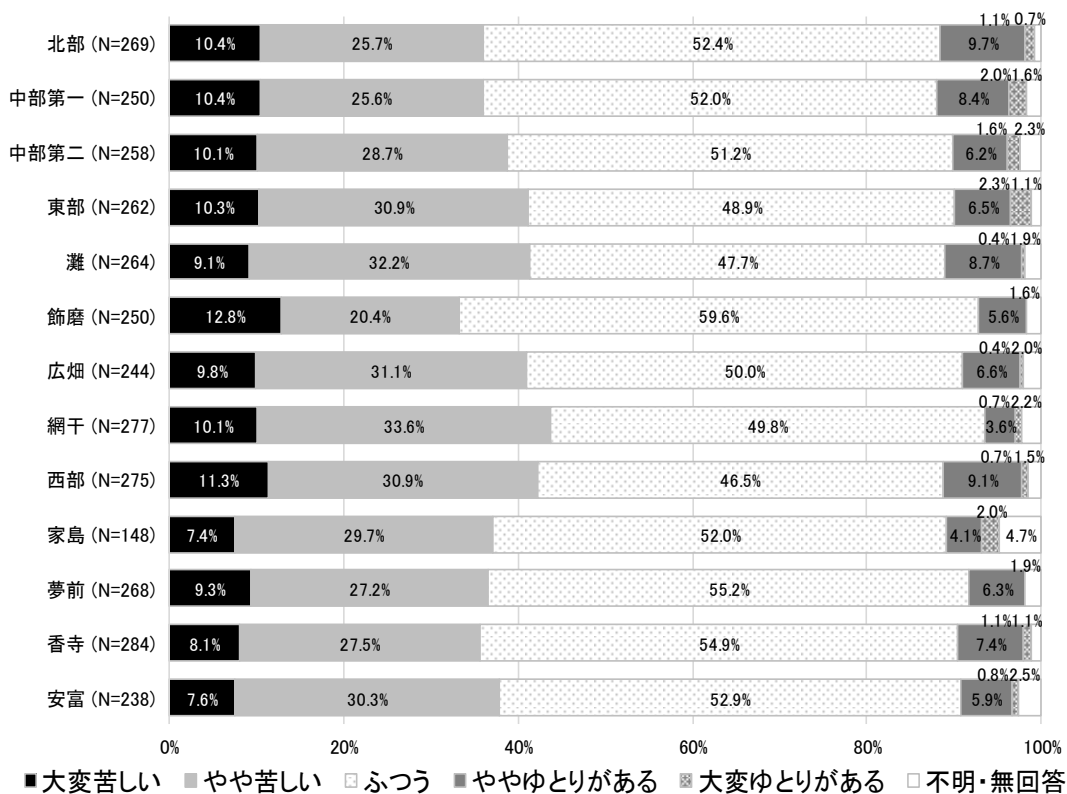
【一般高齢者】



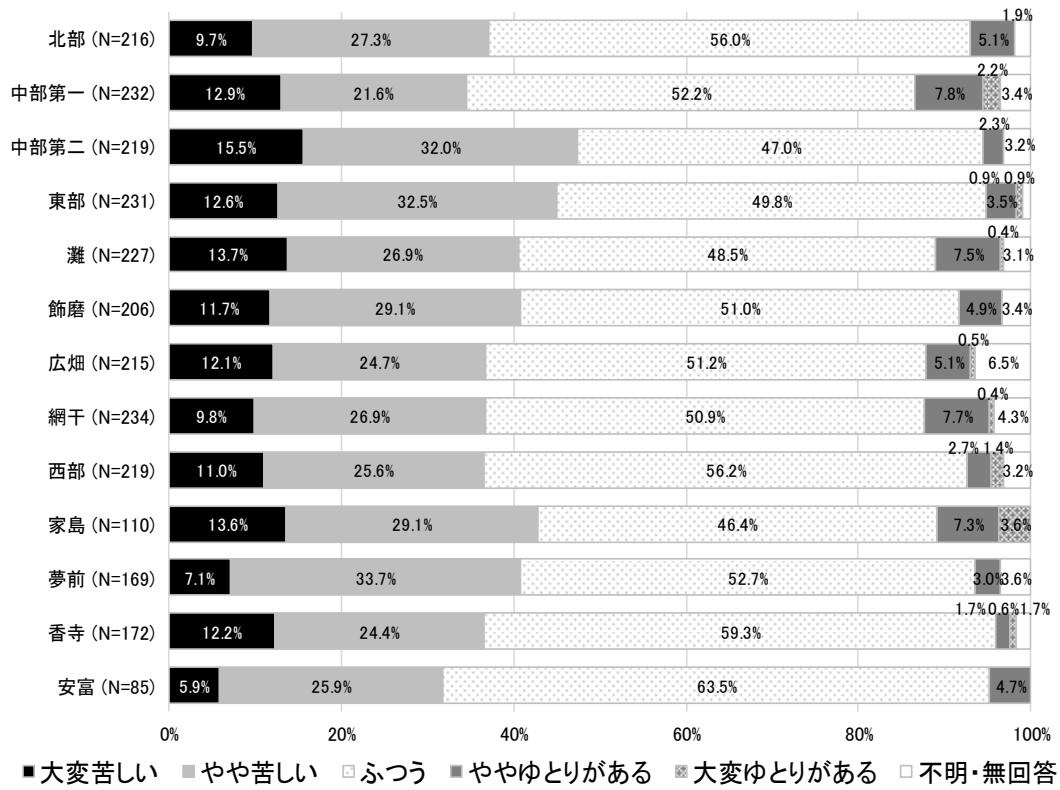
【要支援者】



問1(3) 一般高齢者／日常生活圏域別



問1(3) 要支援者／日常生活圏域別

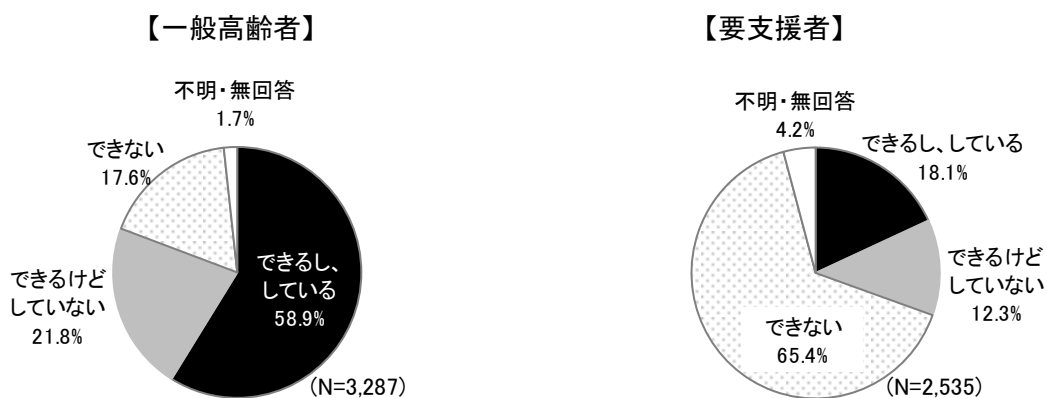


3 からだを動かすことについて

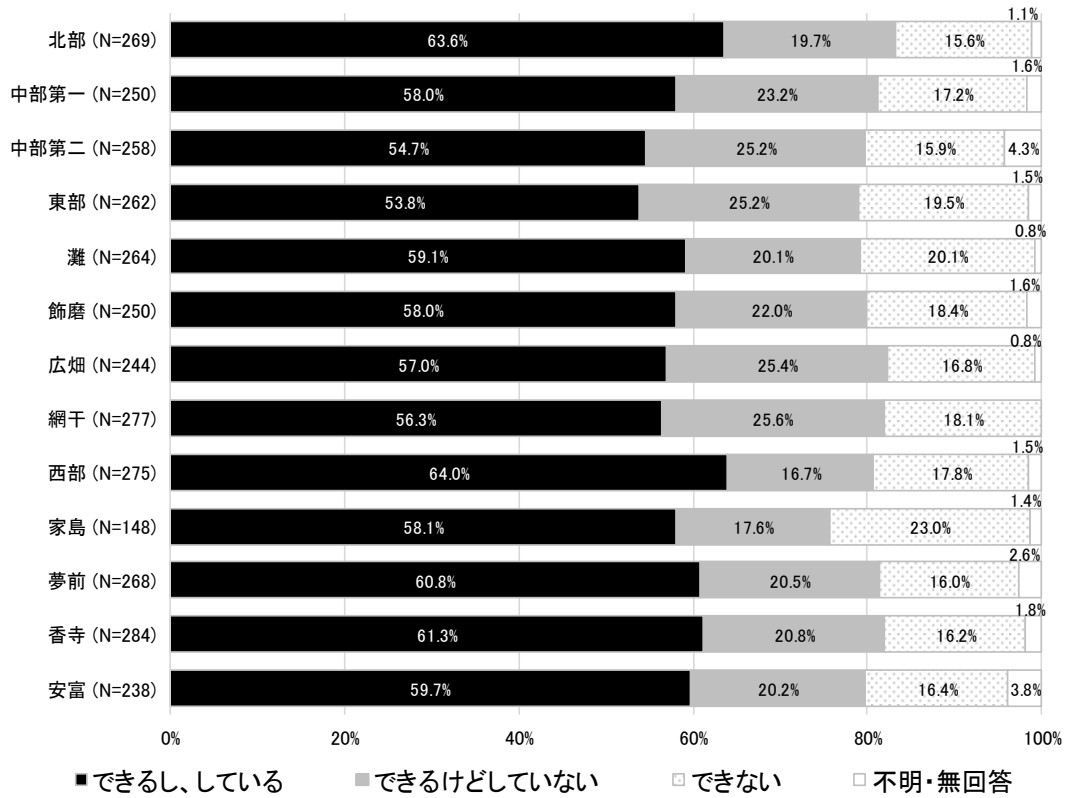
一般高齢者では、過去1年間に転んだ経験がある方は3割を超え、半数以上の方が転倒に対する不安を感じている。

要支援者では、外出を控えている方は6割近くになり、最も多かった理由が足腰などの痛みとなった。また、外出する手段は一般高齢者でタクシーを回答した割合は1割以下であるが、要支援者は3割を超え大きく差異が見られた。

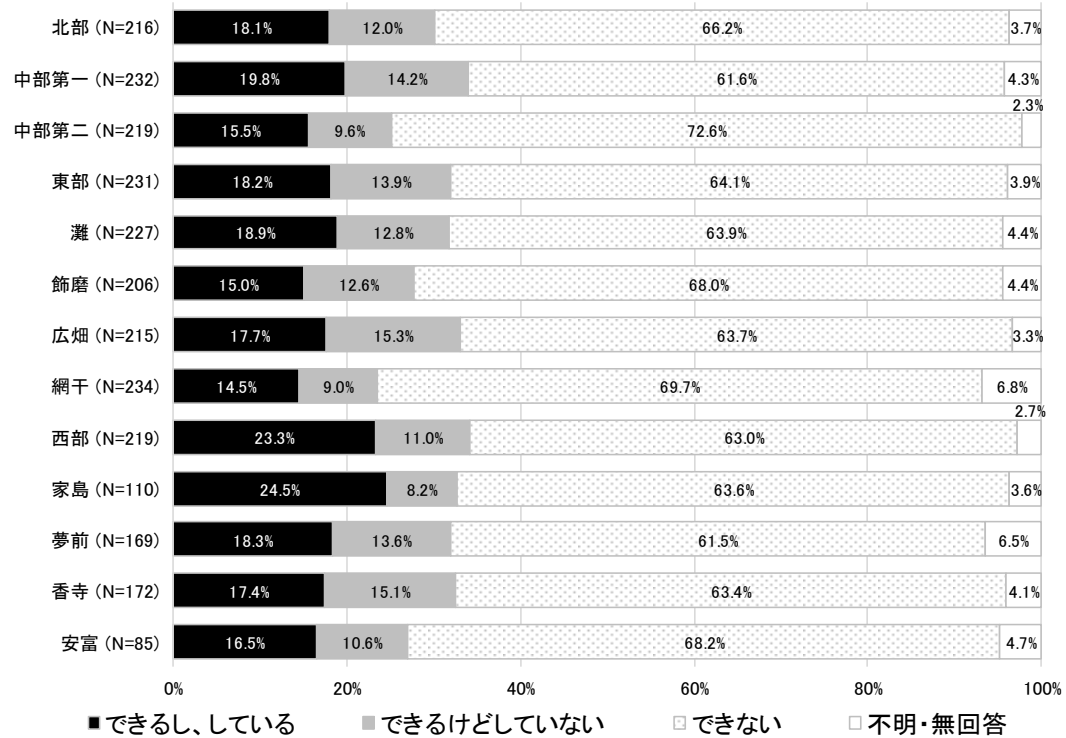
問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか



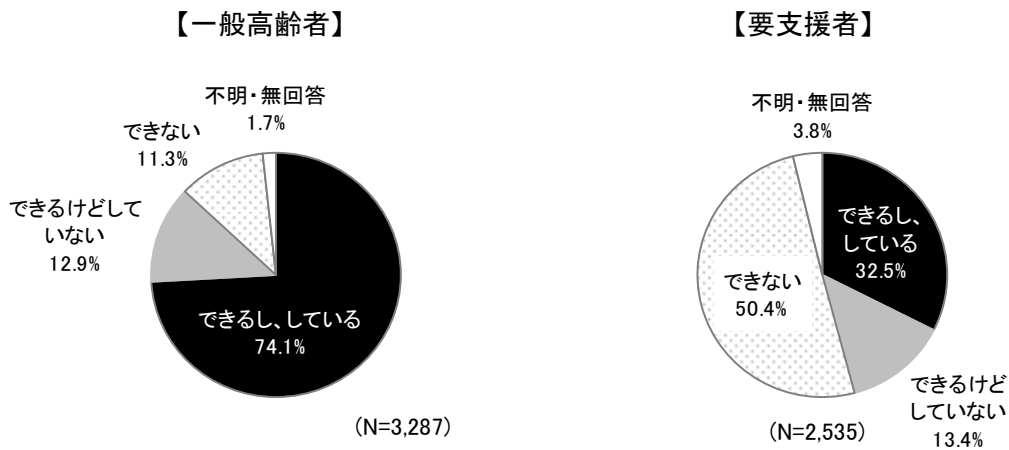
問2(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



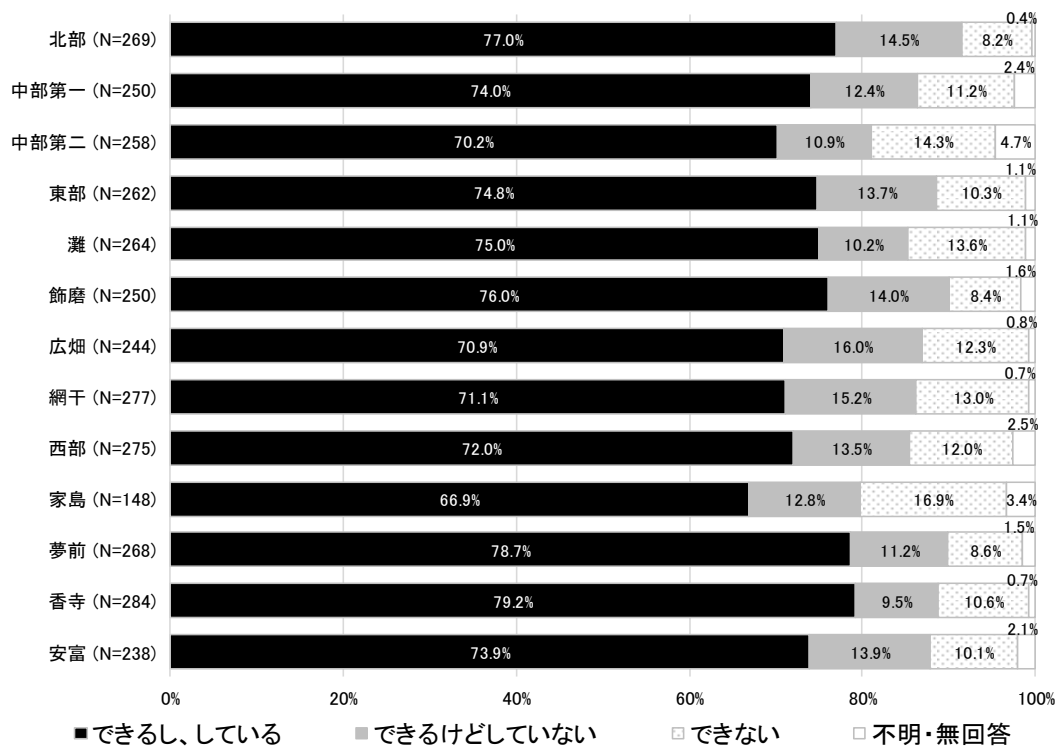
問2(1) 要支援者／日常生活圏域別



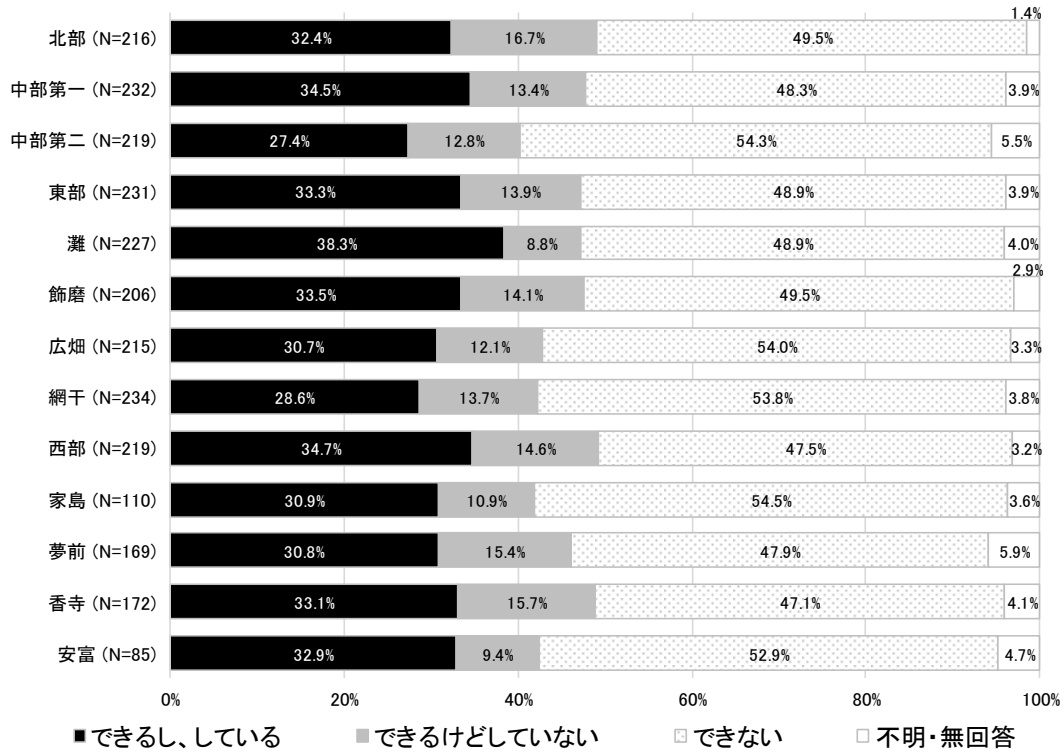
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか



問2(2) 一般高齢者／日常生活圏域別

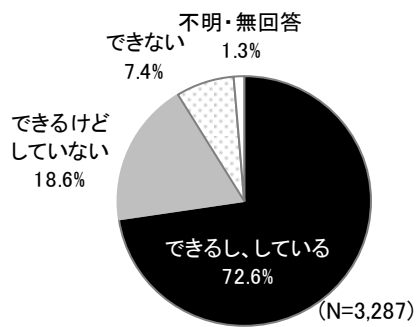


問2(2) 要支援者／日常生活圏域別

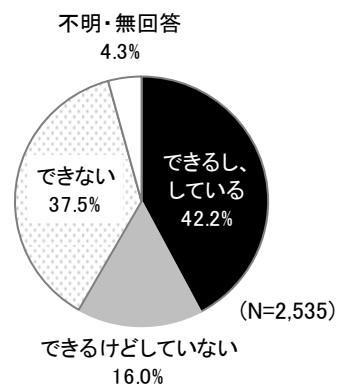


問2(3) 15分位続けて歩いていますか

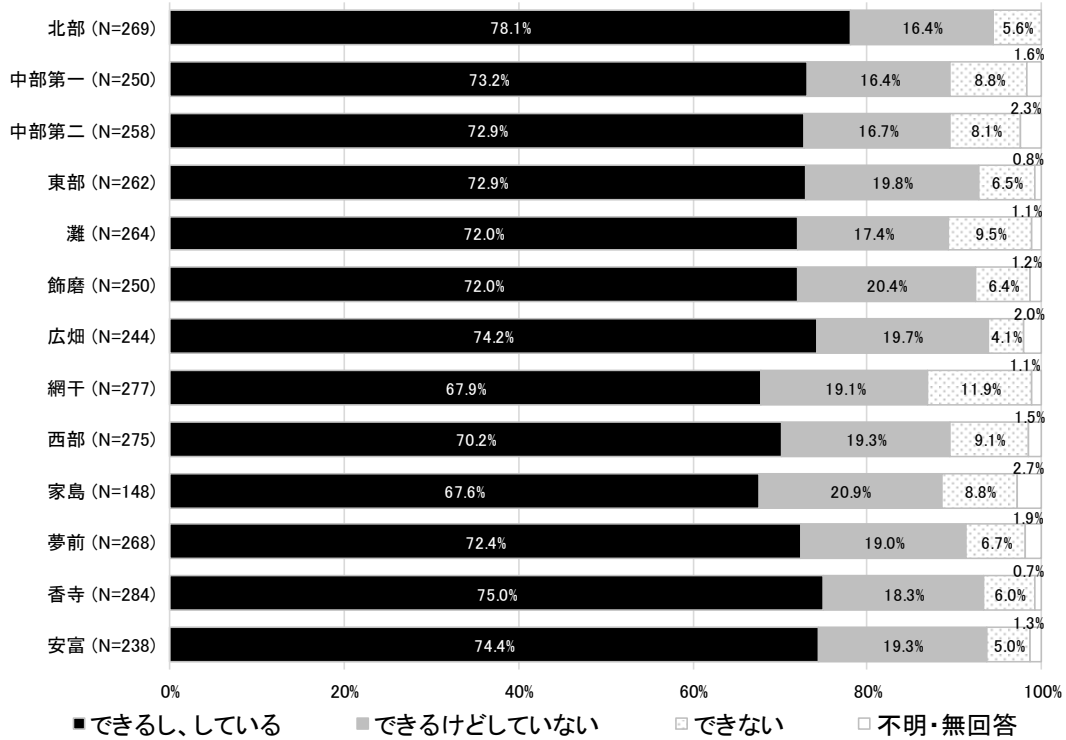
【一般高齢者】



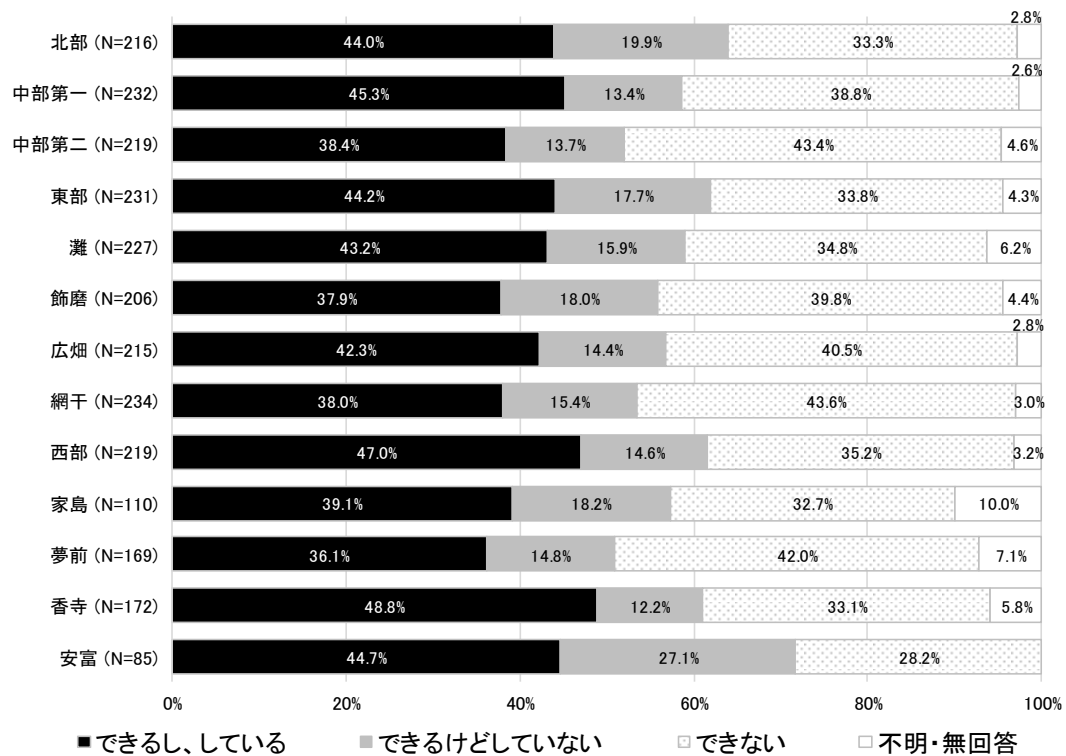
【要支援者】



問2(3) 一般高齢者／日常生活圏域別

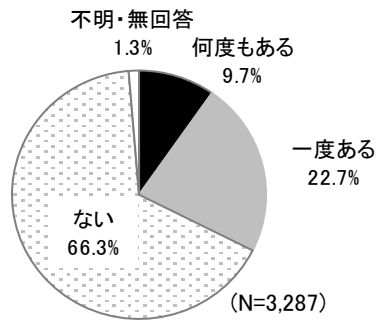


問2(3) 要支援者／日常生活圏域別

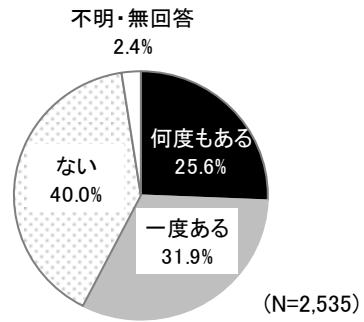


問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか

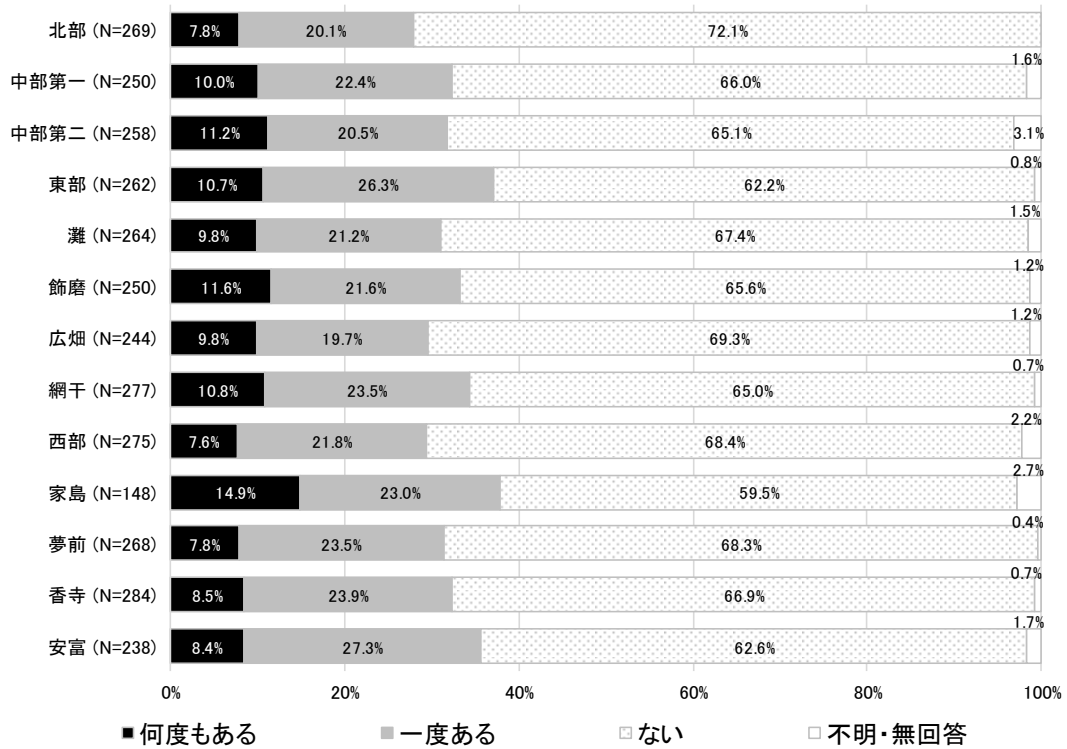
【一般高齢者】



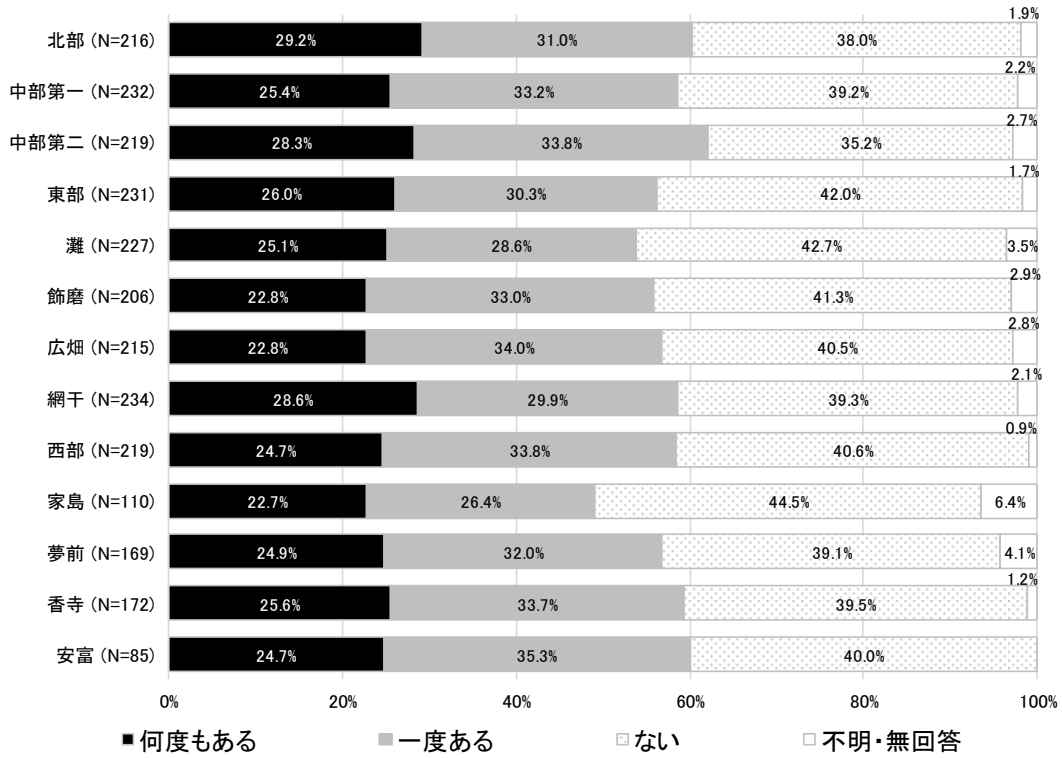
【要支援者】



問2(4) 一般高齢者／日常生活圏域別

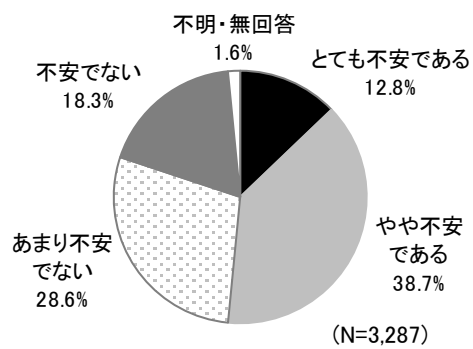


問2(4) 要支援者／日常生活圏域別

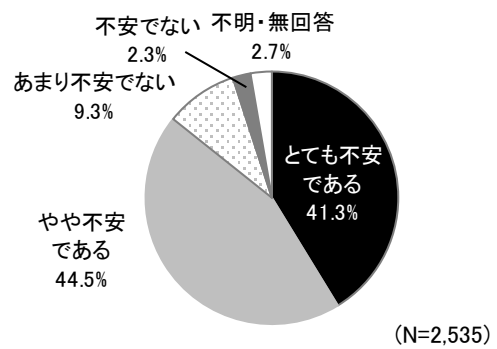


問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか

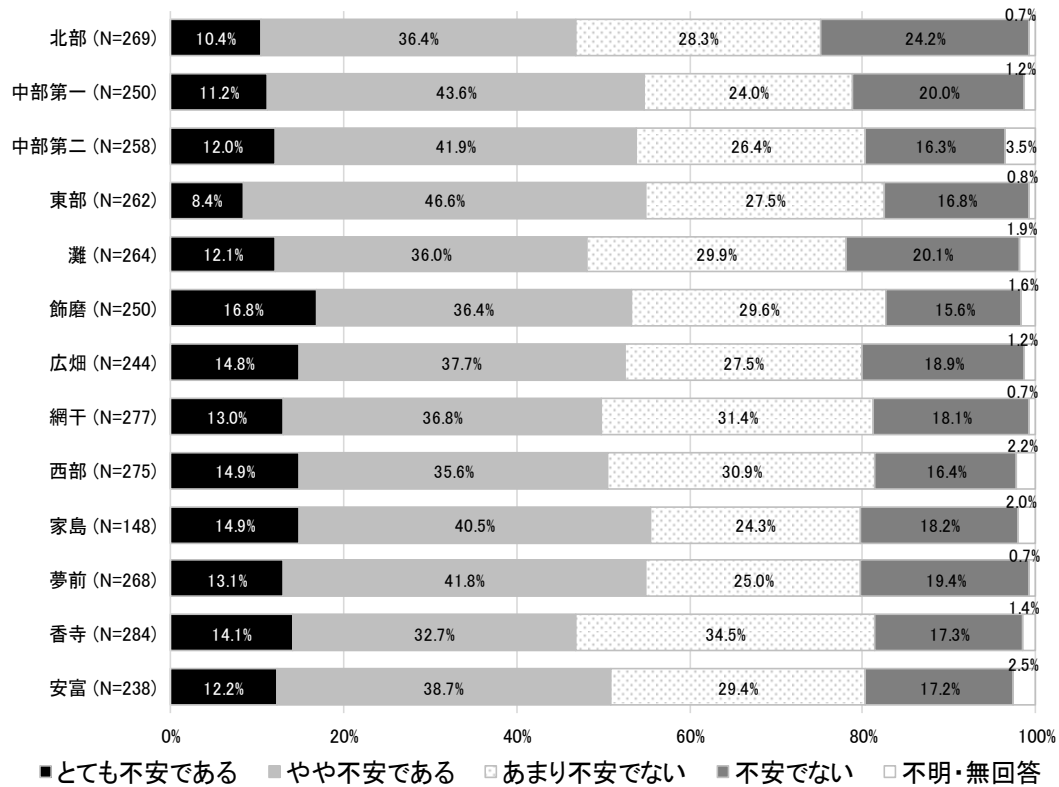
【一般高齢者】



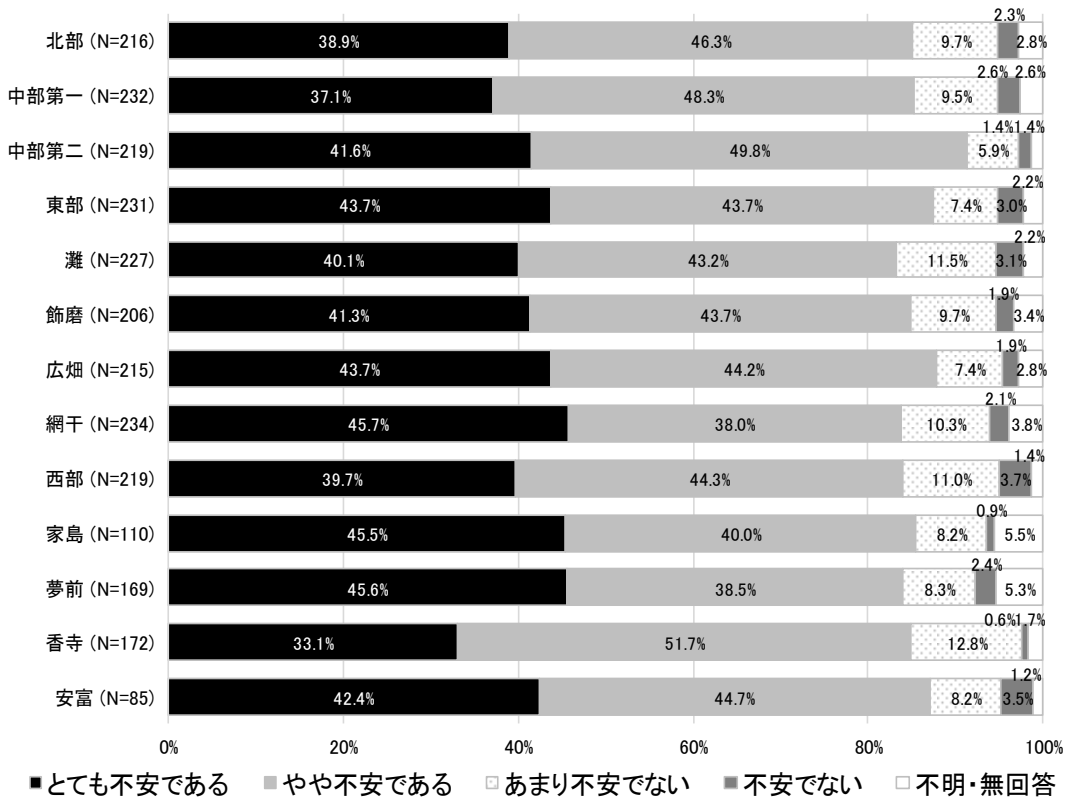
【要支援者】



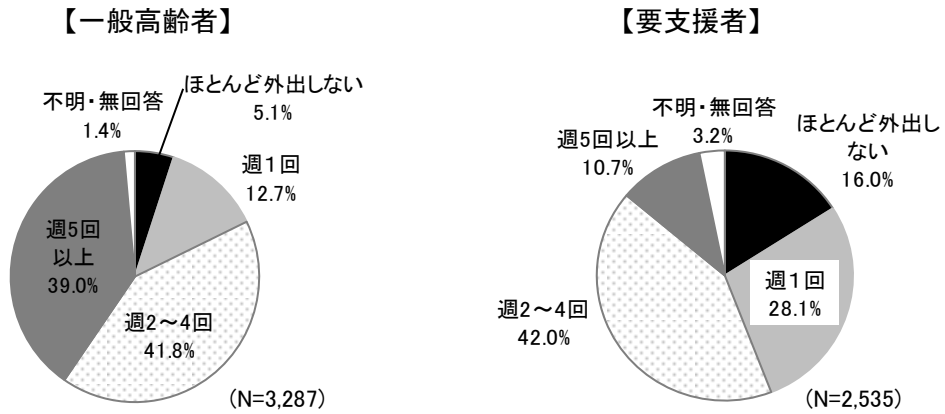
問2(5) 一般高齢者／日常生活圏域別



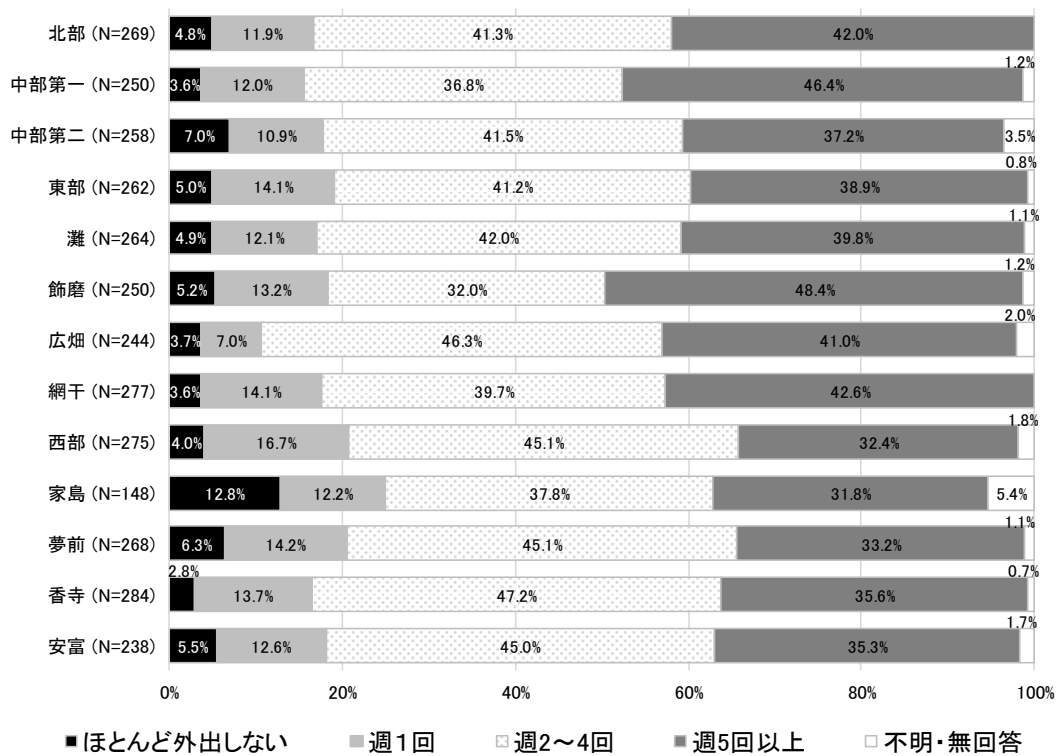
問2(5) 要支援者／日常生活圏域別



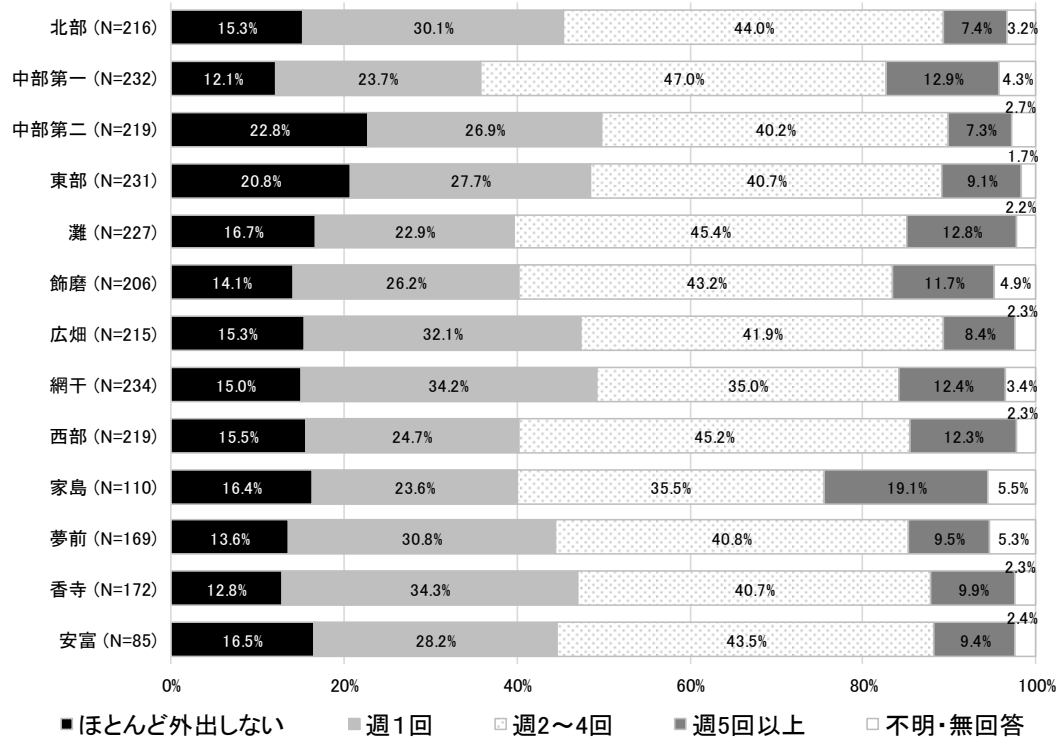
問2(6)週に1回以上は外出していますか



問2(6) 一般高齢者／日常生活圏域別

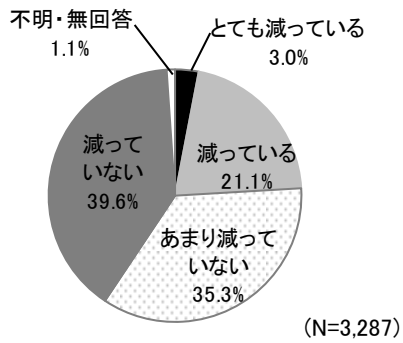


問2(6) 要支援者／日常生活圏域別

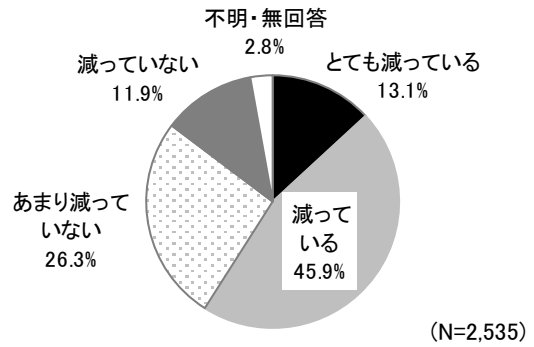


問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

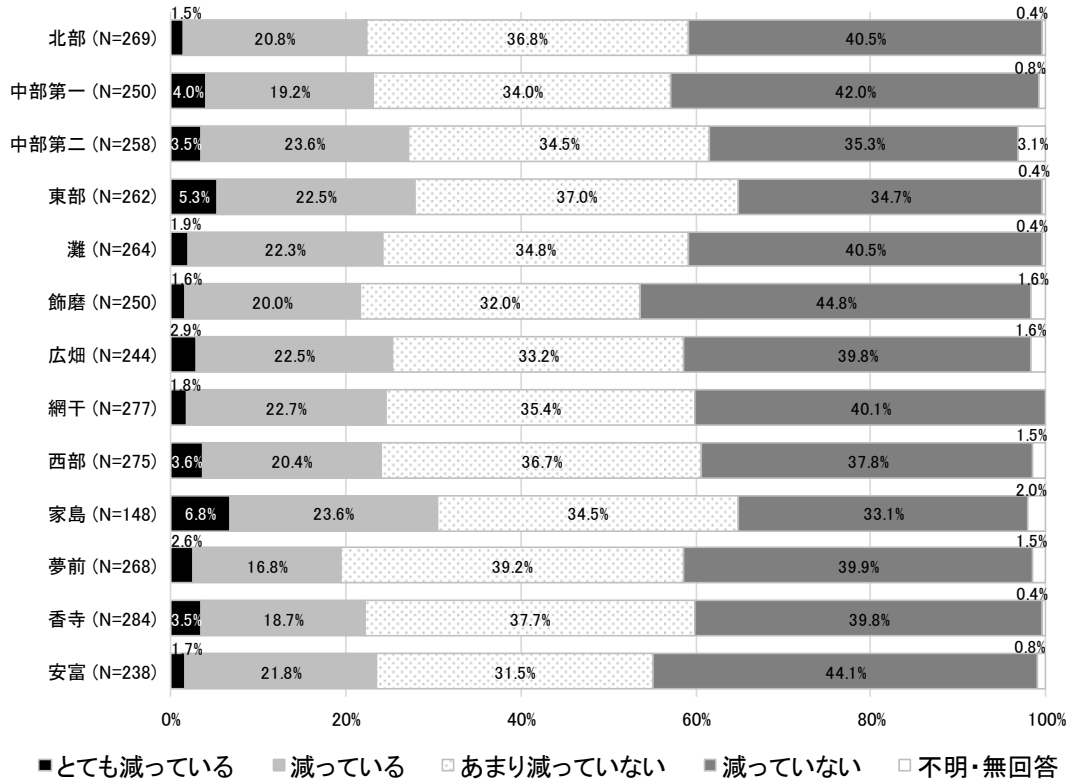
【一般高齢者】



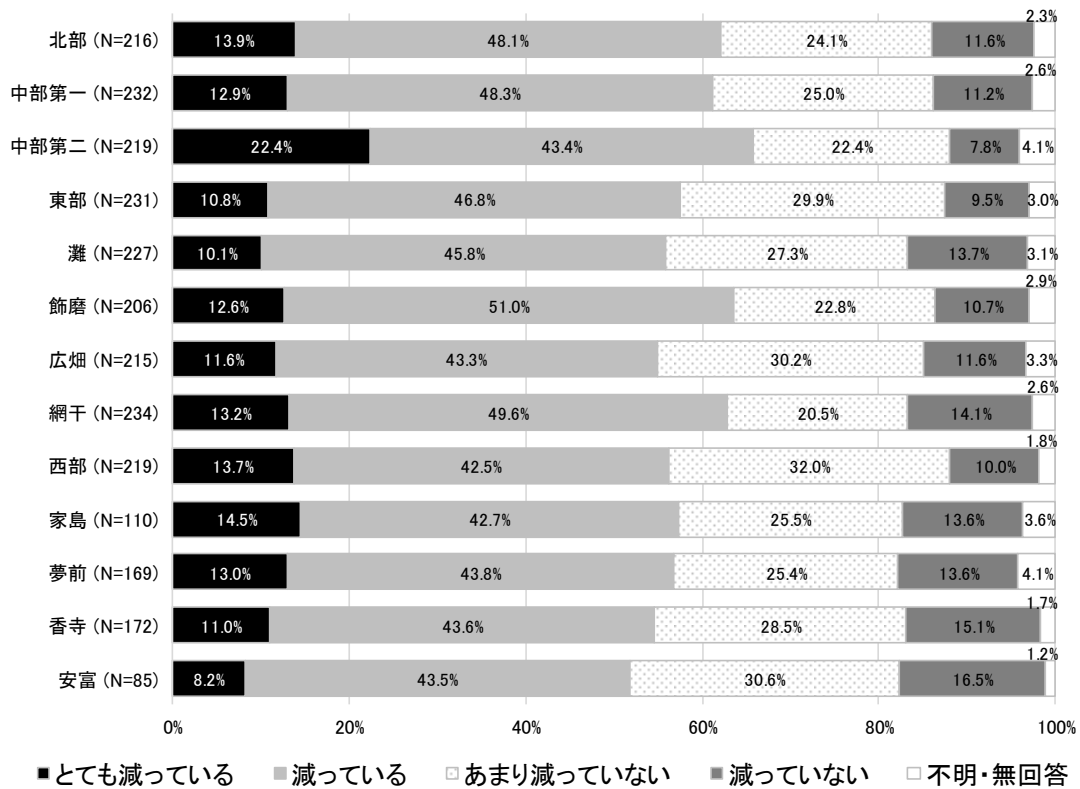
【要支援者】



問2(7) 一般高齢者／日常生活圏域別

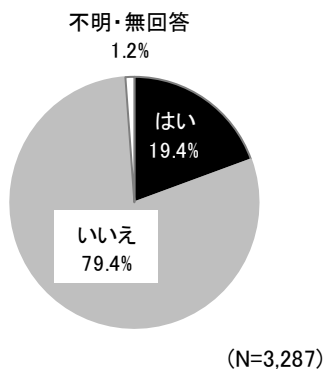


問2(7) 要支援者／日常生活圏域別

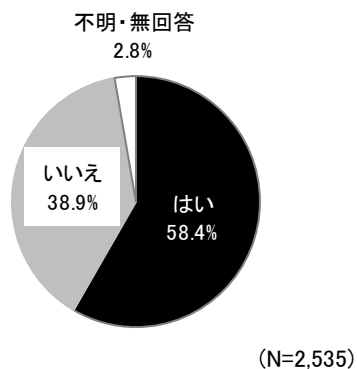


問2(8)外出を控えていますか

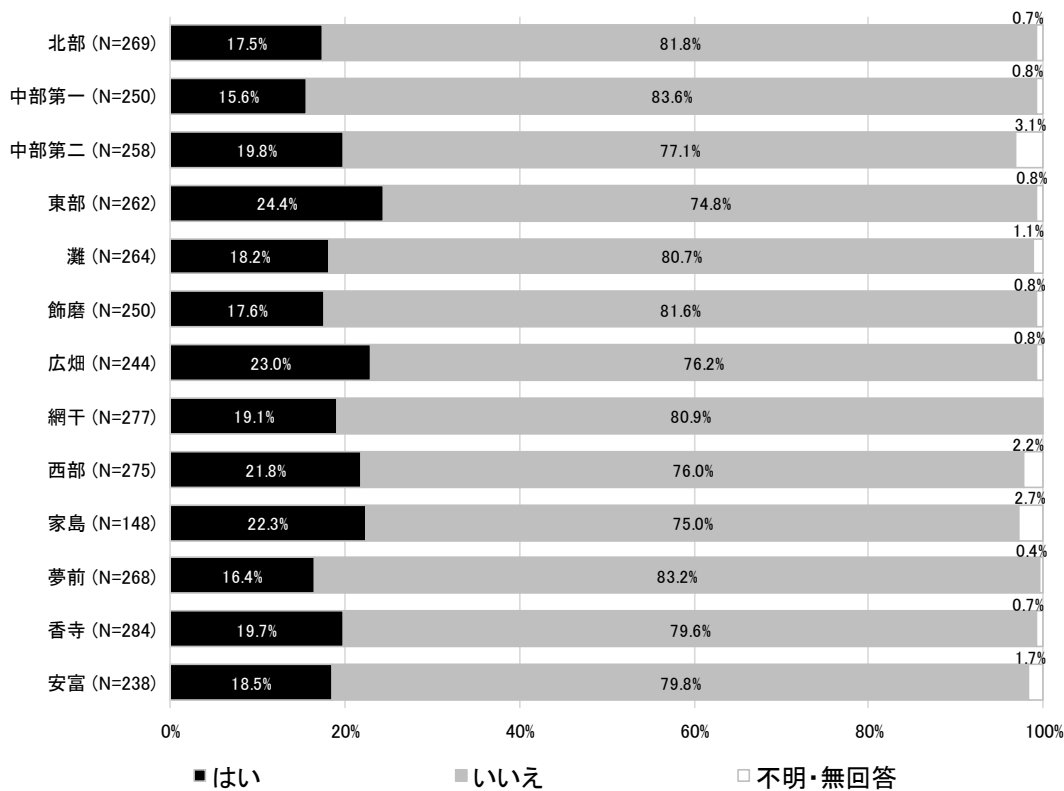
【一般高齢者】



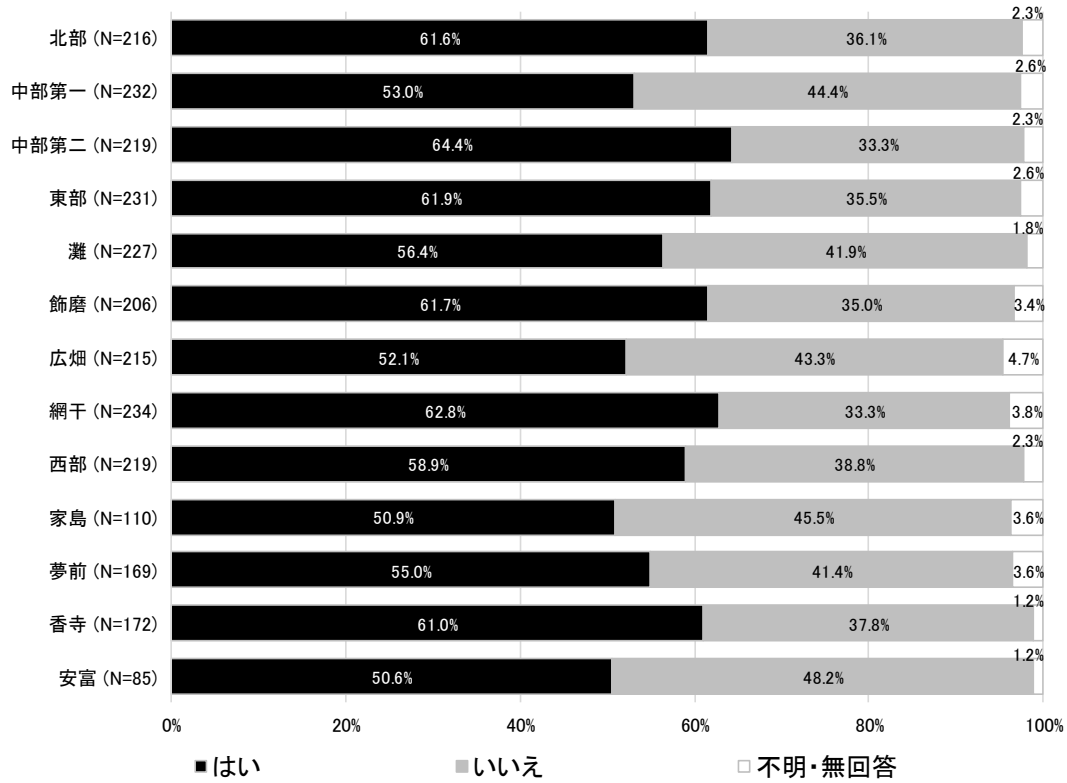
【要支援者】



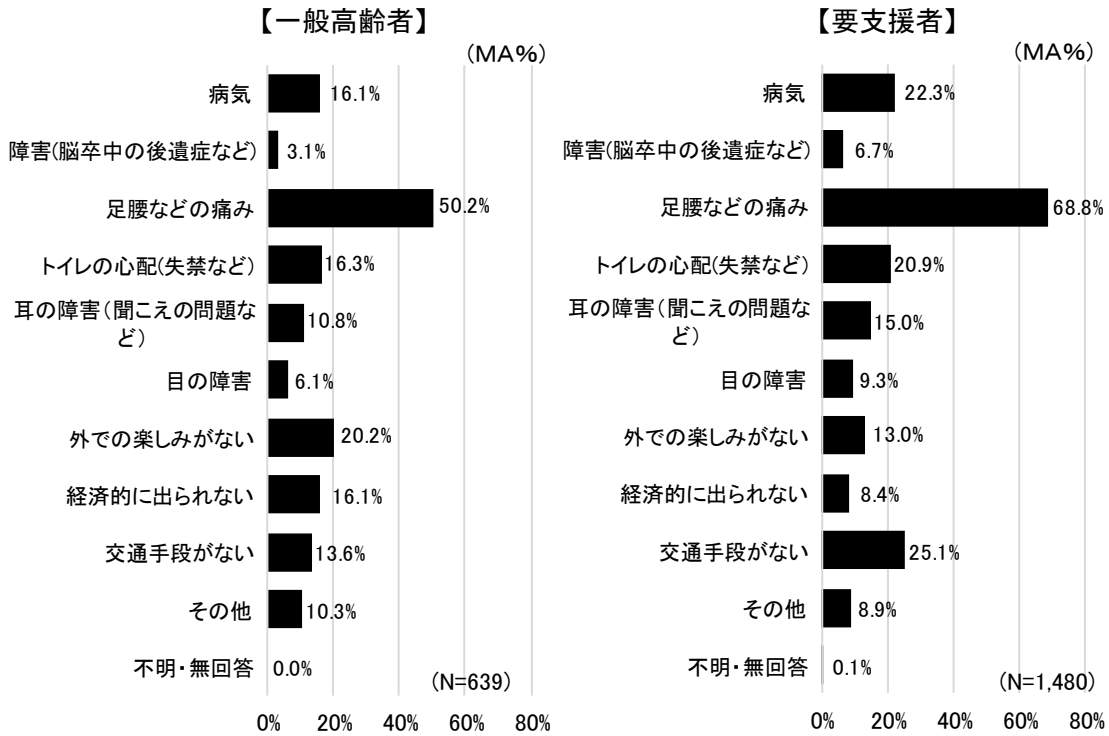
問2(8) 一般高齢者／日常生活圏域別



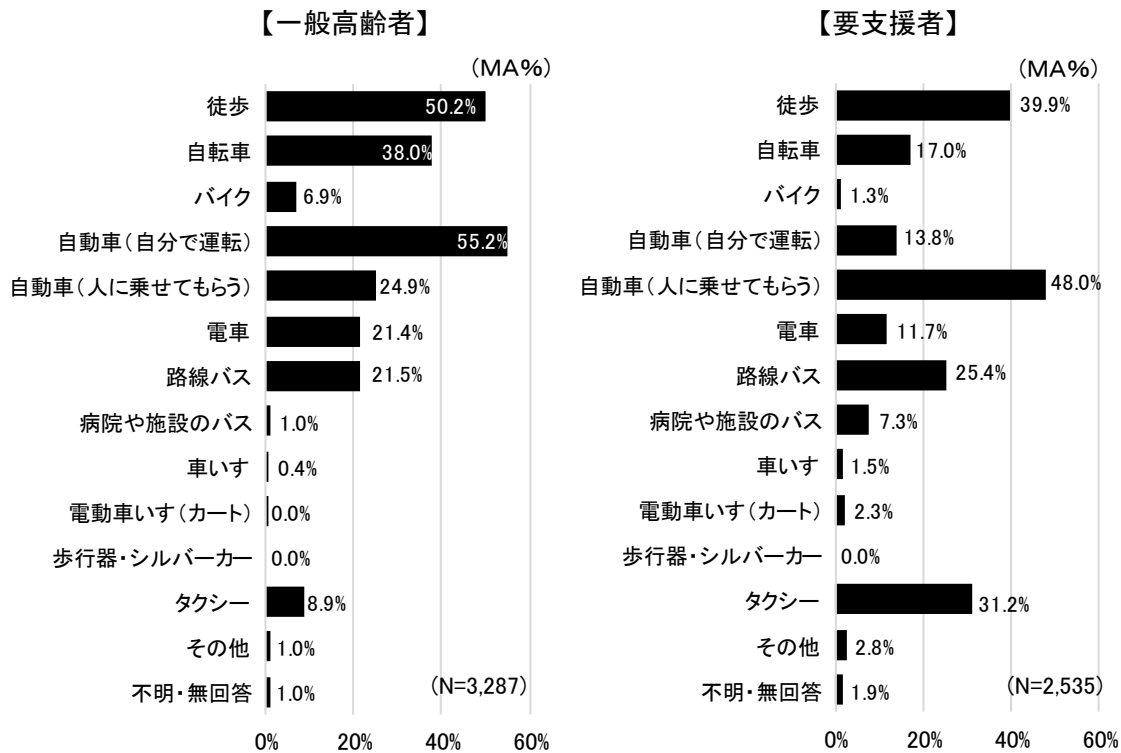
問2(8) 要支援者／日常生活圏域別



【(8)で「1.はい」(外出を控えている)の方のみ】
 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

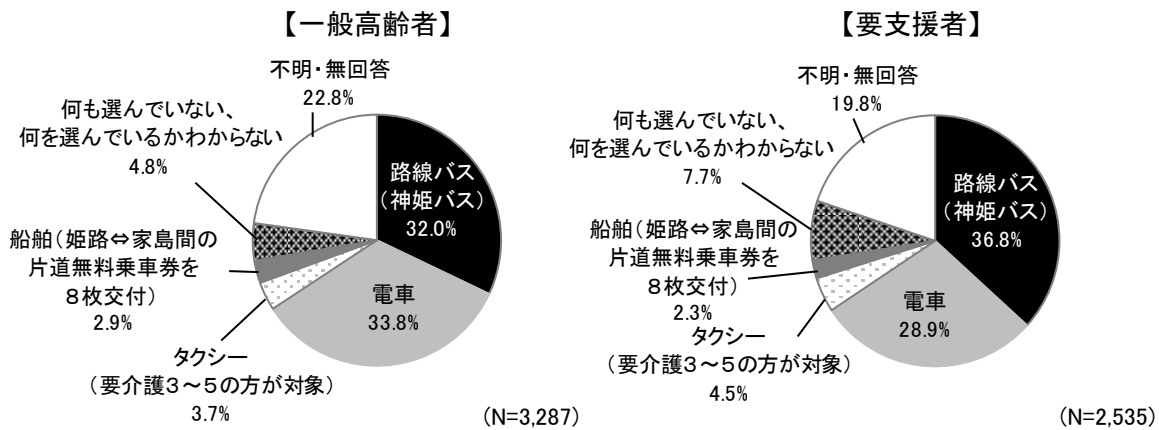


問2(9)外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

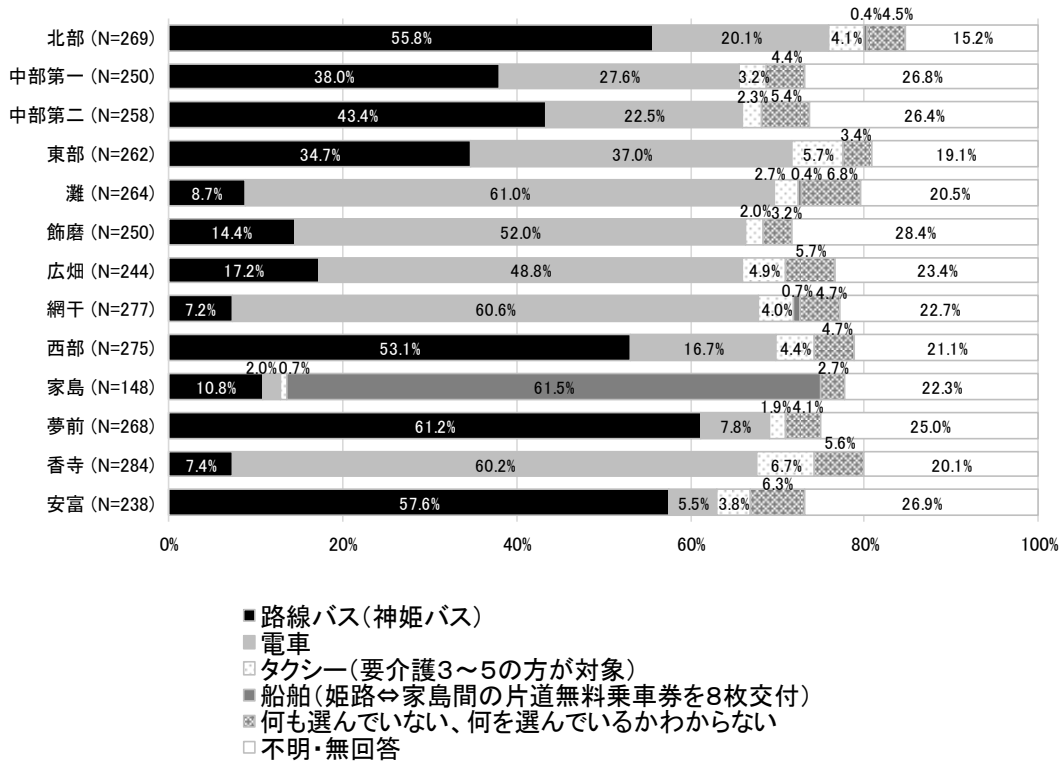


問2(10)75歳以上の方が対象の「姫路市高齢者バス等優待乗車助成事業」で選んでいる交通機関は何ですか。

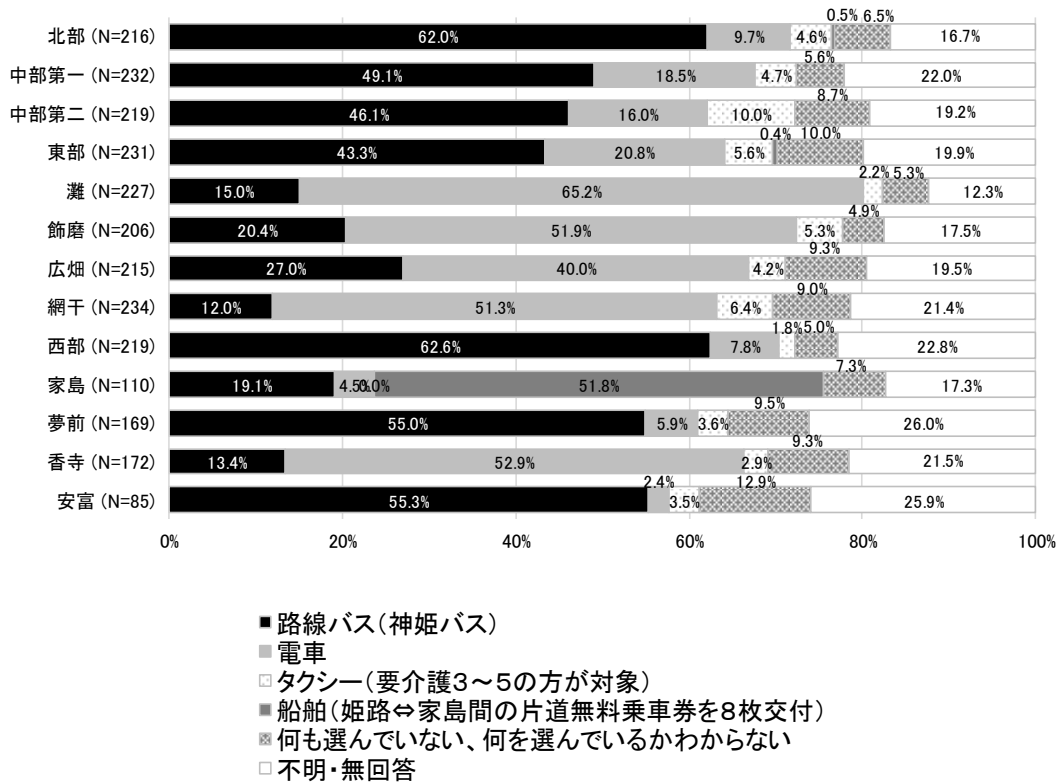
※ 75歳未満の方は将来選択したい交通機関は何ですか。



問2(10) 一般高齢者／日常生活圏域別

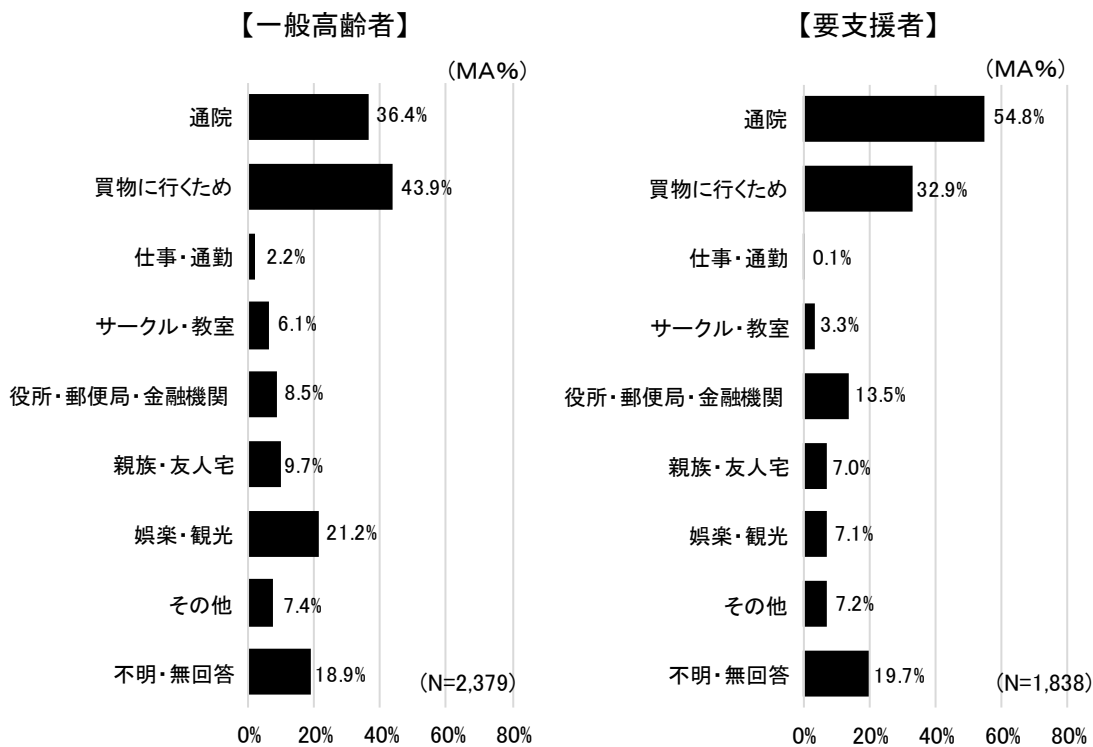


問2(10) 要支援者／日常生活圏域別

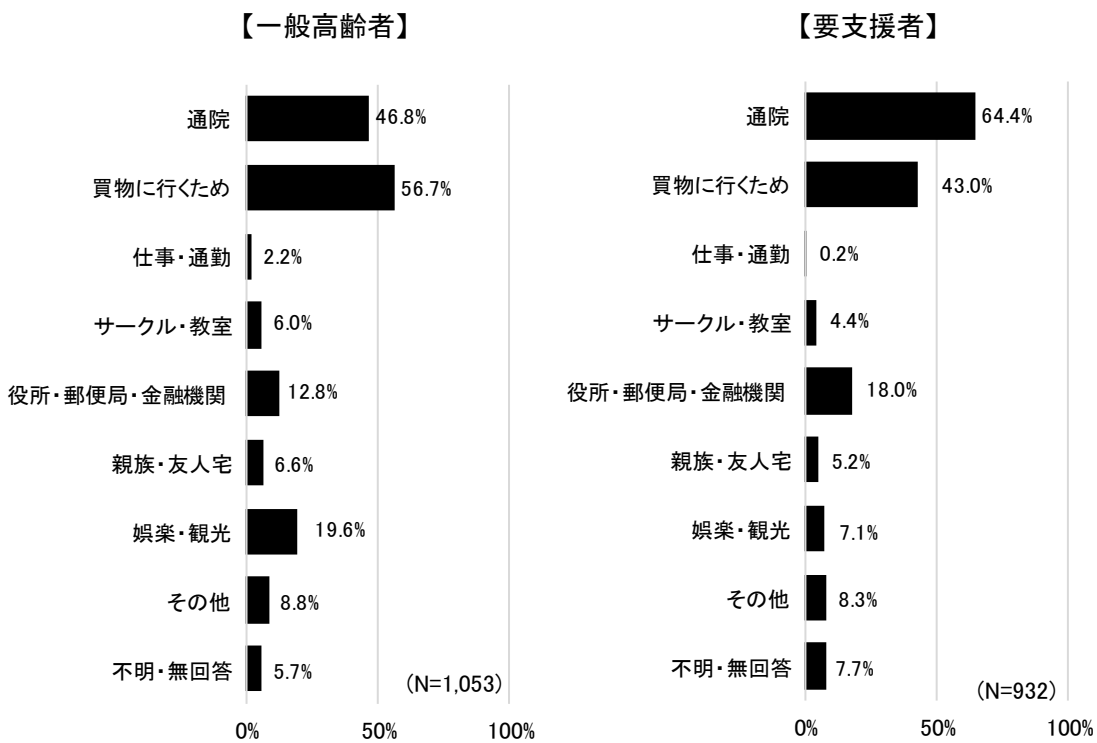


【(10)で「1.路線バス」～「4.船舶」の方のみ】

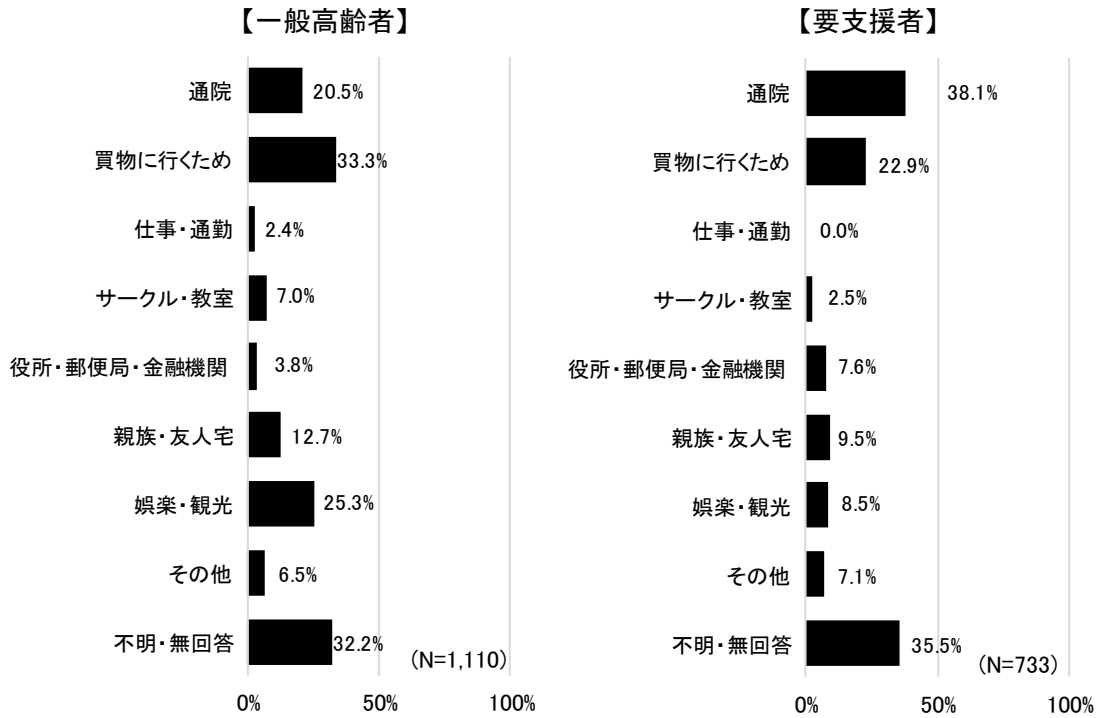
バス、電車、船舶、タクシーを利用するときの主な目的は何ですか(最大2つまで選択)



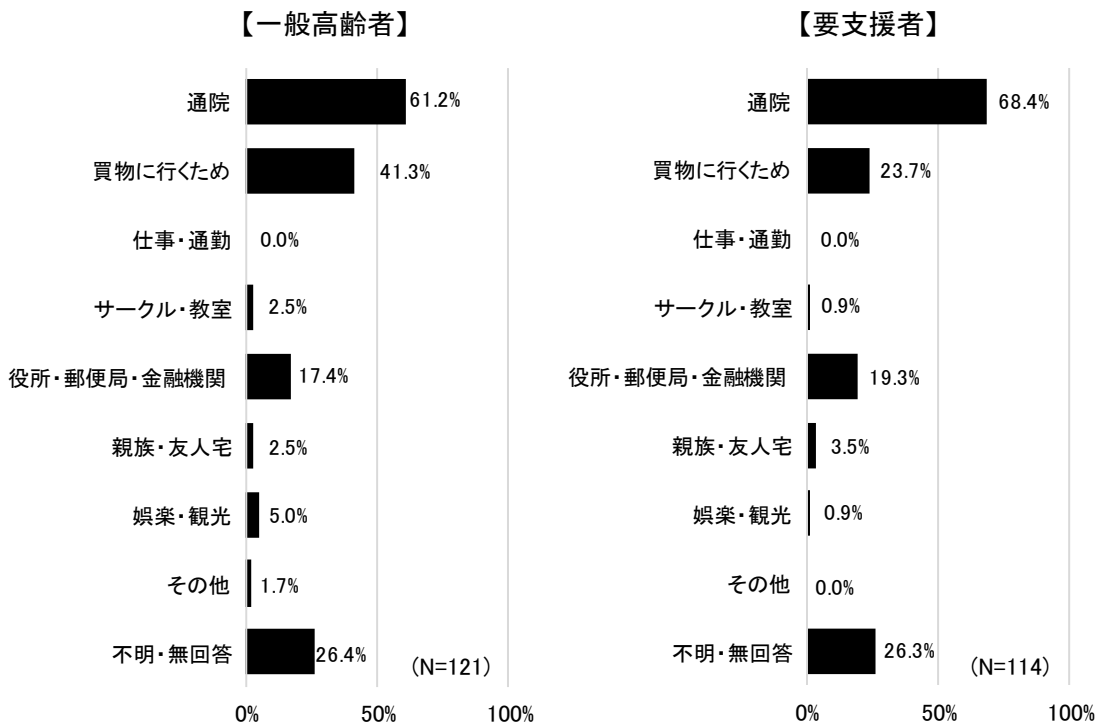
【(10)で「1.路線バス」の方のみ】



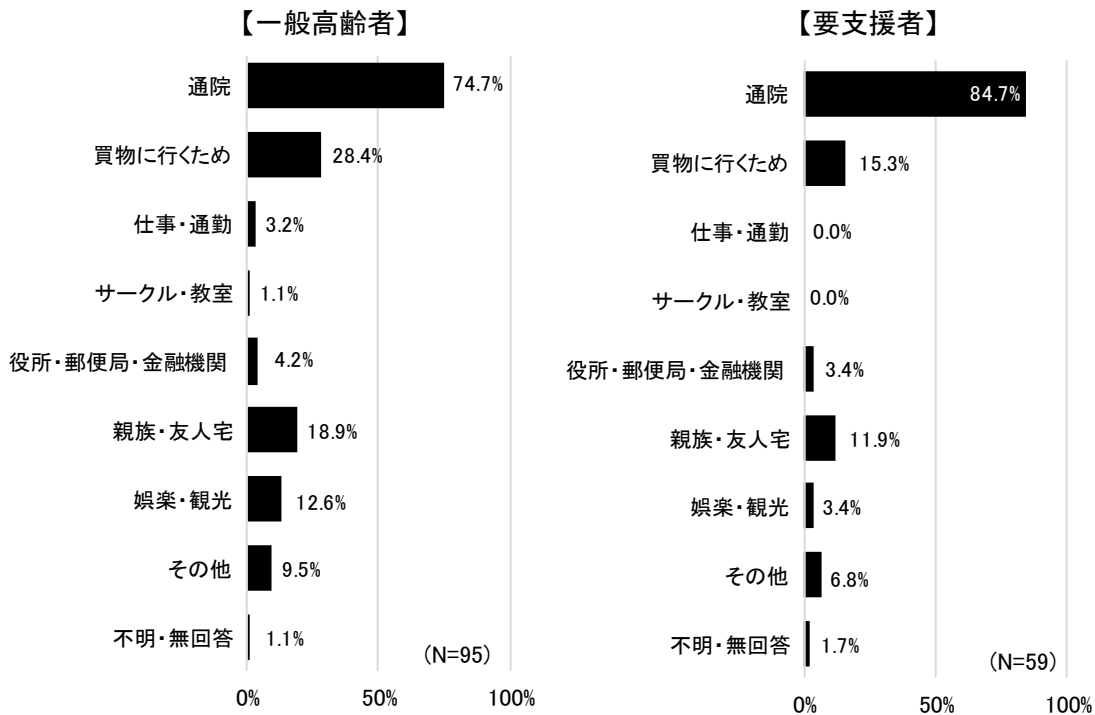
【(10)で「2. 電車」の方のみ】



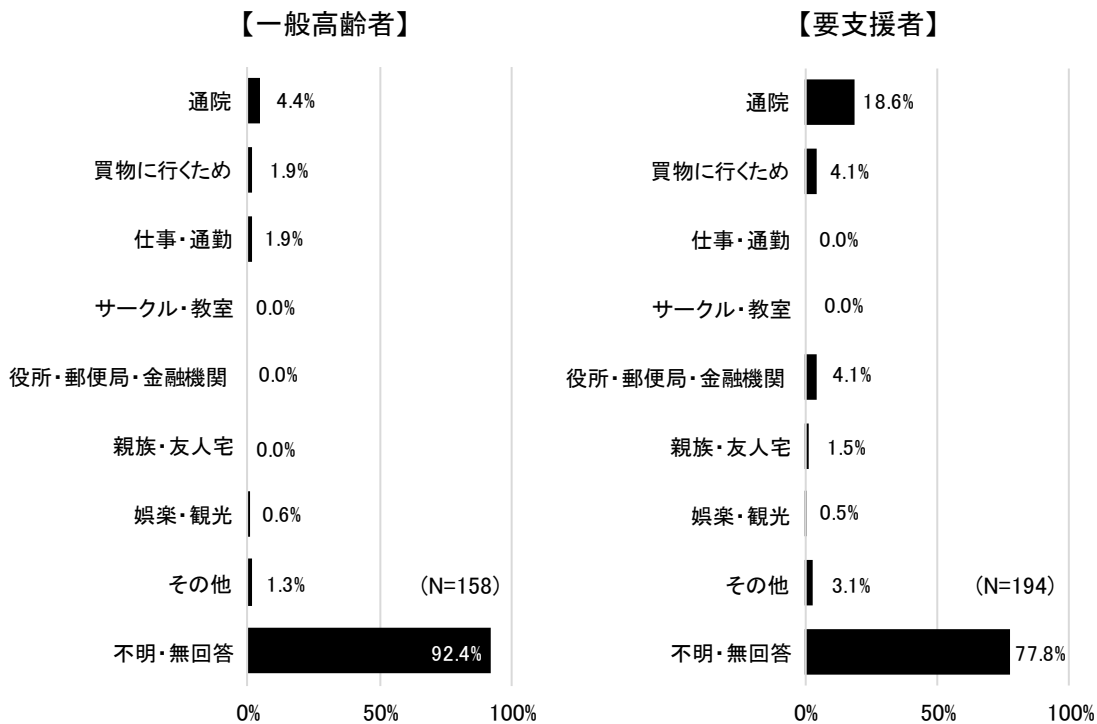
【(10)で「3. タクシー」の方のみ】



【(10)で「4. 船舶」の方のみ】



【(10)で「5. 何も選んでいない、何を選んでいるかわからない」の方のみ】

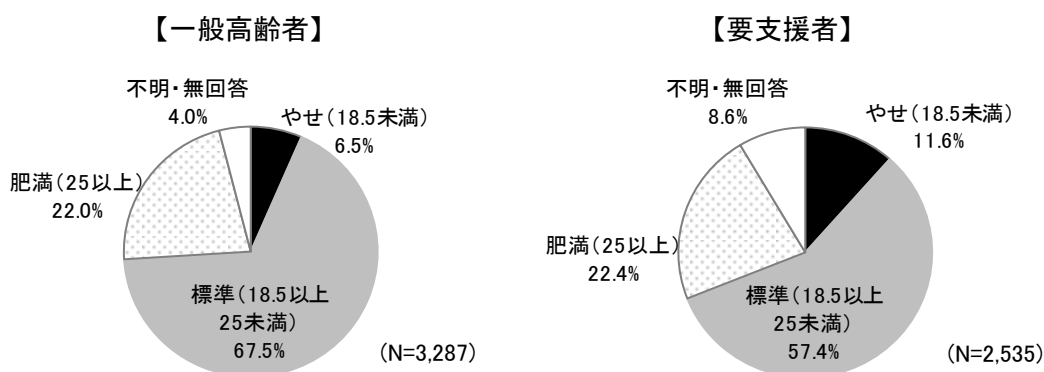


4 食べることについて

BMI がやせの割合は一般高齢者では 1 割未満となったが、要支援者で 1 割を超える結果となり、要支援者のほうが低栄養の傾向が見られた。

要支援者において、半年前に比べて固いものが食べにくくなった割合は半数以上、お茶や汁物でむせる人も 4 割を超える結果となり、要支援者は食事で不便さを感じている割合が一般高齢者より高い結果となった。また、6か月間で体重が2～3kg減った割合は一般高齢者で約 1 割だが、要支援者では 2 割を超える結果となり、食事の不便さと関連している可能性が伺える。

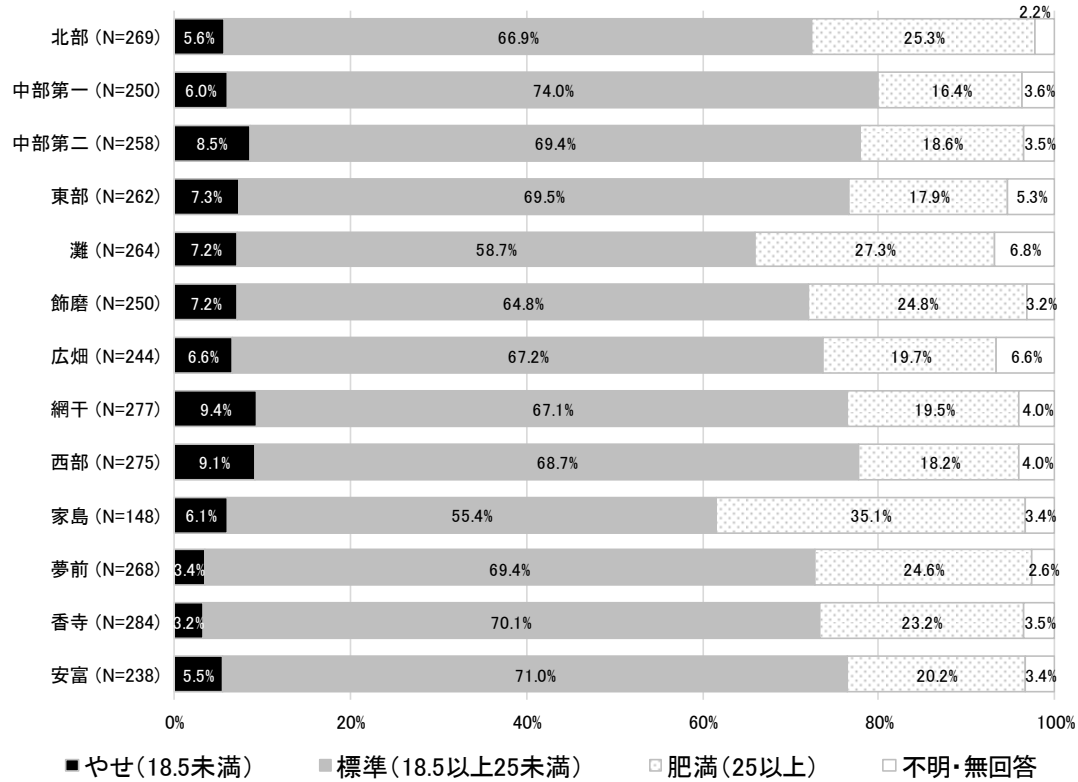
問3(1) BMI(低栄養判定)



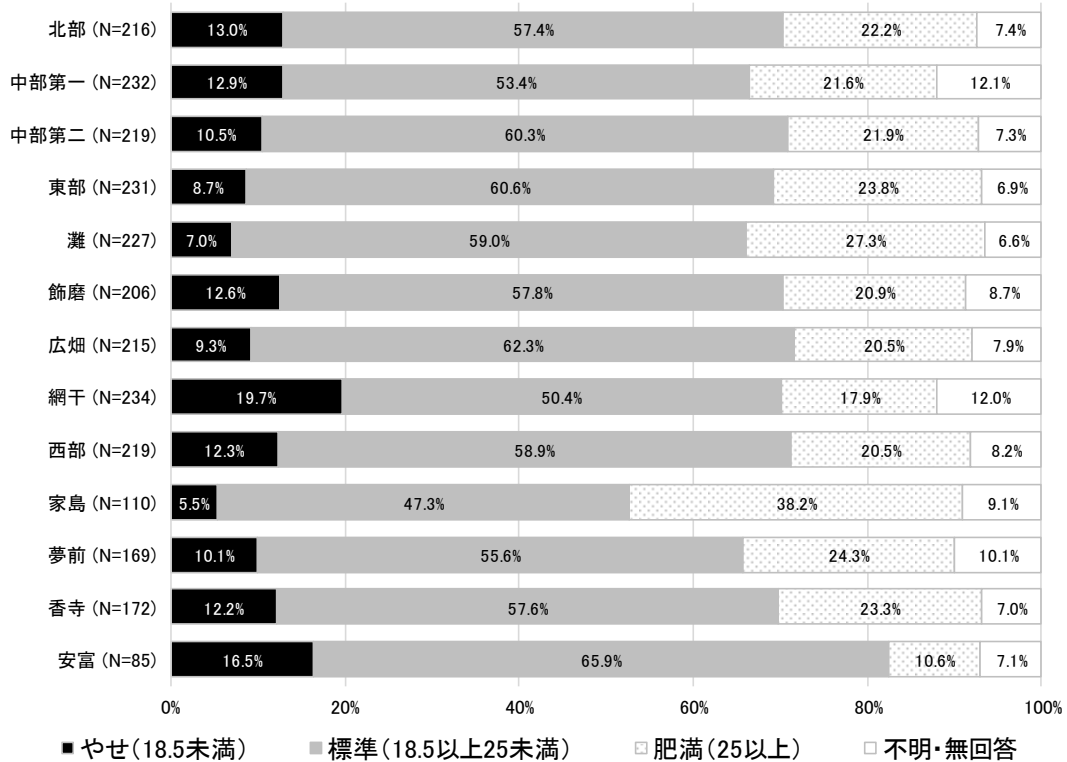
•BMI は[体重(kg)]÷[身長(m)の 2 乗]にて算出

•BMI が「やせ(18.5 未満)」の場合、「低栄養の疑いあり」として集計。

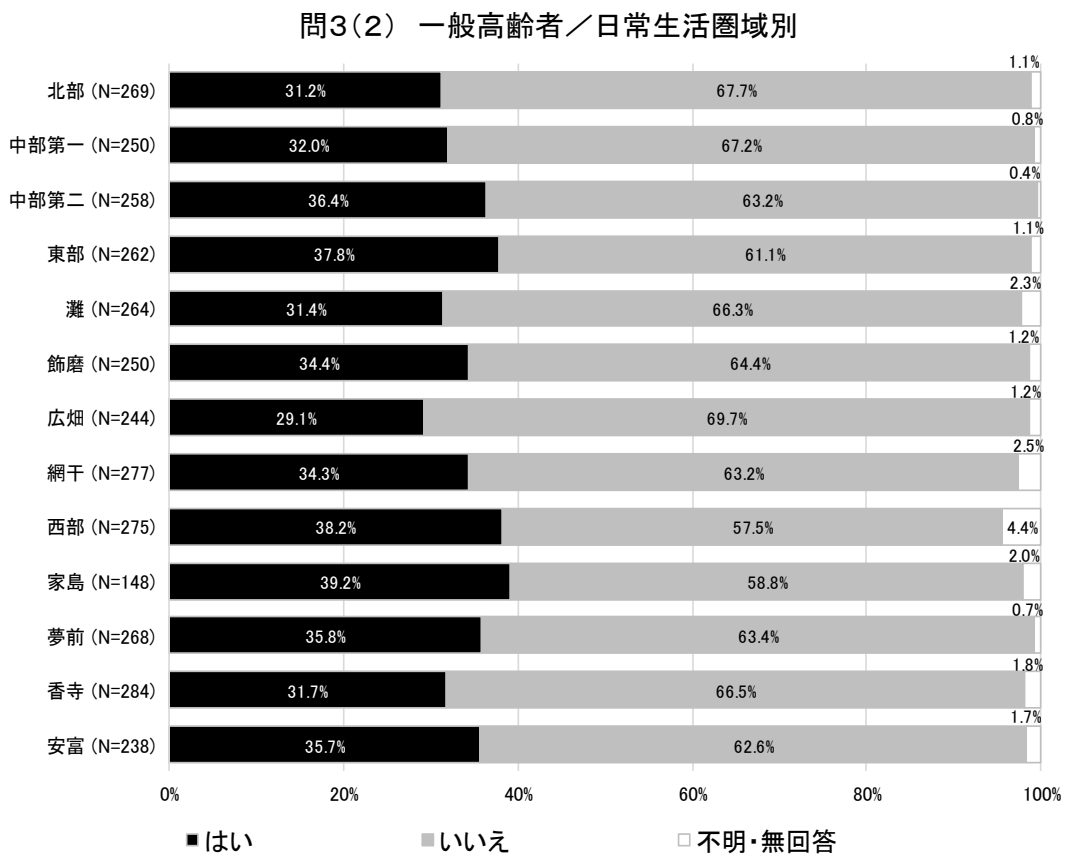
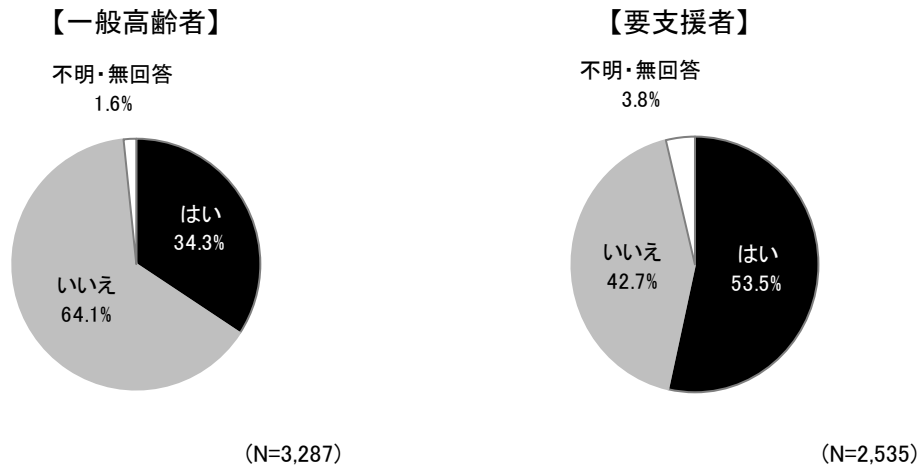
問3(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



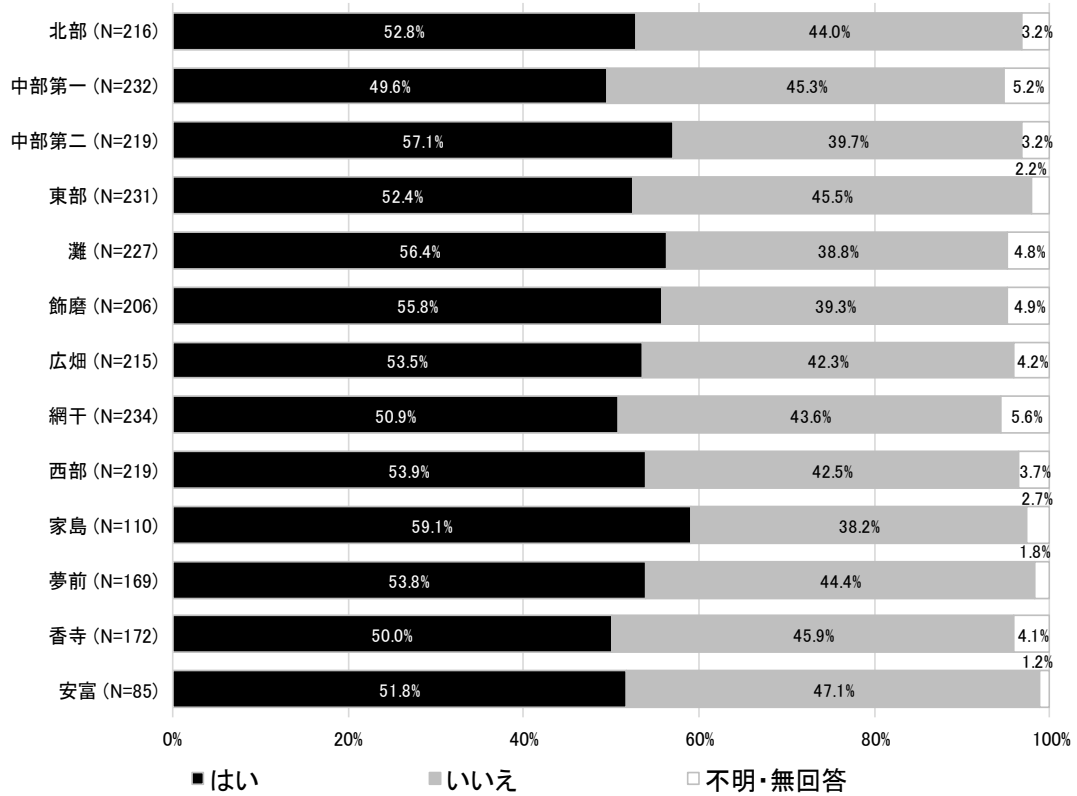
問3(1) 要支援者／日常生活圏域別



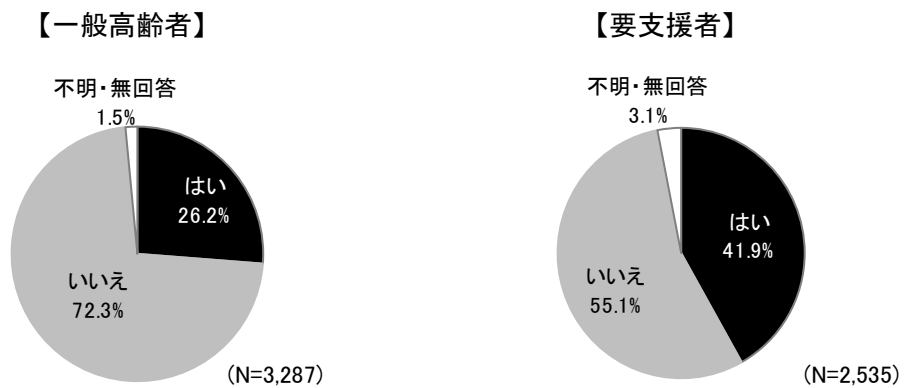
問3 (2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか



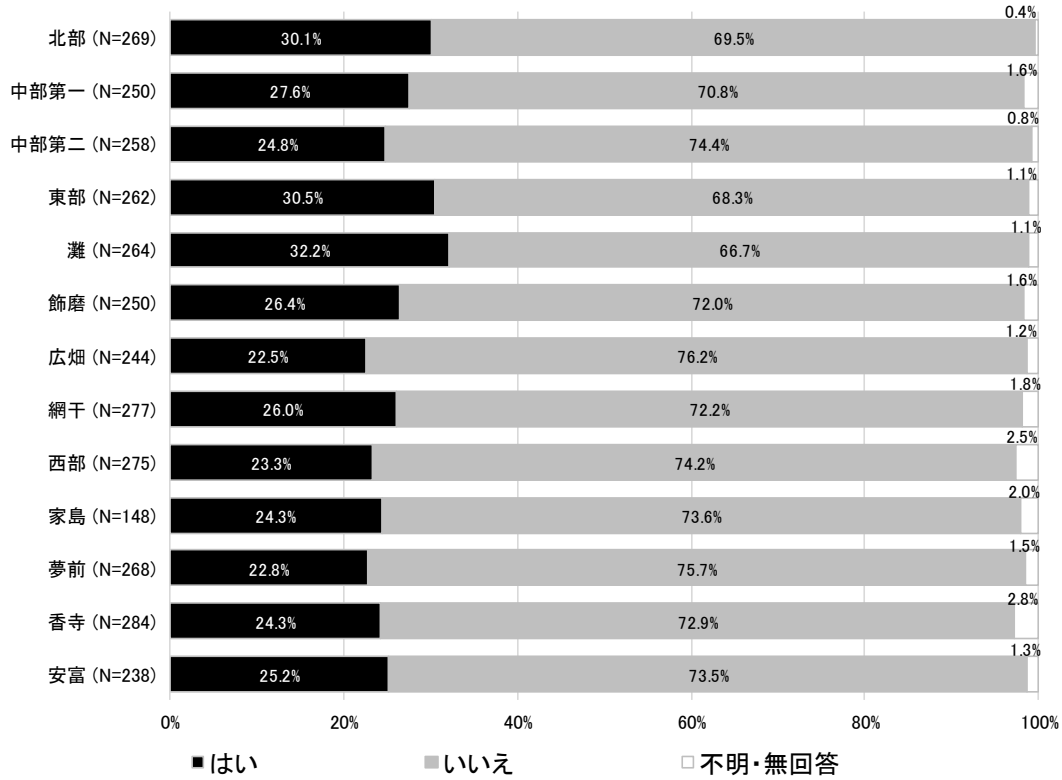
問3(2) 要支援者／日常生活圏域別



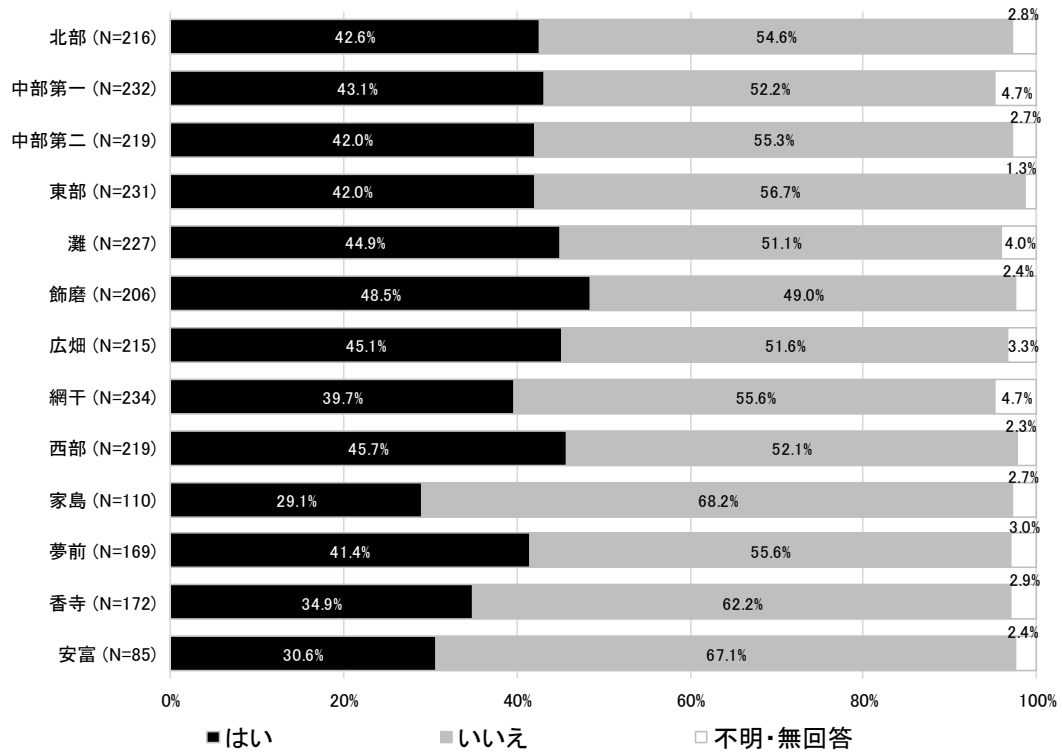
問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか



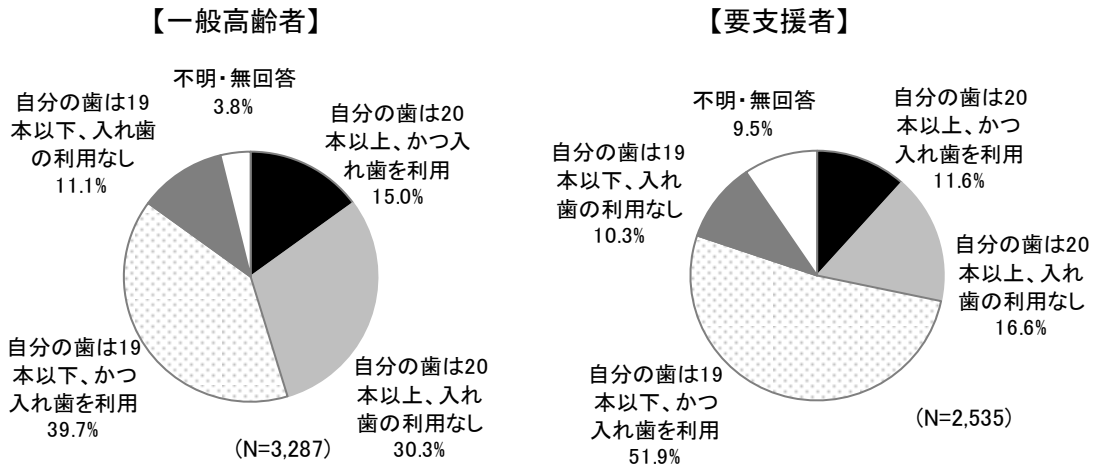
問3(3) 一般高齢者／日常生活圏域別



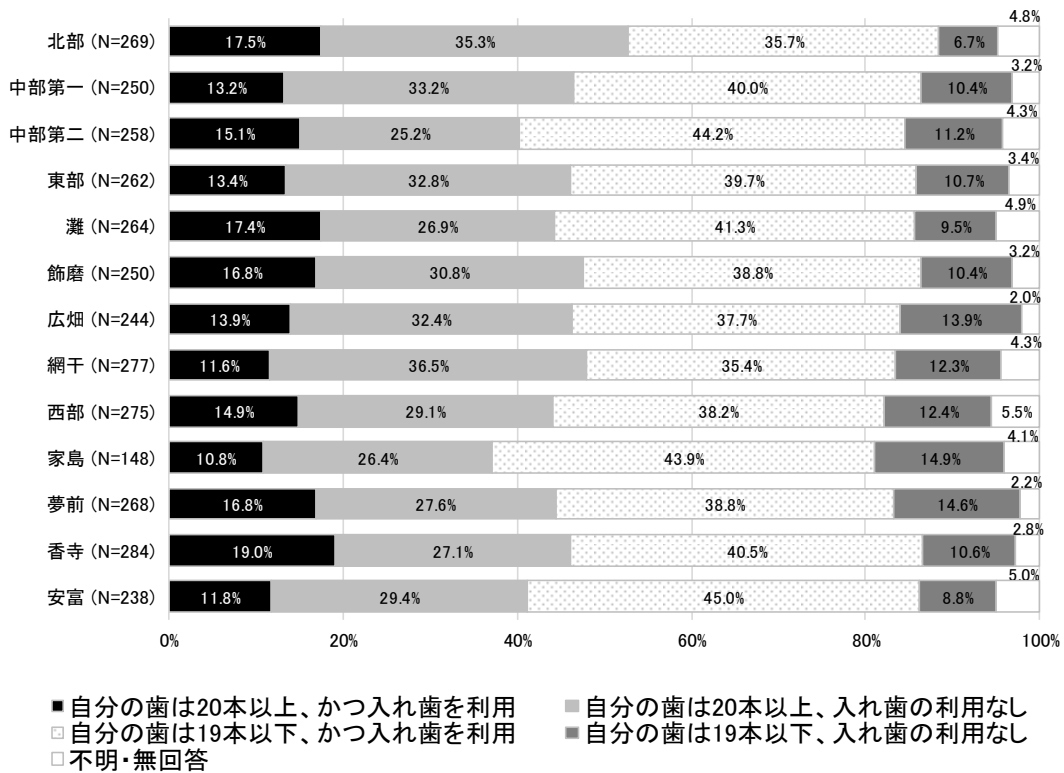
問3(3) 要支援者／日常生活圏域別



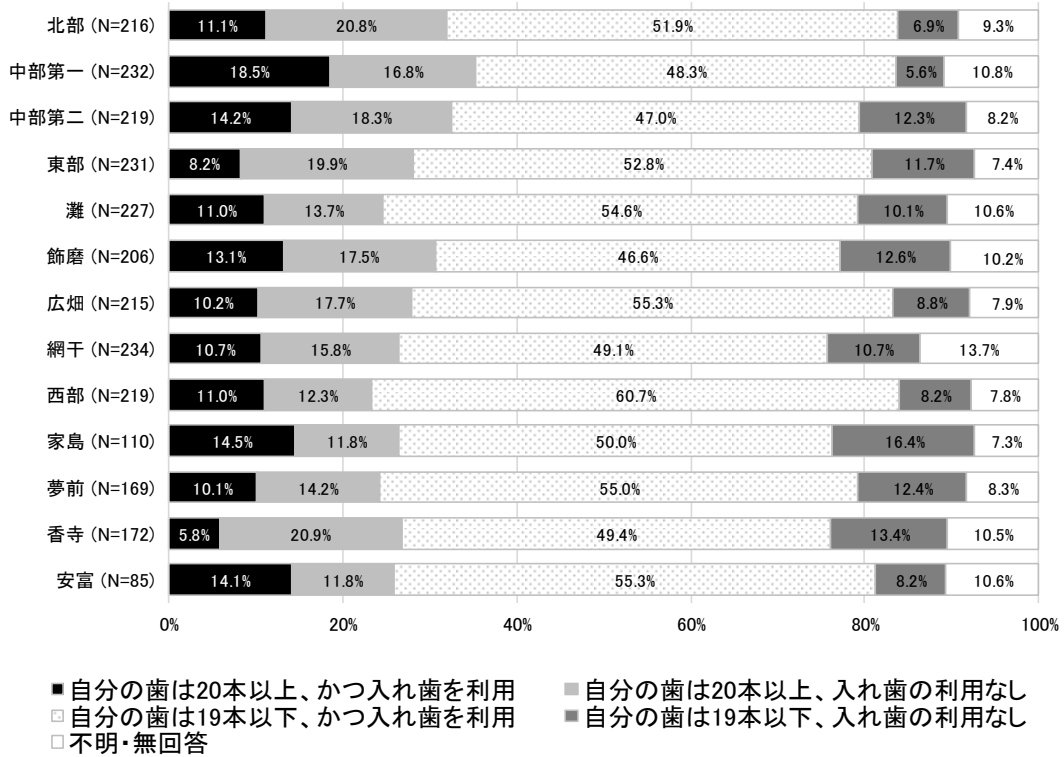
問3 (4) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)



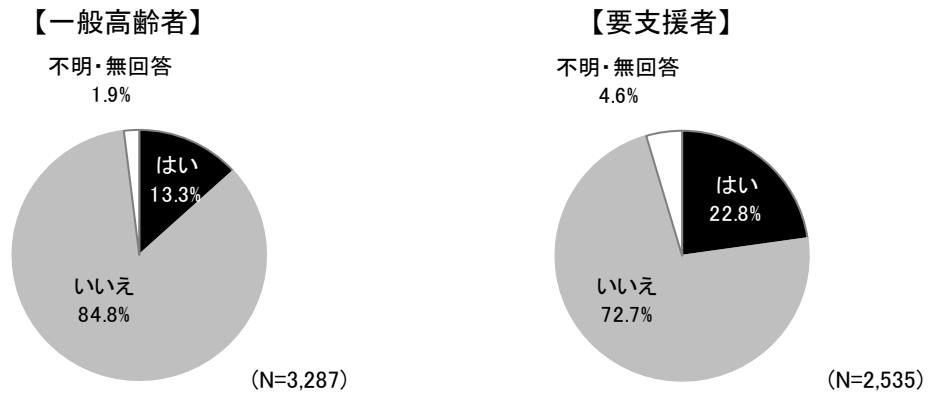
問3(4) 一般高齢者／日常生活圏域別



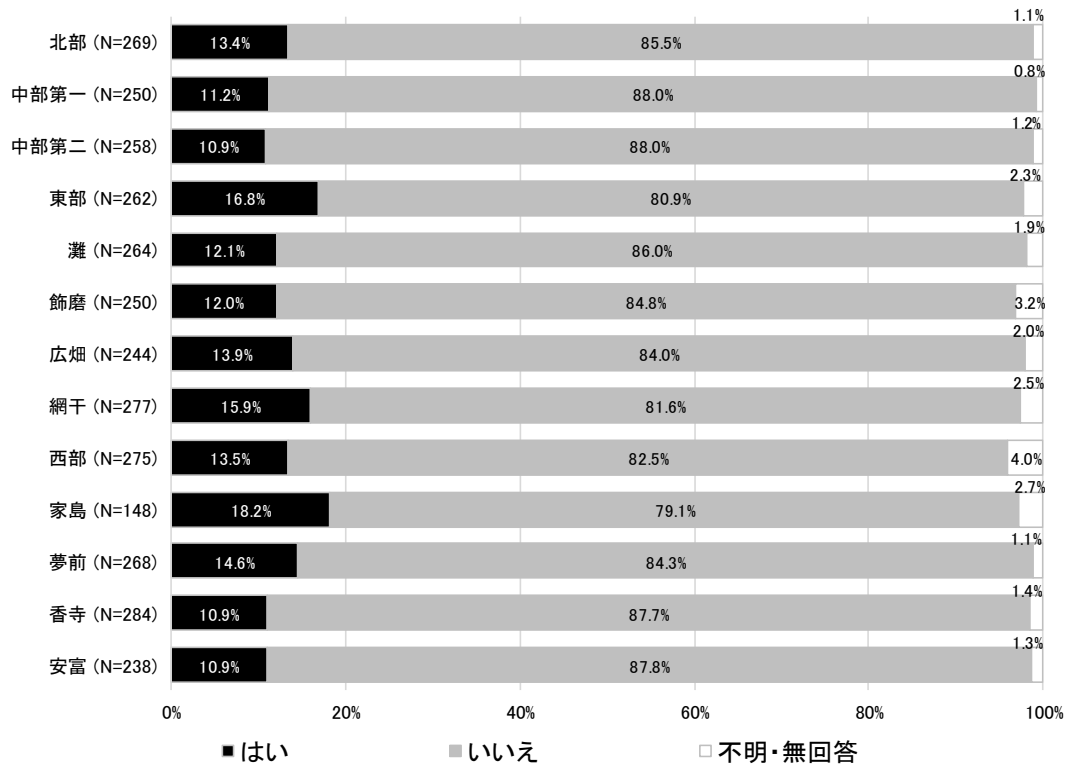
問3(4) 要支援者／日常生活圏域別



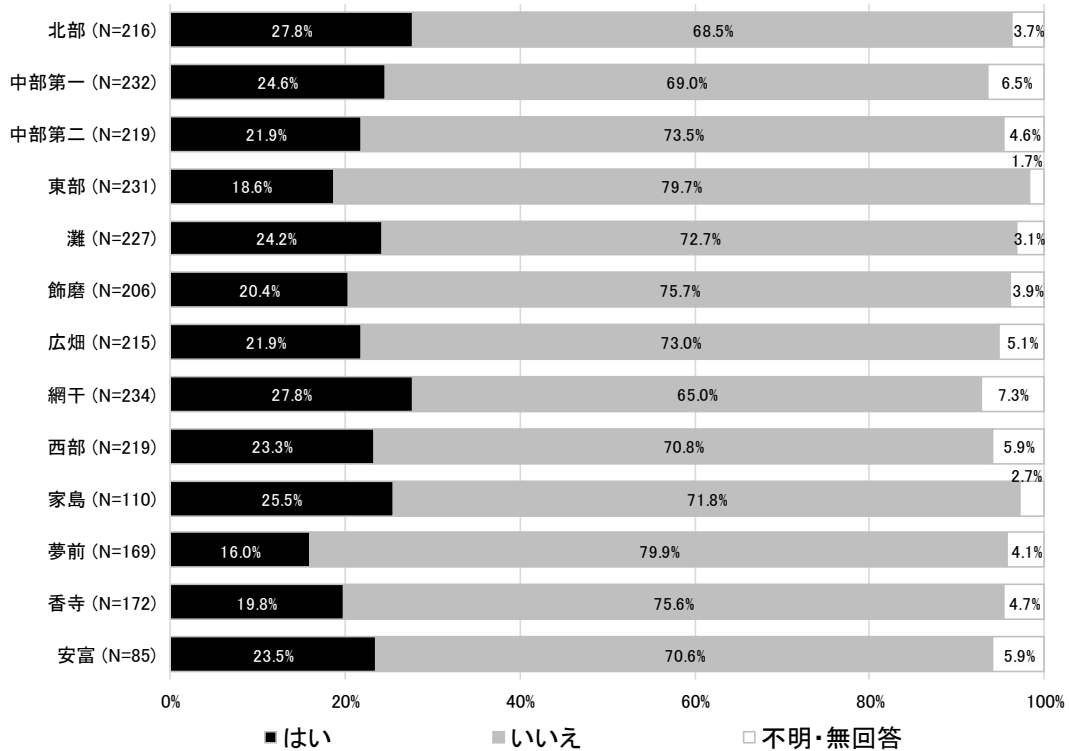
問3 (5) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか



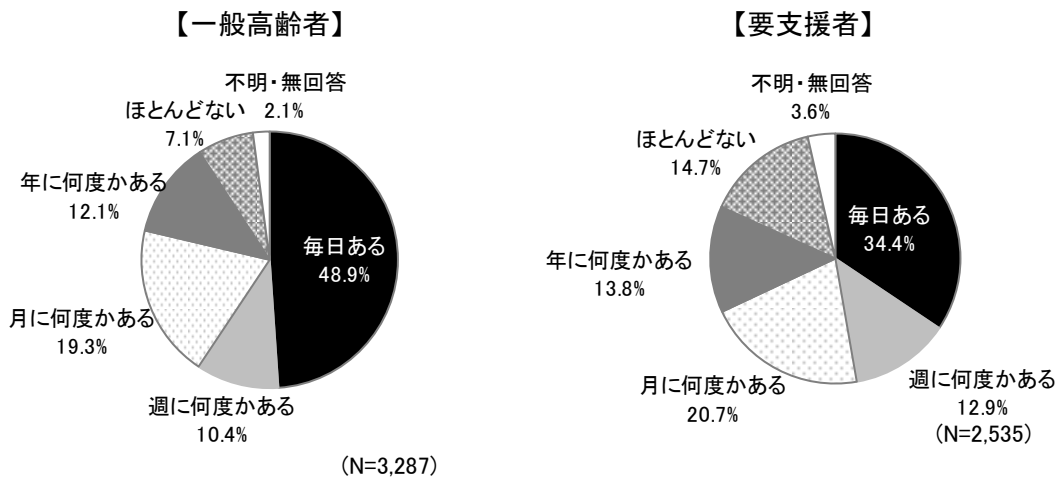
問3(5) 一般高齢者／日常生活圏域別



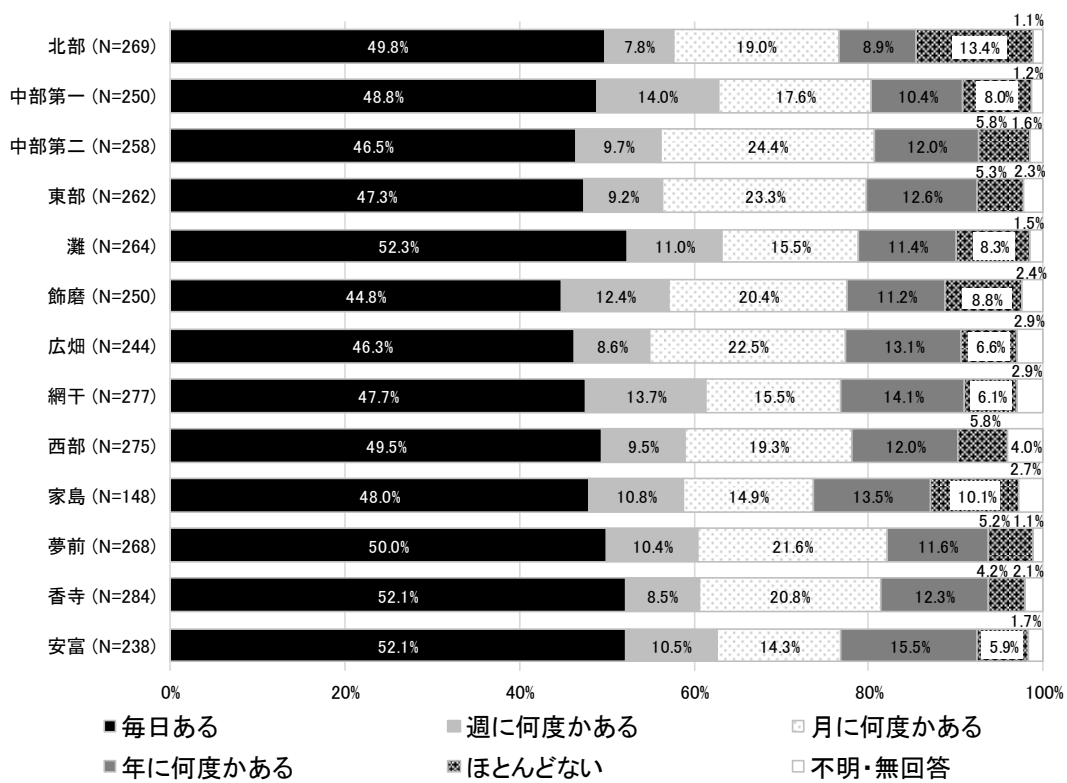
問3(5) 要支援者／日常生活圏域別



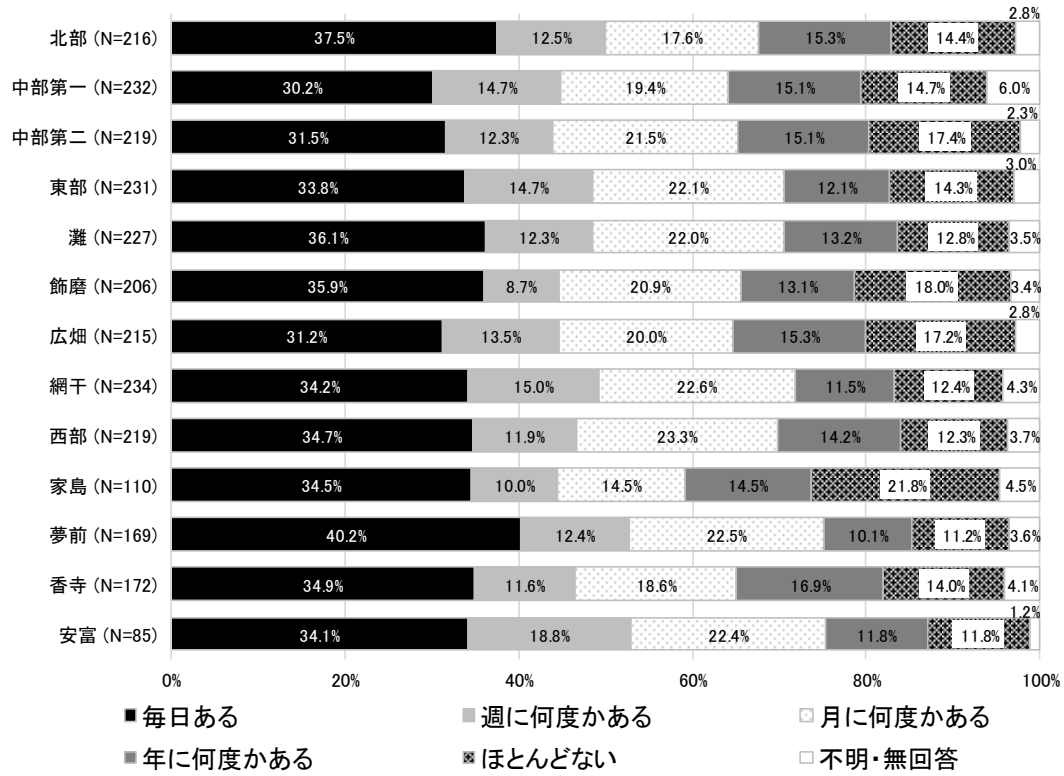
問3(6)どなたかと食事をとる機会がありますか



問3(6) 一般高齢者／日常生活圏域別



問3(6) 要支援者／日常生活圏域別

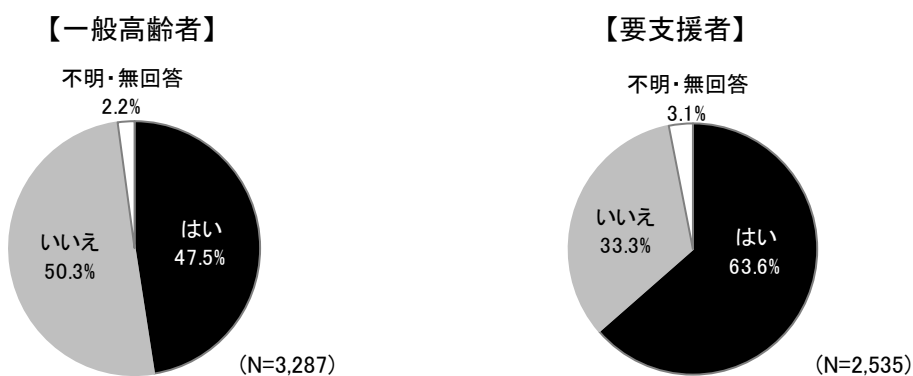


5 毎日の生活について

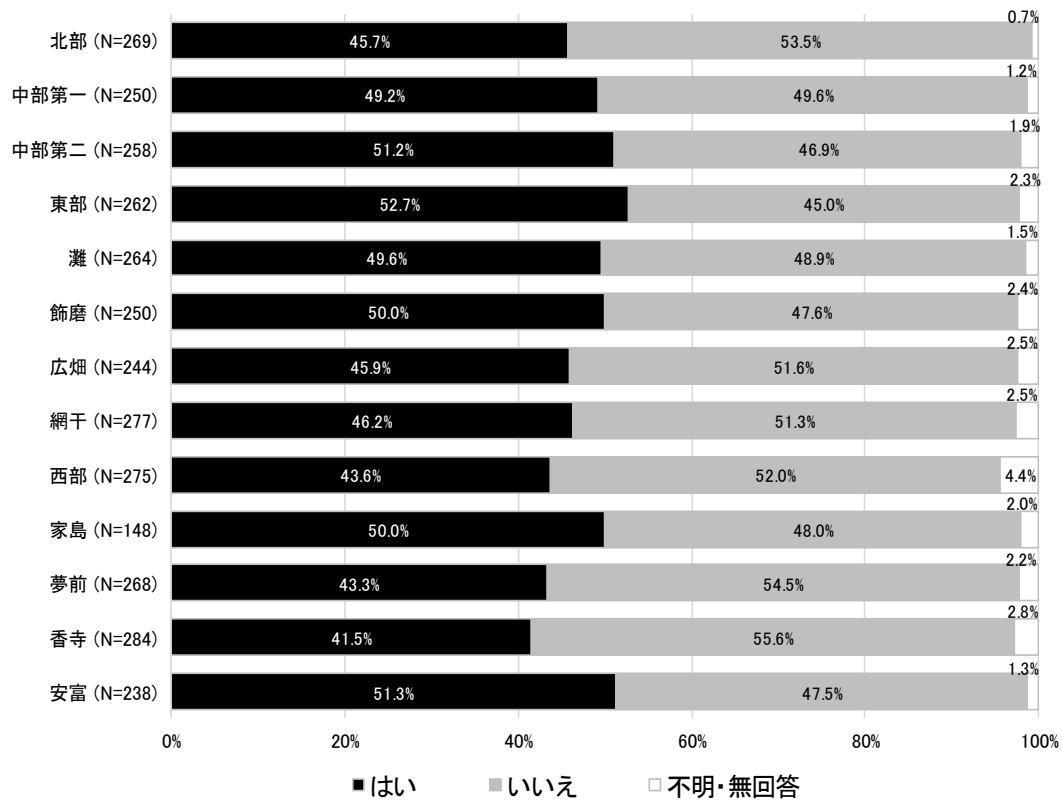
1人で外出しているかについて、一般高齢者はできるし、していると回答した人の割合は8割を超えたが、要支援者は4割程度となり、大きく差異が見られた。また、自分で買い物をしているかについて見ると、要支援者であっても半数以上の人はできるし、していると回答されている。

趣味の有無について、趣味ありと回答した人の割合は要支援者より一般高齢者が高い割合を示したが、一般高齢者で思いつかないと回答した人の割合は2割を超える結果となった。また、生きがいがあると回答した人の割合は一般高齢者が要支援者より高い割合を示したものの、一般高齢者で思いつかないと回答した人の割合は3割を超える結果となった。

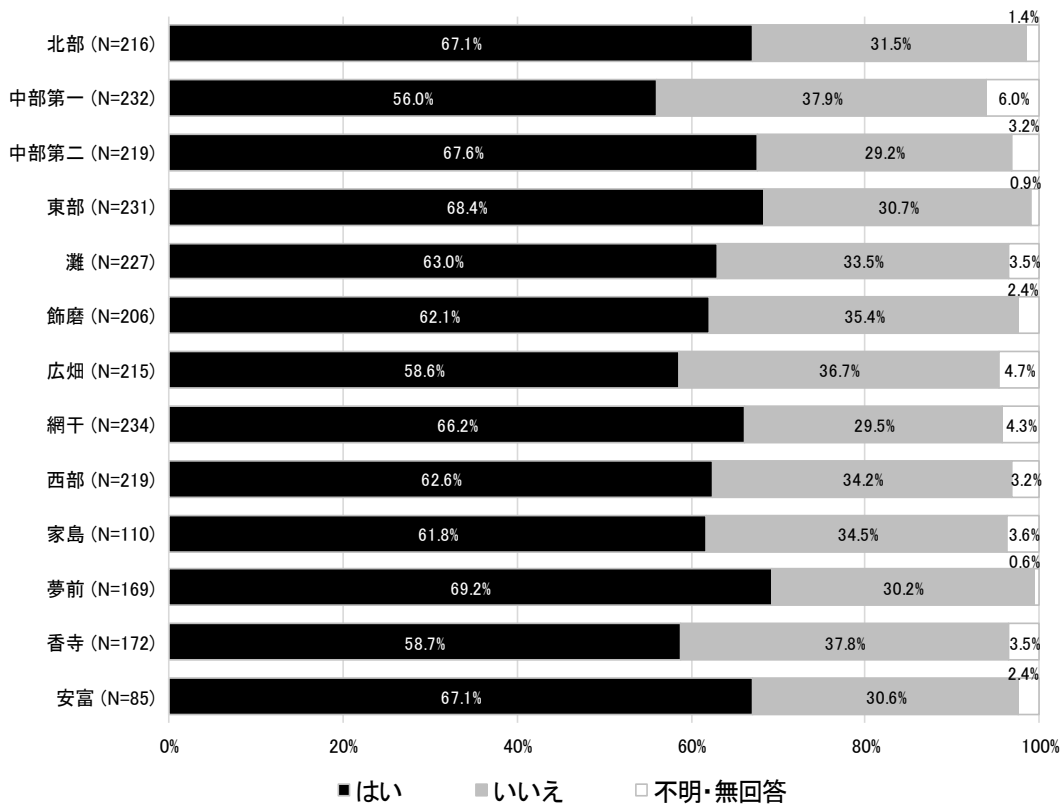
問4(1)物忘れが多いと感じますか



問4(1) 一般高齢者／日常生活圏域別

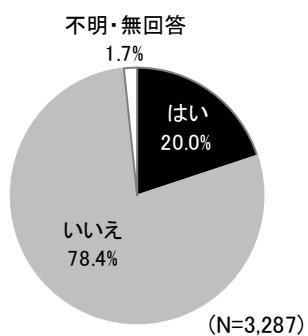


問4(1) 要支援者／日常生活圏域別

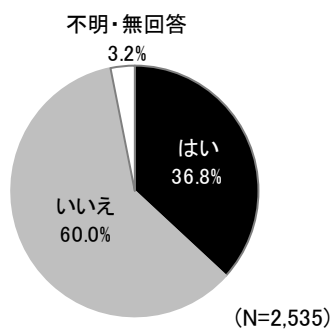


問4(2) 今日が何月何日かわからない時がありますか

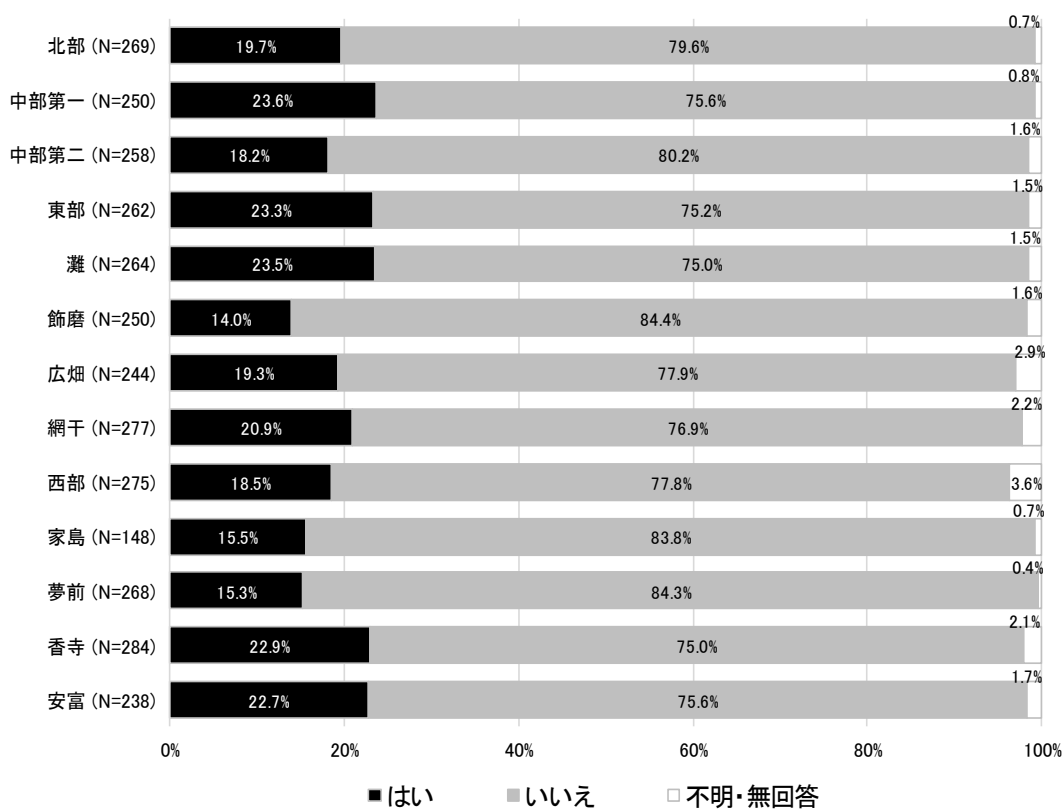
【一般高齢者】



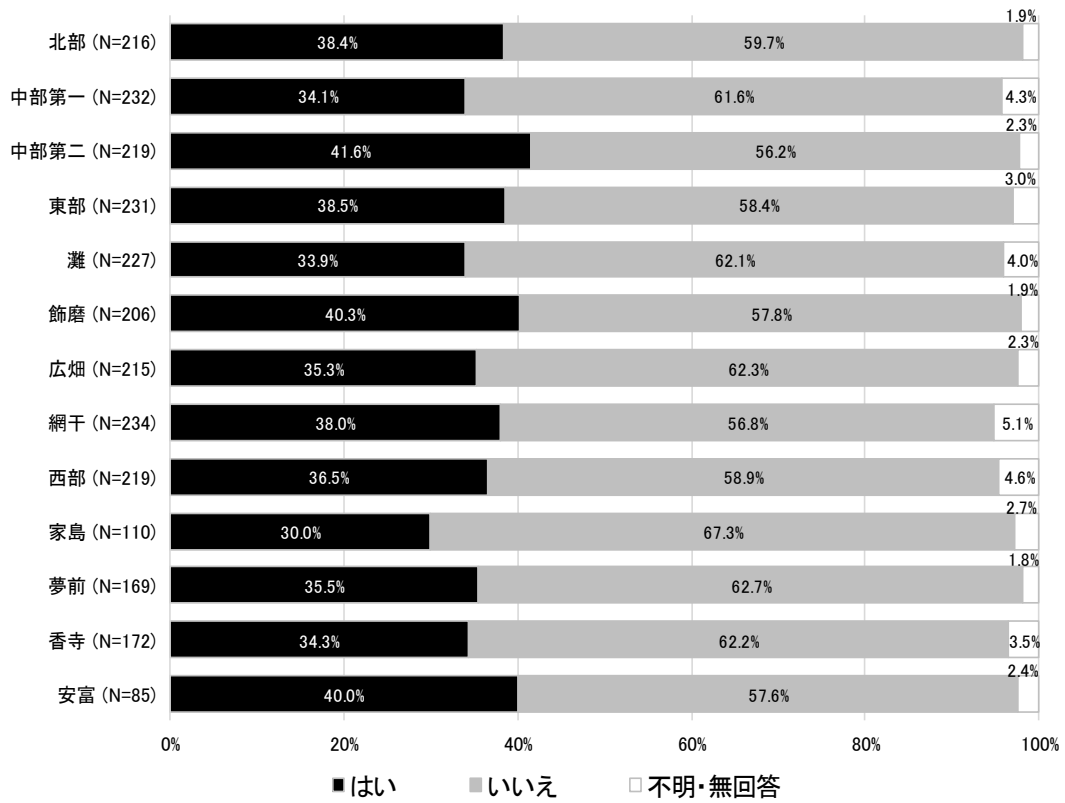
【要支援者】



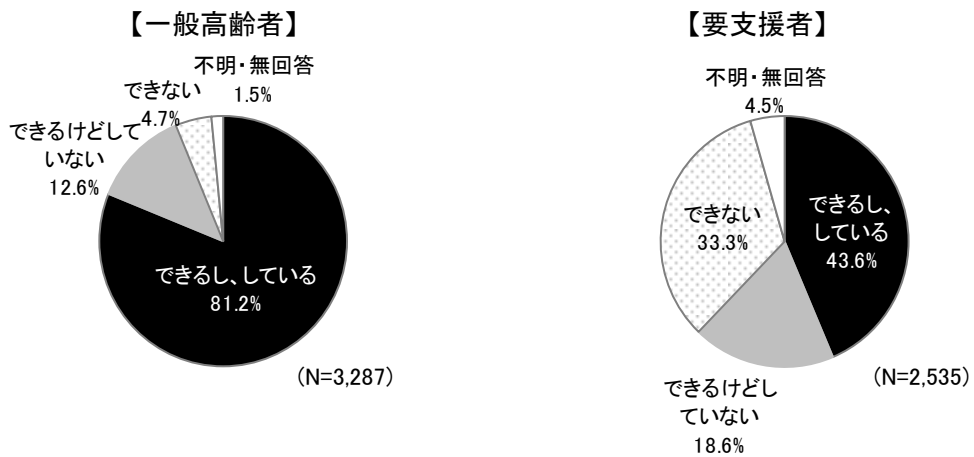
問4(2) 一般高齢者／日常生活圏域別



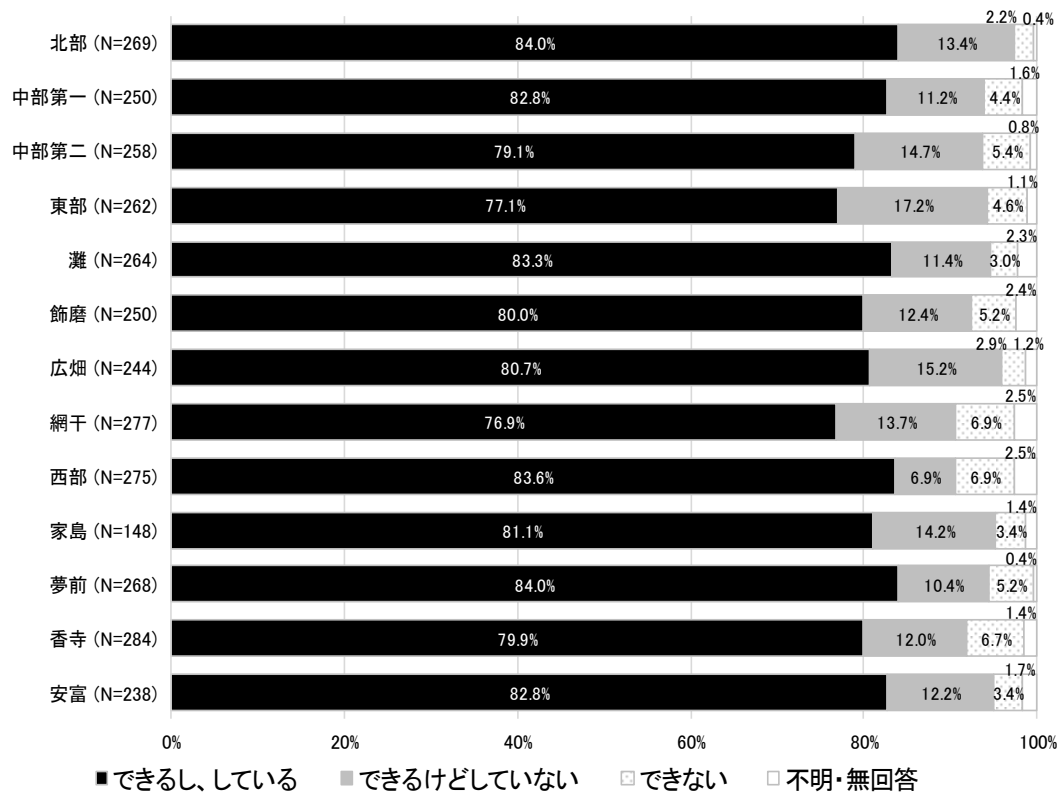
問4(2) 要支援者／日常生活圏域別



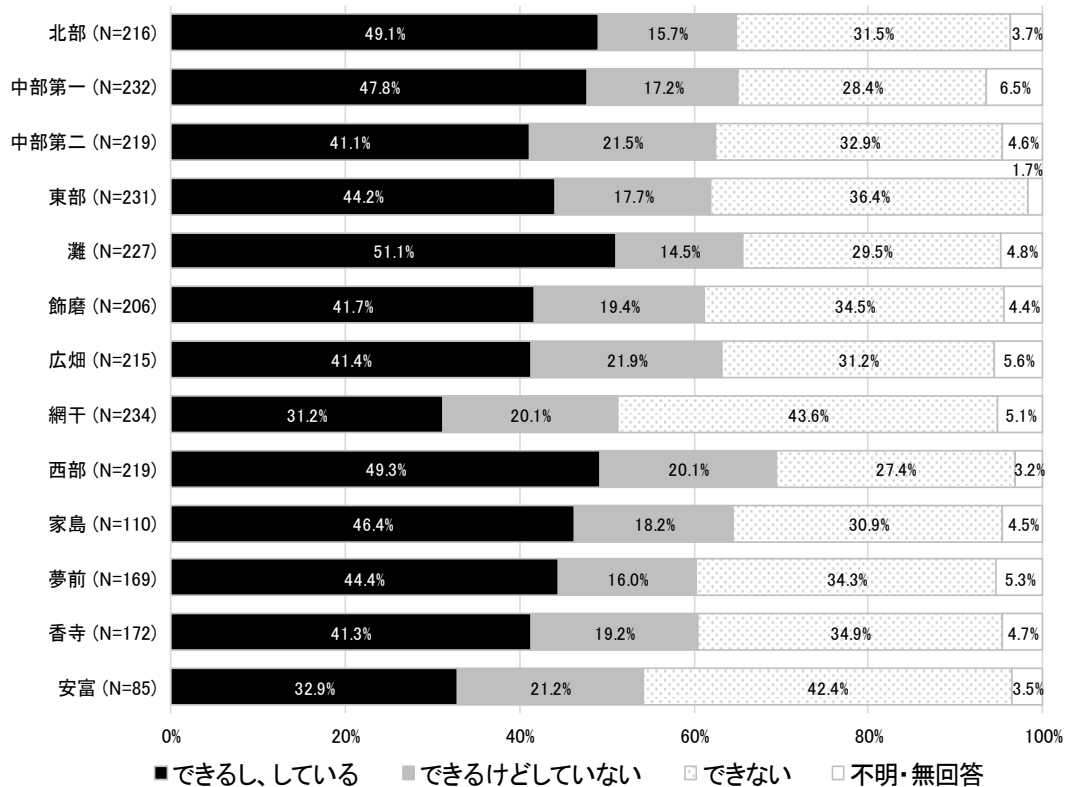
問4(3) バスや電車で1人で外出していますか(自家用車でも可)



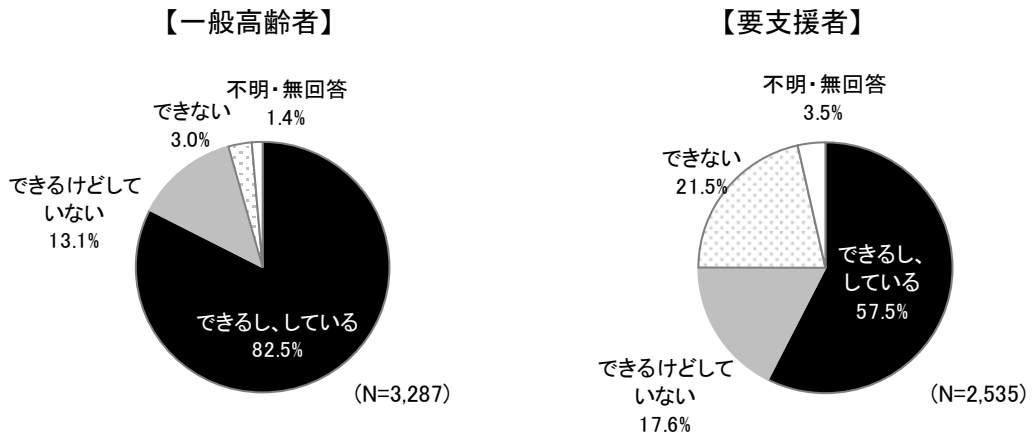
問4(3) 一般高齢者／日常生活圏域別



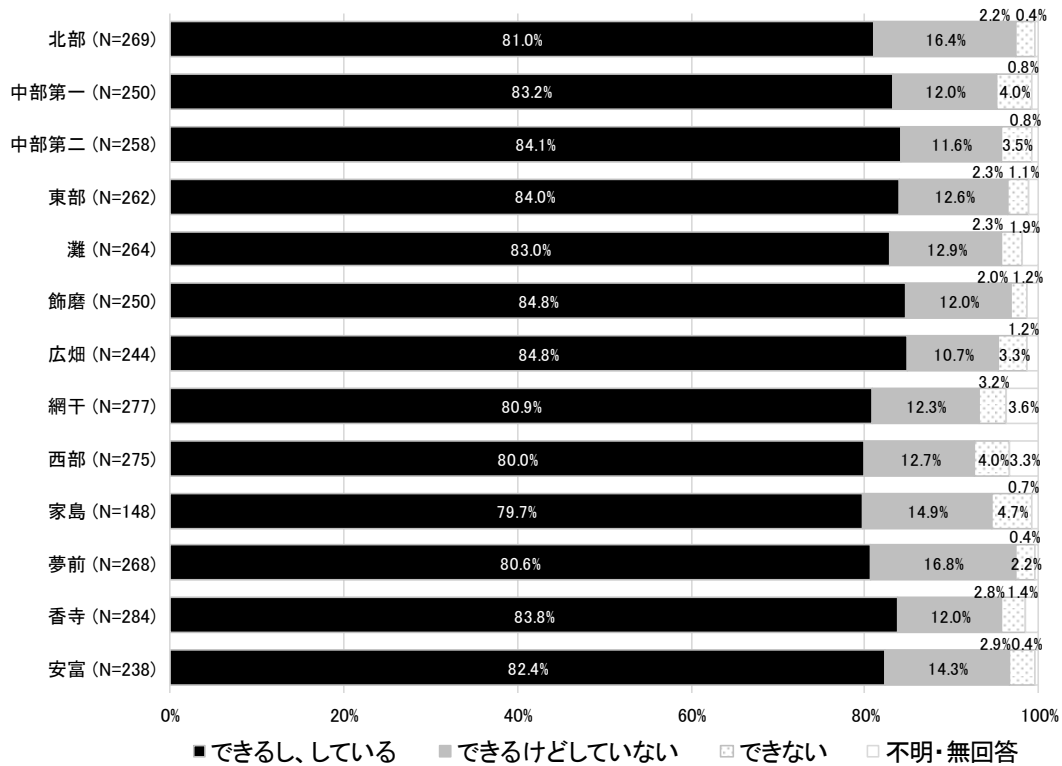
問4(3) 要支援者／日常生活圏域別



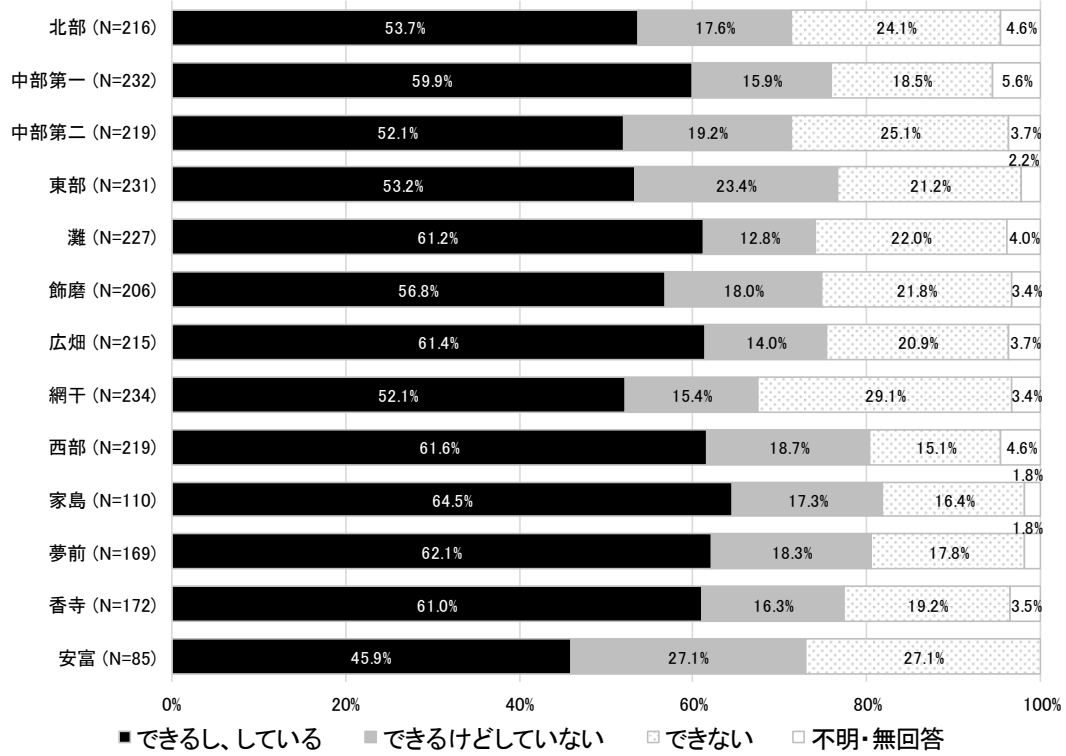
問4(4) 自分で食品・日用品の買物をしていますか



問4(4) 一般高齢者／日常生活圏域別

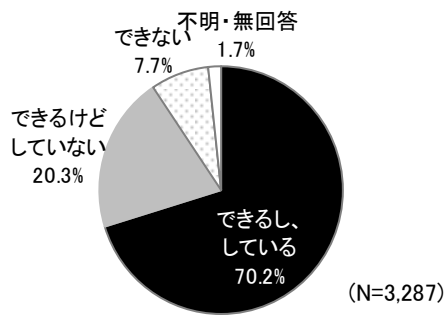


問4(4) 要支援者／日常生活圏域別

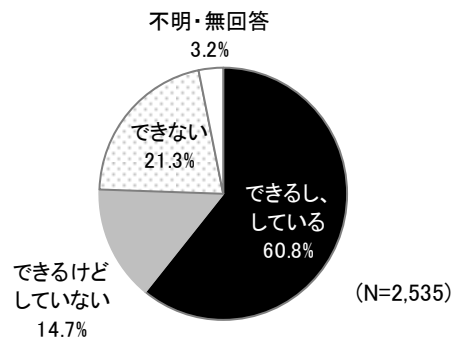


問4(5) 自分で食事の用意をしていますか

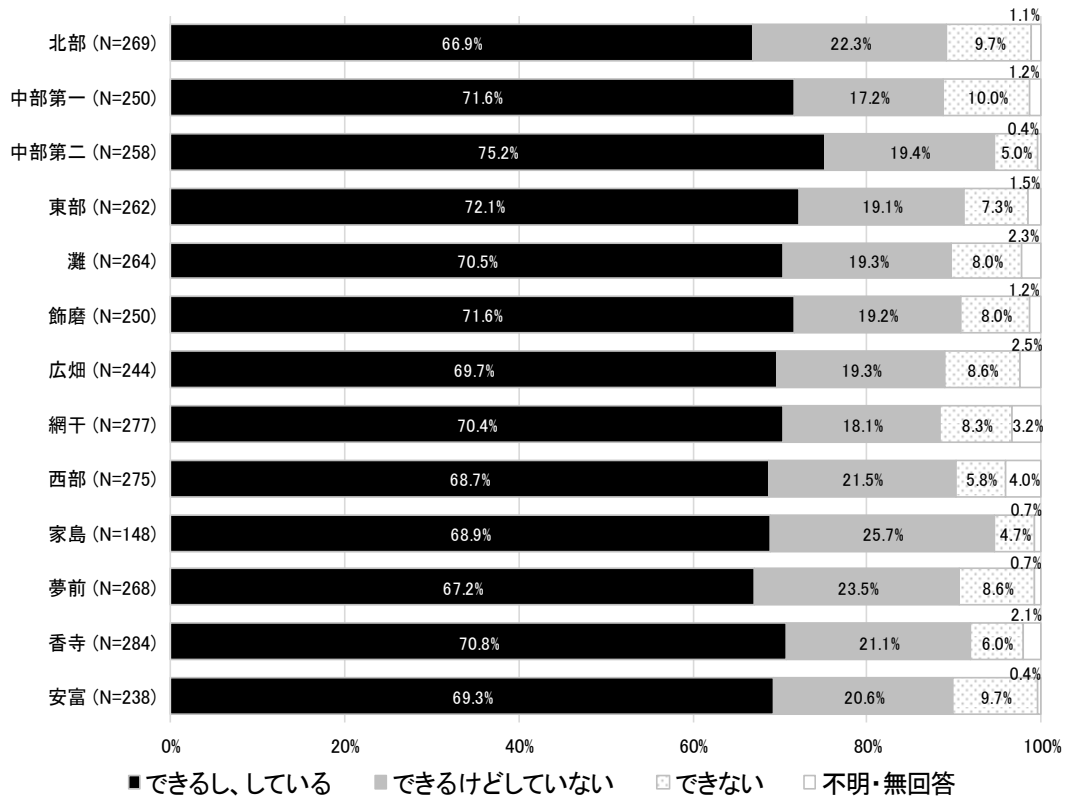
【一般高齢者】



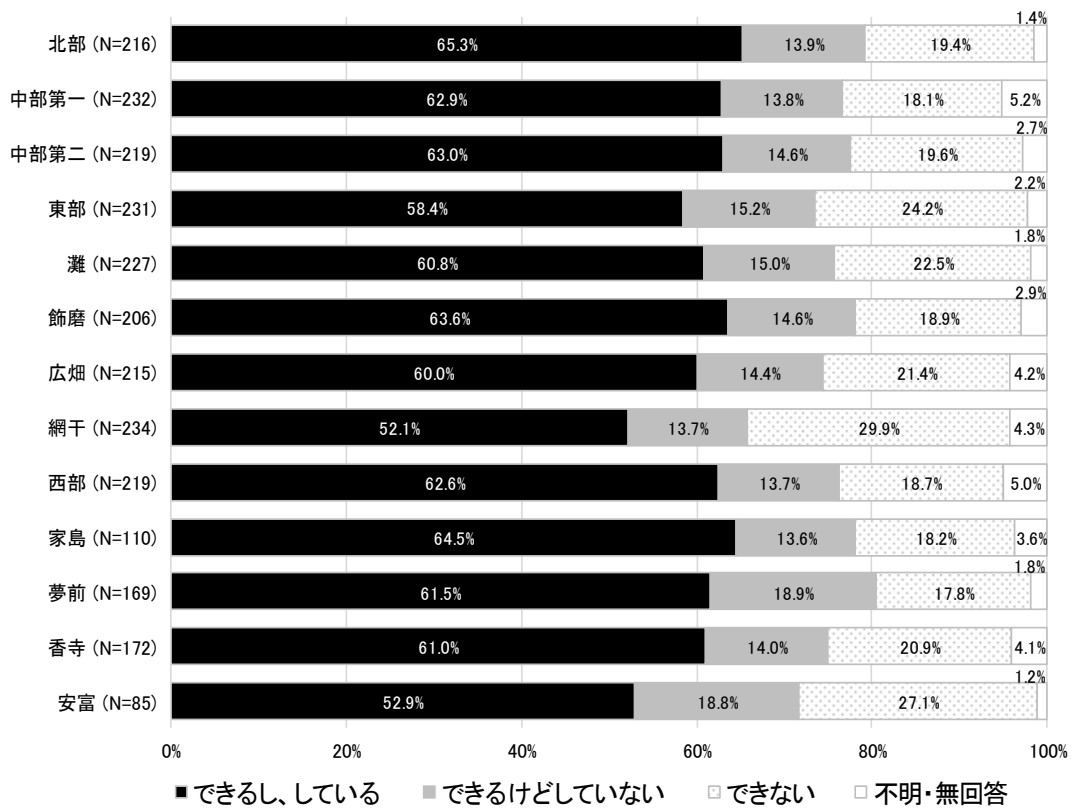
【要支援者】



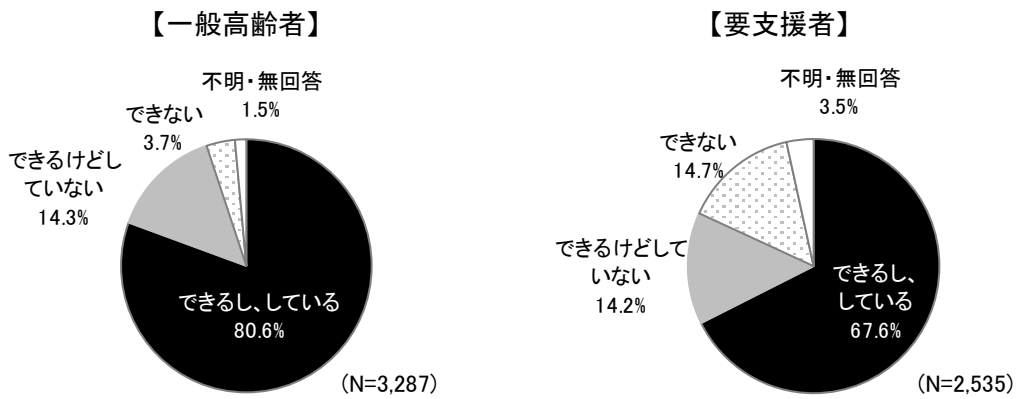
問4(5) 一般高齢者／日常生活圏域別



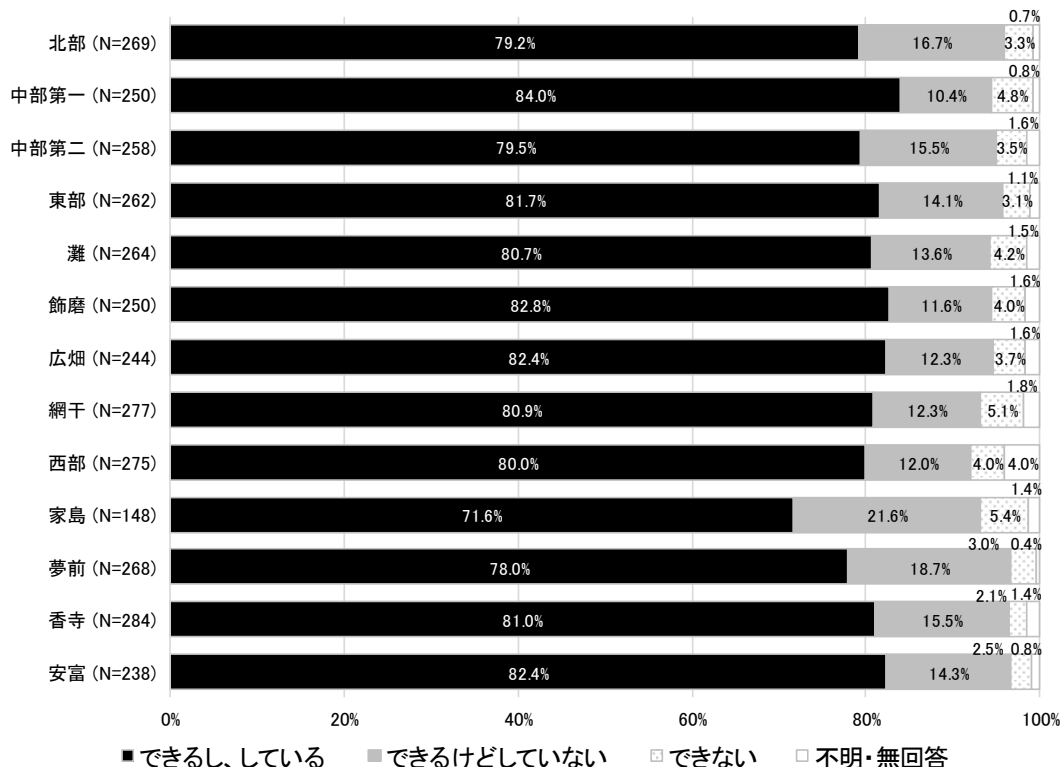
問4(5) 要支援者／日常生活圏域別



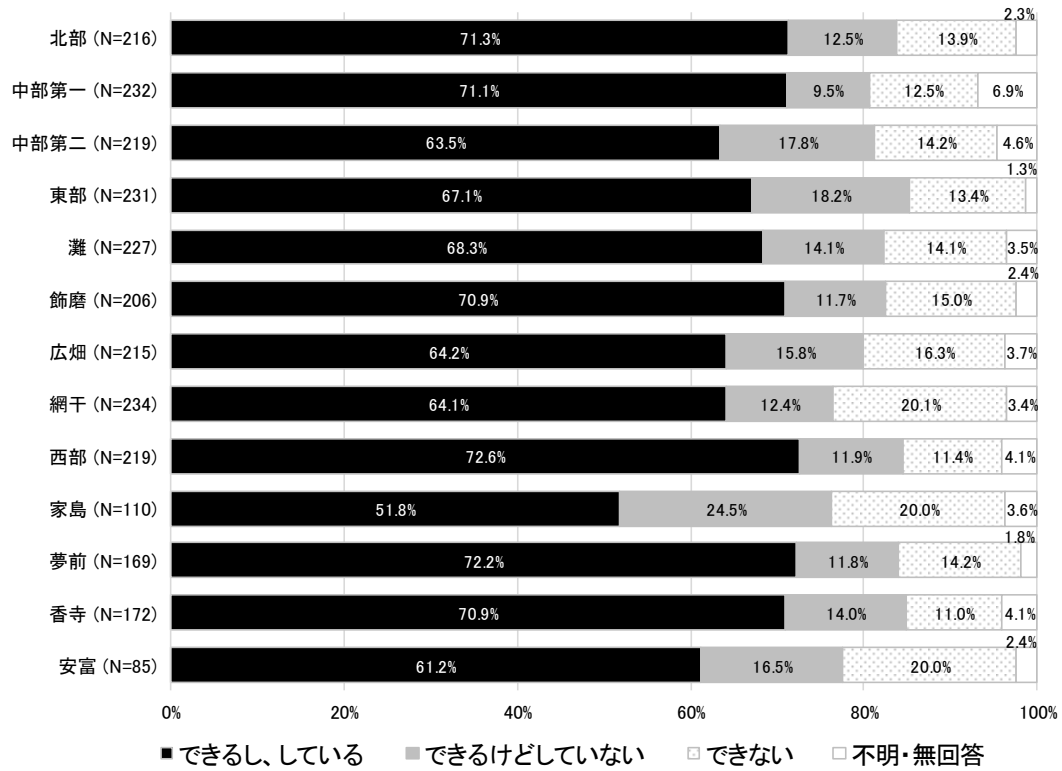
問4(6) 自分で請求書の支払いをしていますか



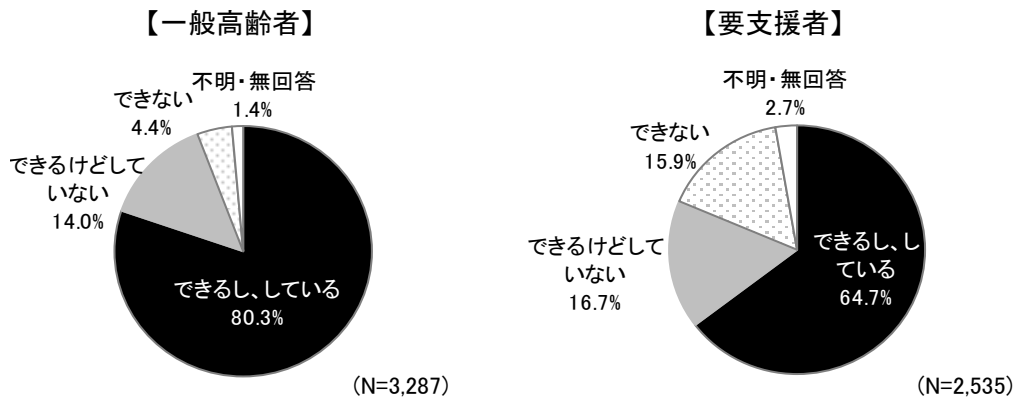
問4(6) 一般高齢者／日常生活圏域別



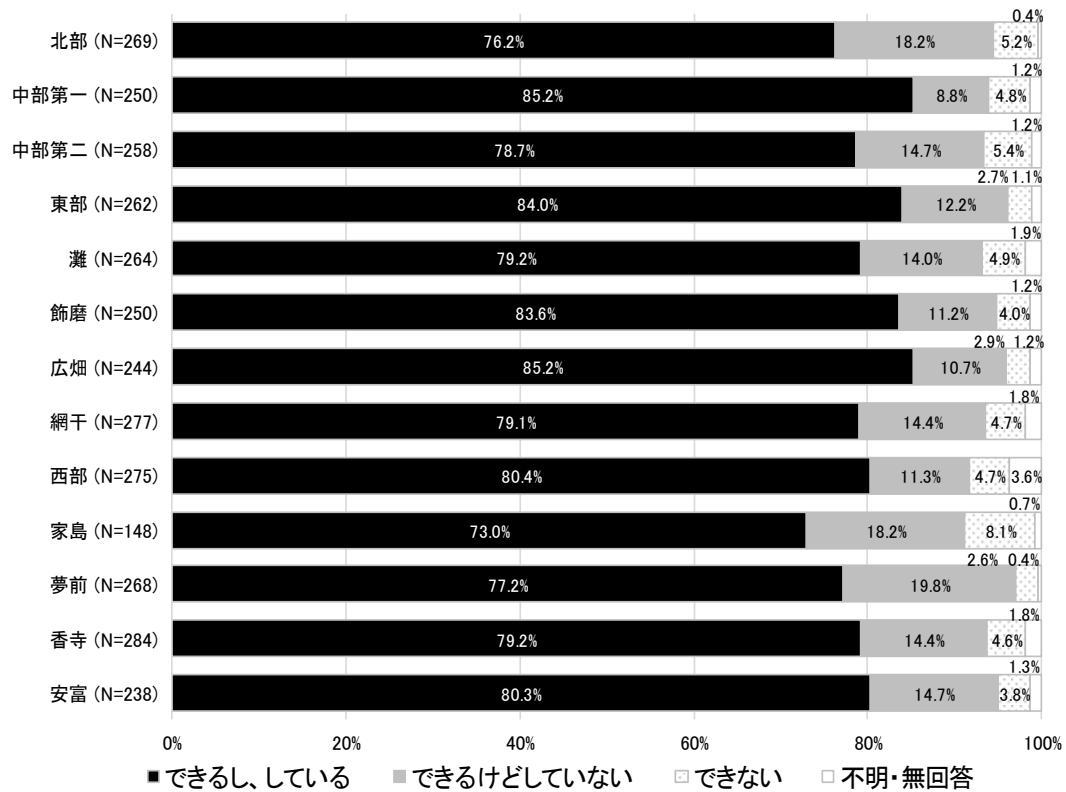
問4(6) 要支援者／日常生活圏域別



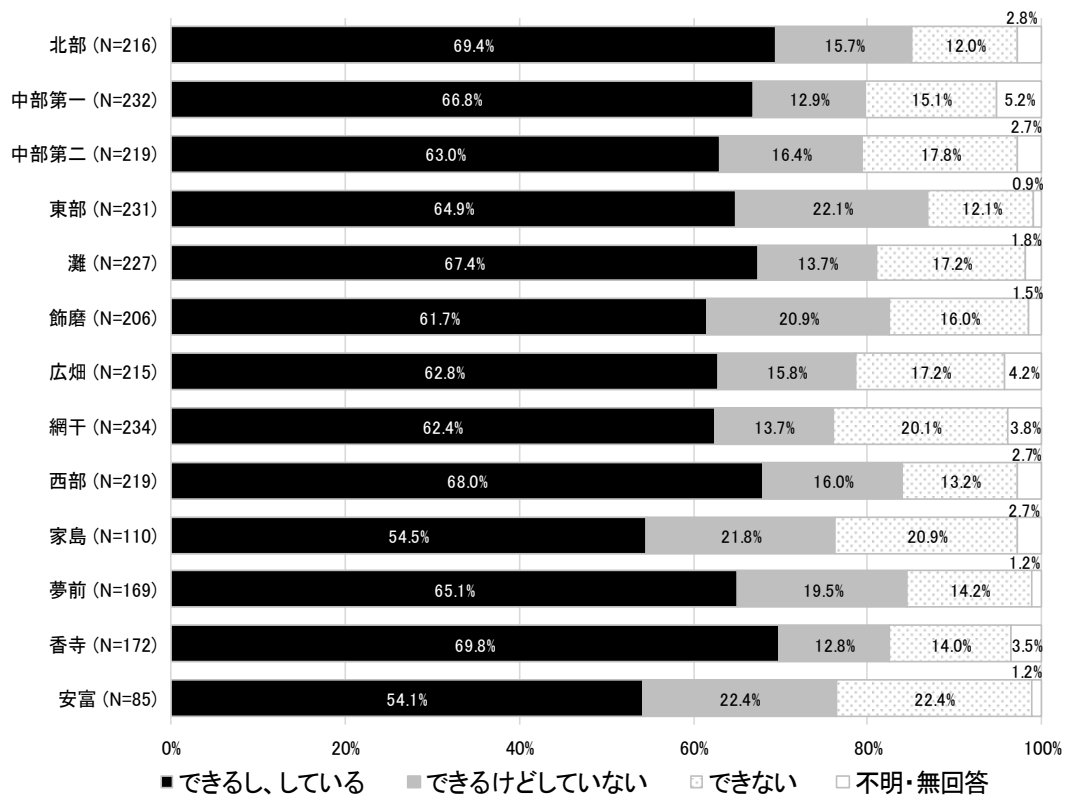
問4(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか



問4(7) 一般高齢者／日常生活圏域別

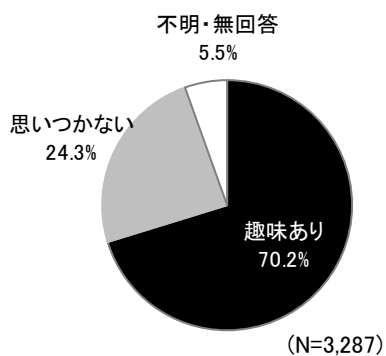


問4(7) 要支援者／日常生活圏域別

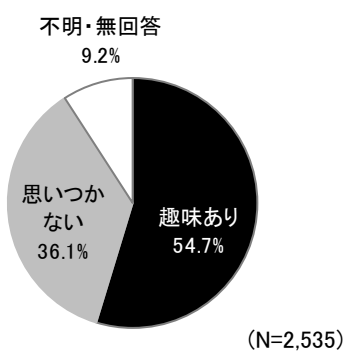


問4(8) 趣味はありますか

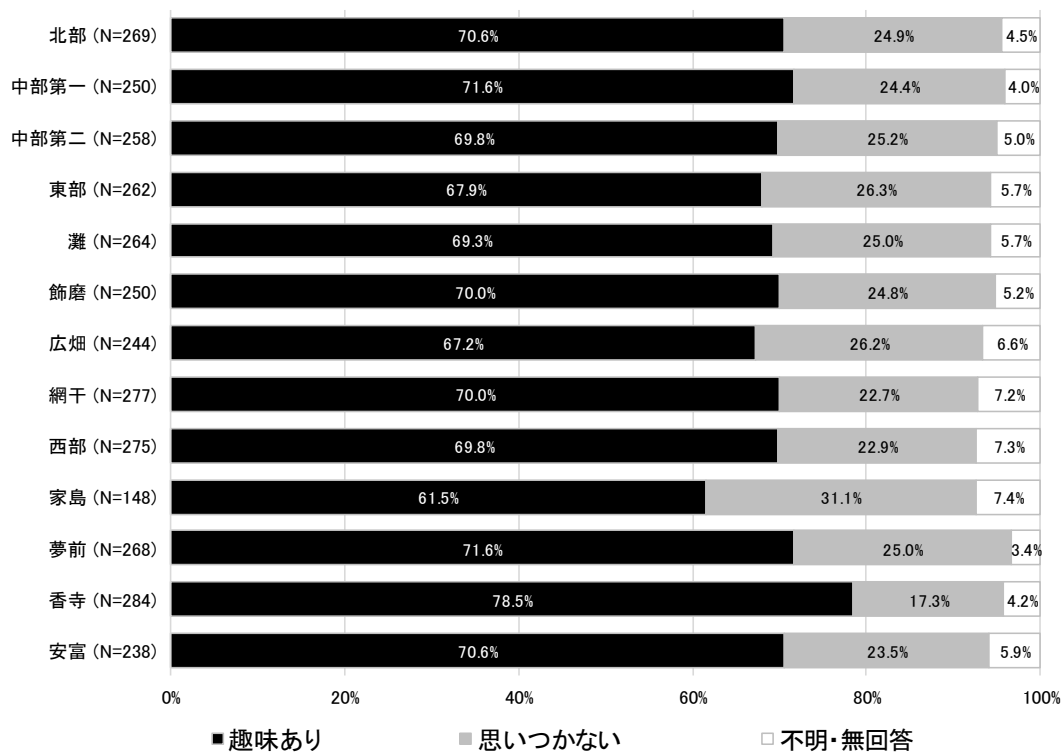
【一般高齢者】



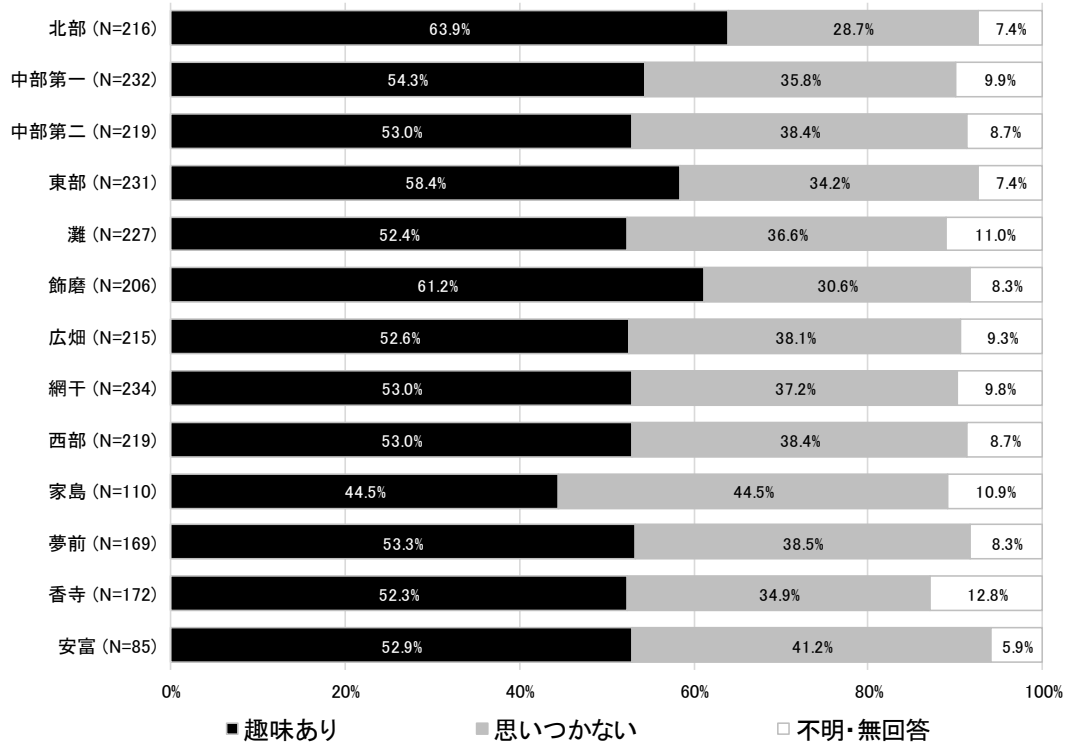
【要支援者】



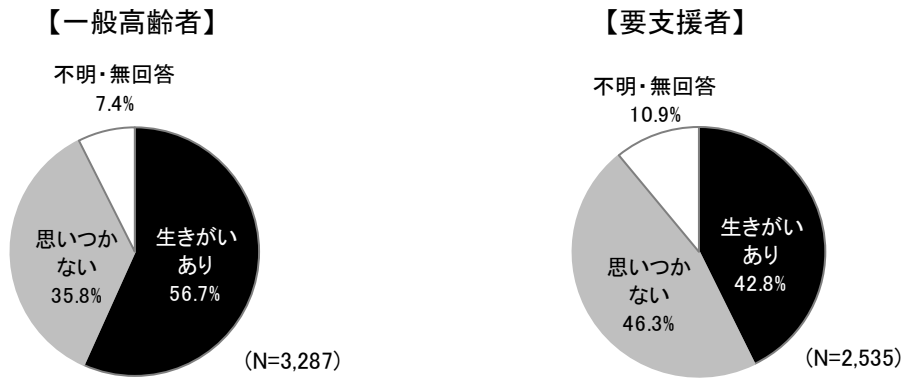
問4(8) 一般高齢者／日常生活圏域別



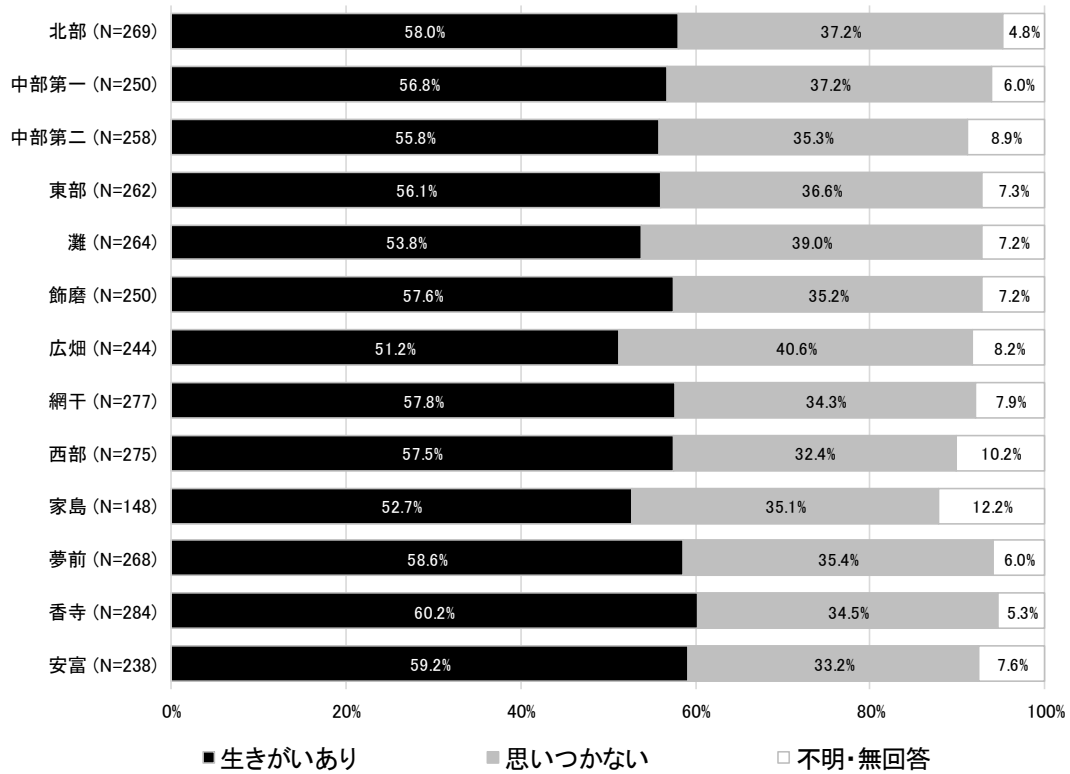
問4(8) 要支援者／日常生活圏域別



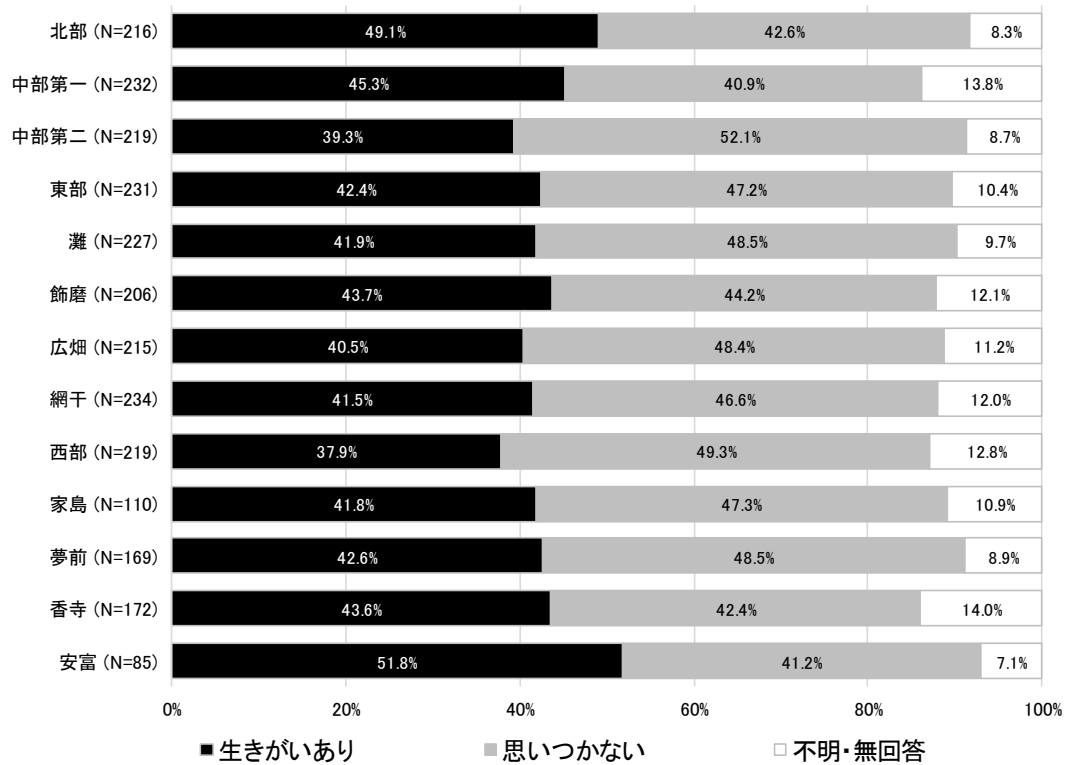
問4(9) 生きがいがありますか



問4(9) 一般高齢者／日常生活圏域別



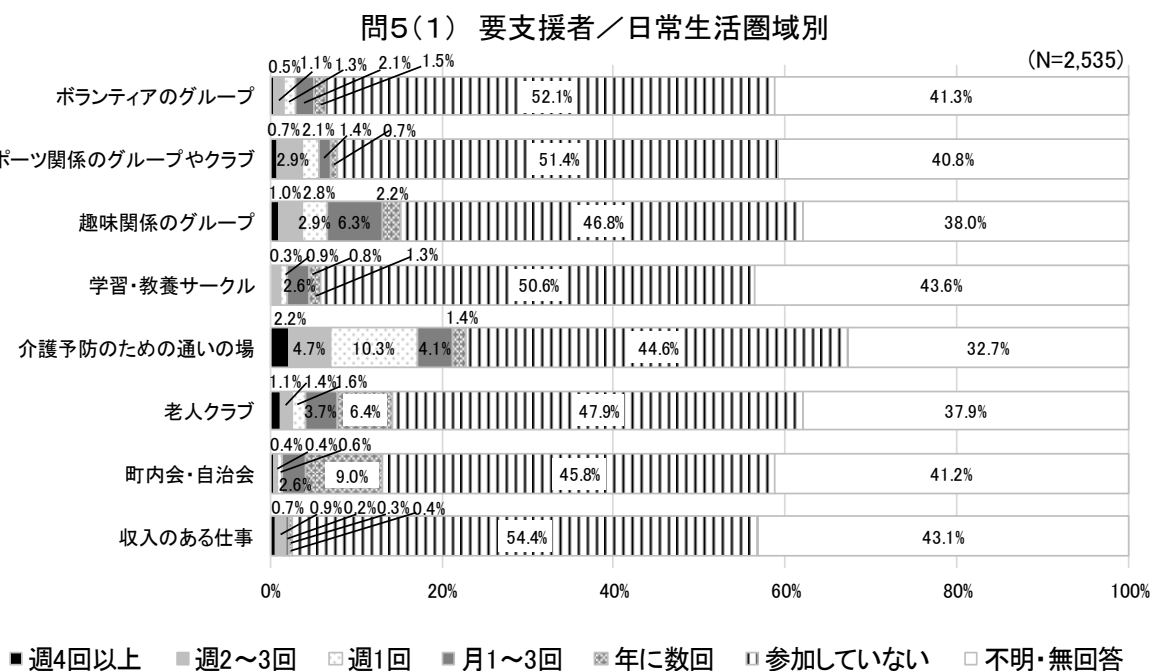
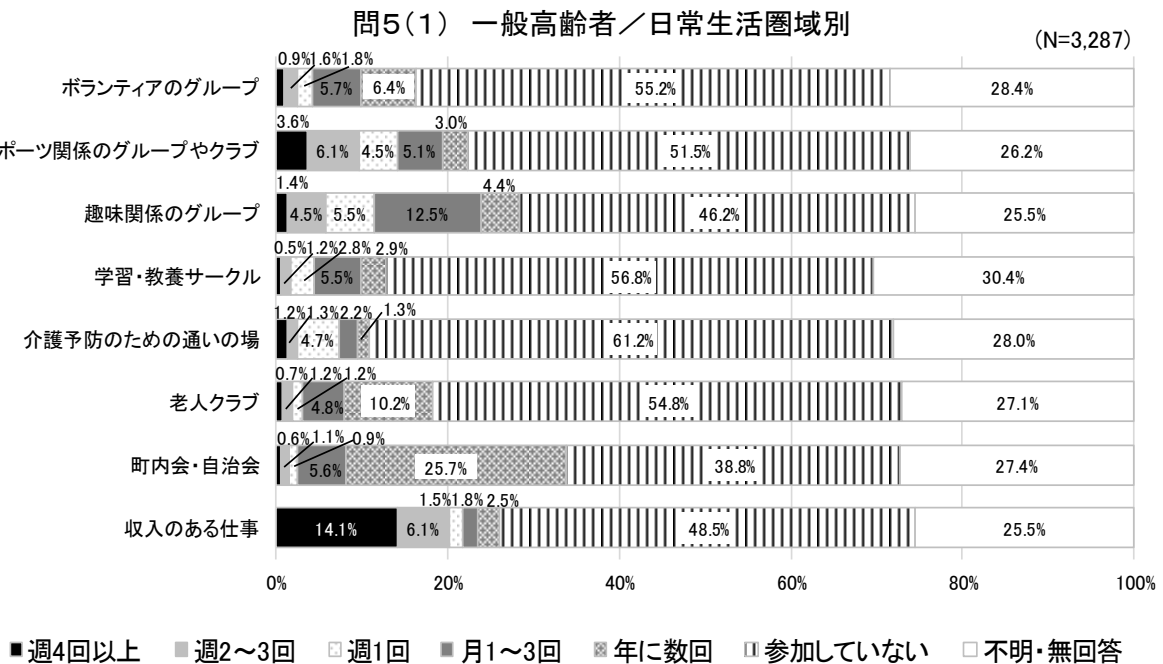
問4(9) 要支援者／日常生活圏域別



6 地域での活動について

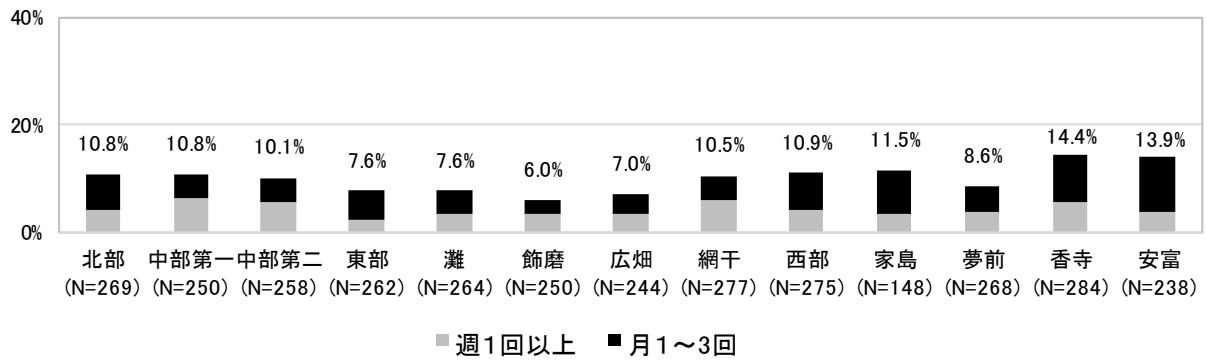
全体としては、要支援者は一般高齢者に比べると地域の活動に参加している割合が低くなる傾向が見られた。収入のある仕事をしている一般高齢者は2割を超えたが、要支援者では1割にも満たなかった。また、町内会・自治会の活動に参加している一般高齢者の割合は3割を超えたが、要支援者は1割を超える程度にとどまった。

問5(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

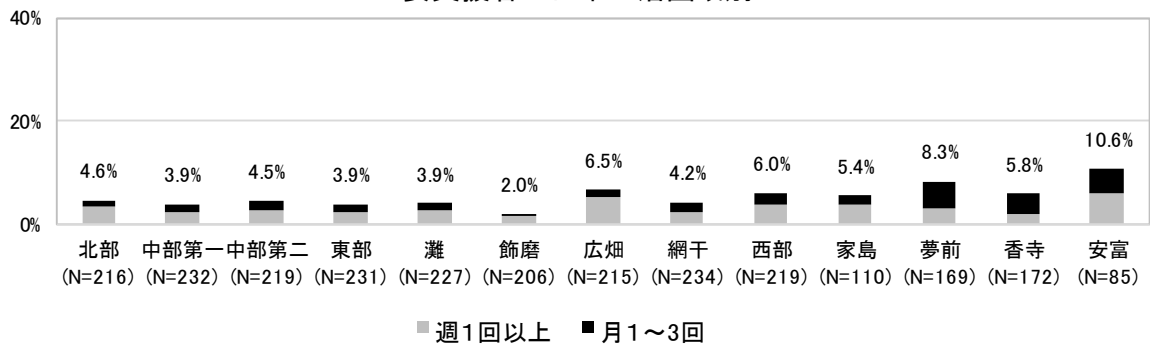


問5(1)① ボランティアのグループ

一般高齢者／日常生活圏域別

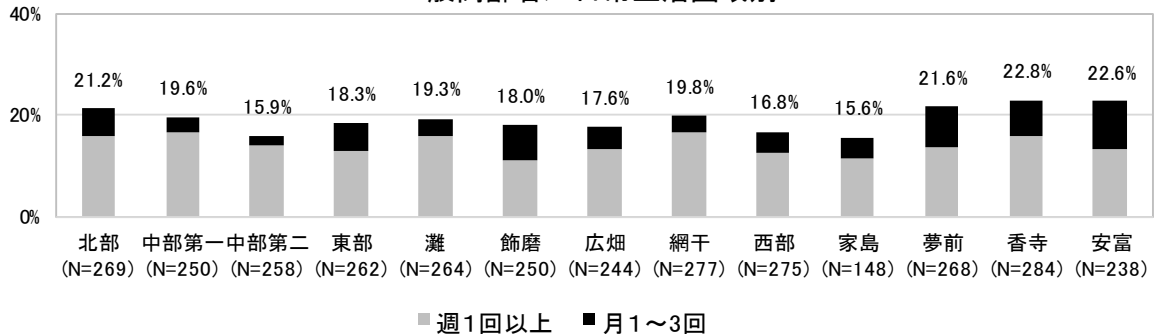


要支援者／日常生活圏域別

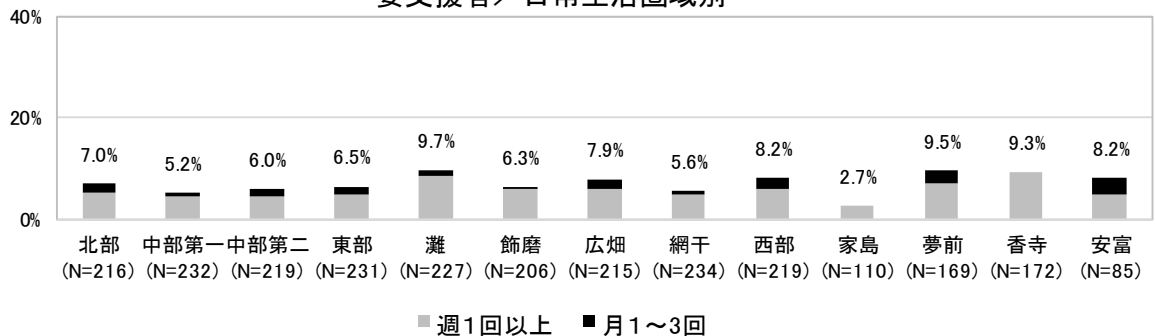


問5(1)② スポーツ関係のグループやクラブ

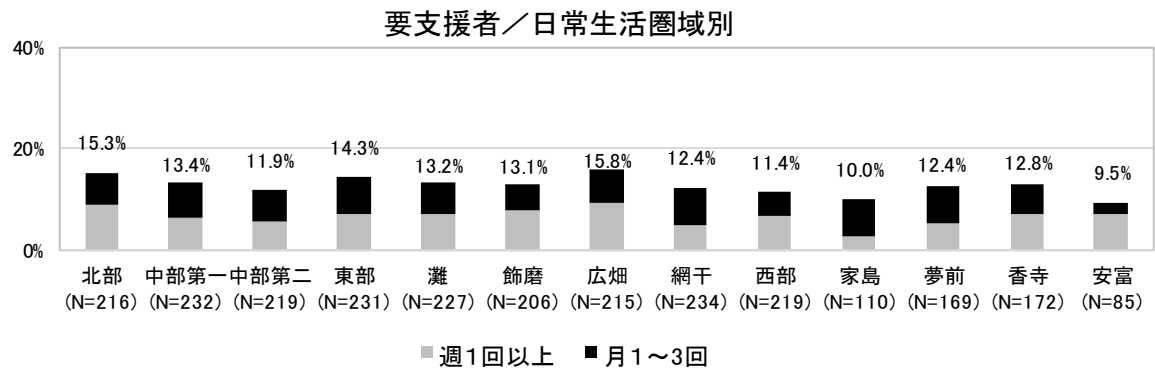
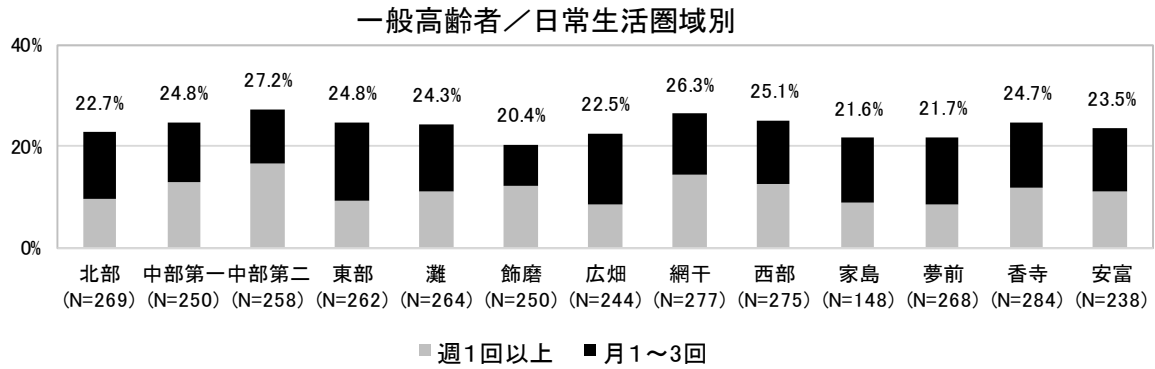
一般高齢者／日常生活圏域別



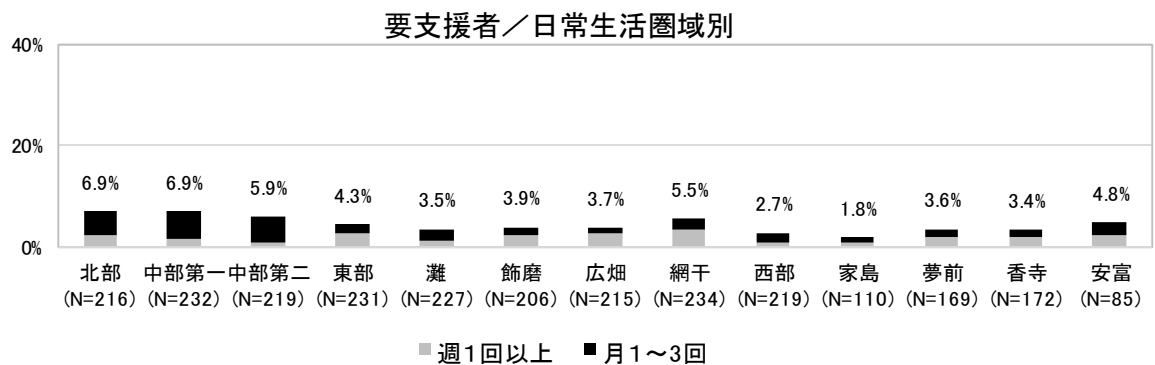
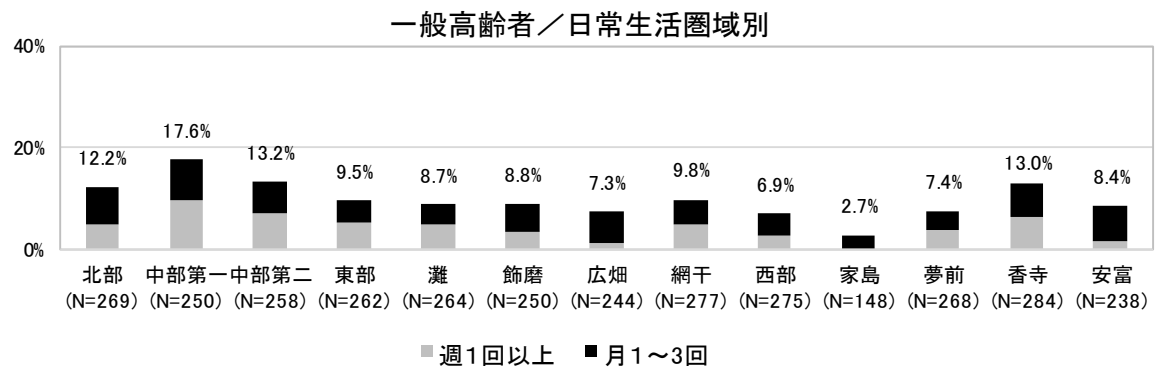
要支援者／日常生活圏域別



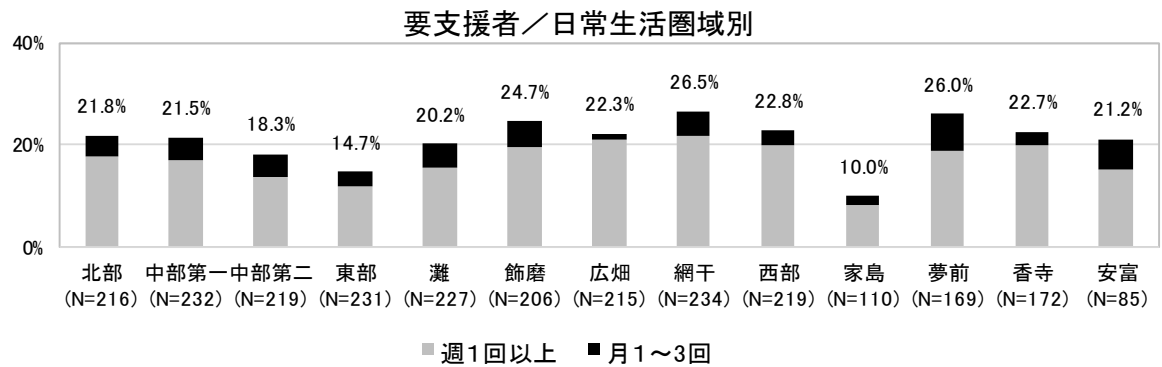
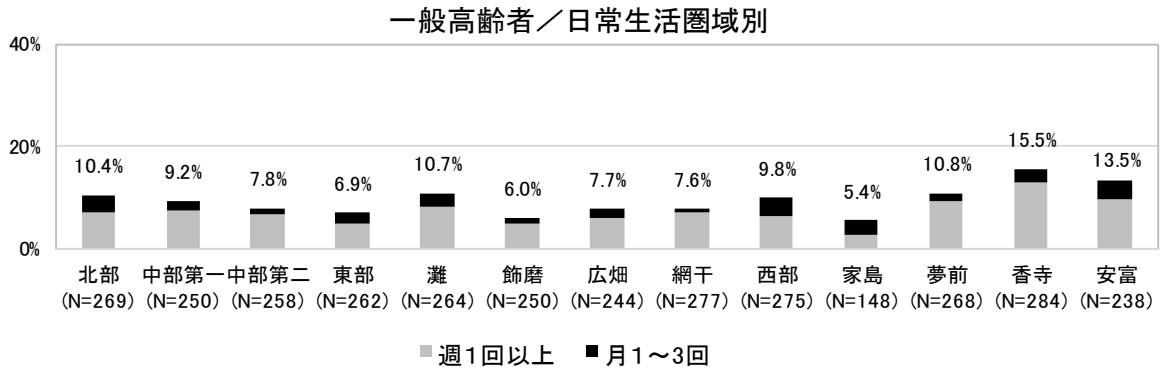
問5(1)③ 趣味関係のグループ



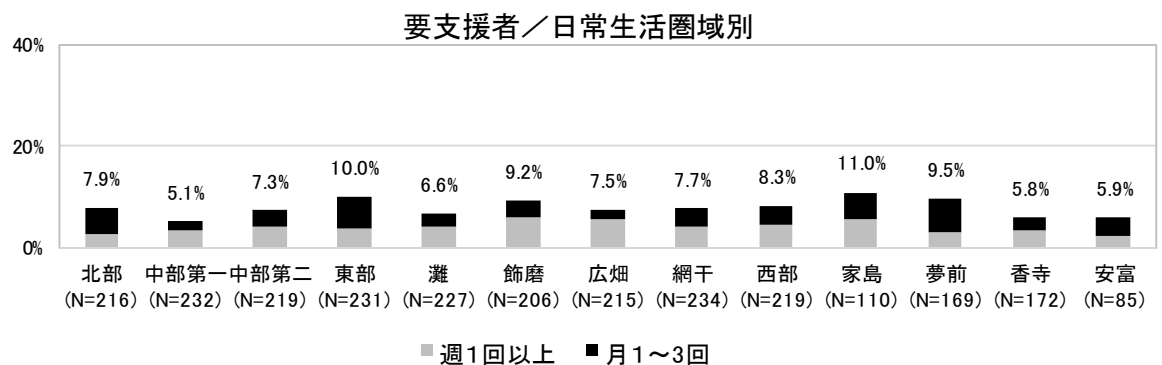
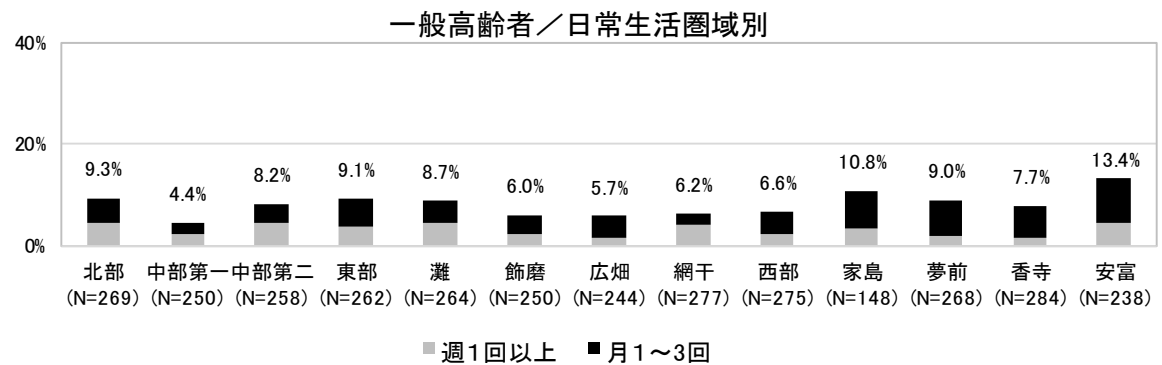
問5(1)④ 学習・教養サークル



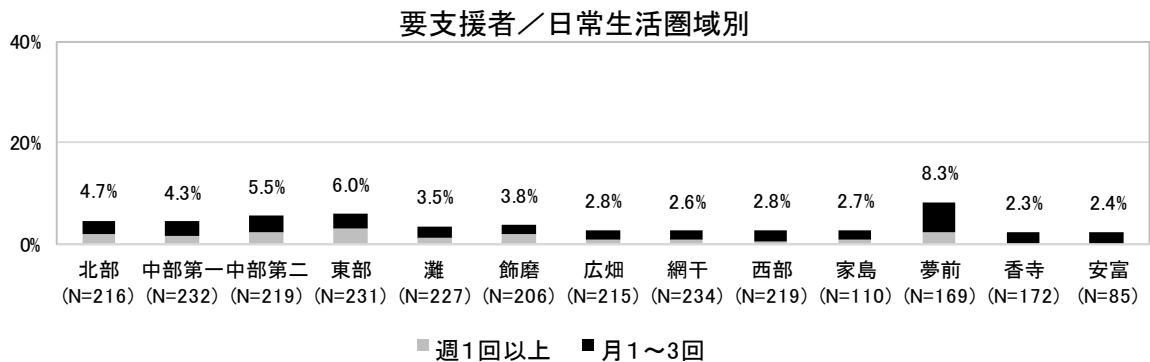
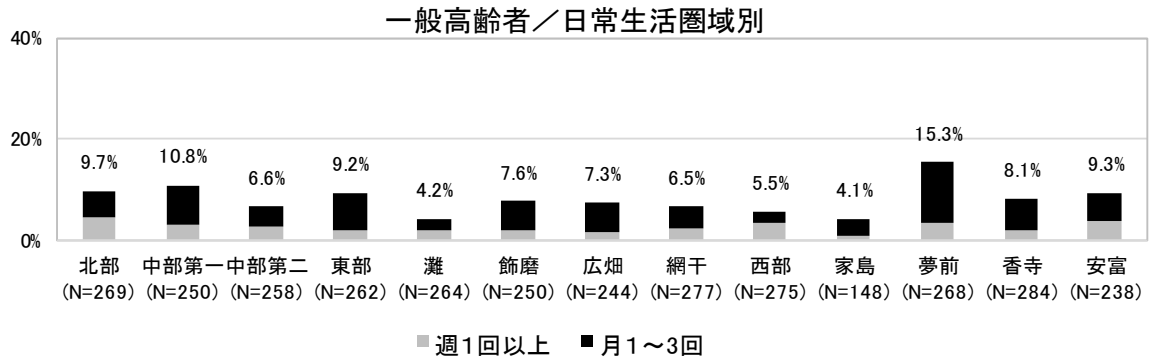
問5(1)⑤ 介護予防のための通いの場



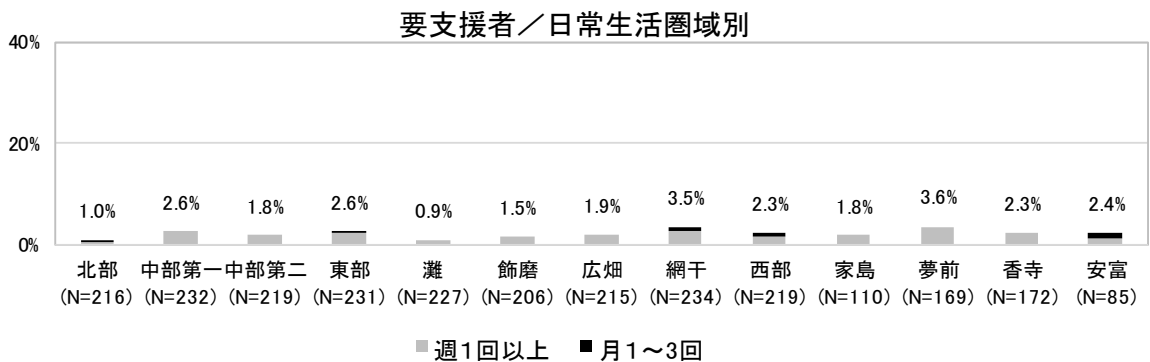
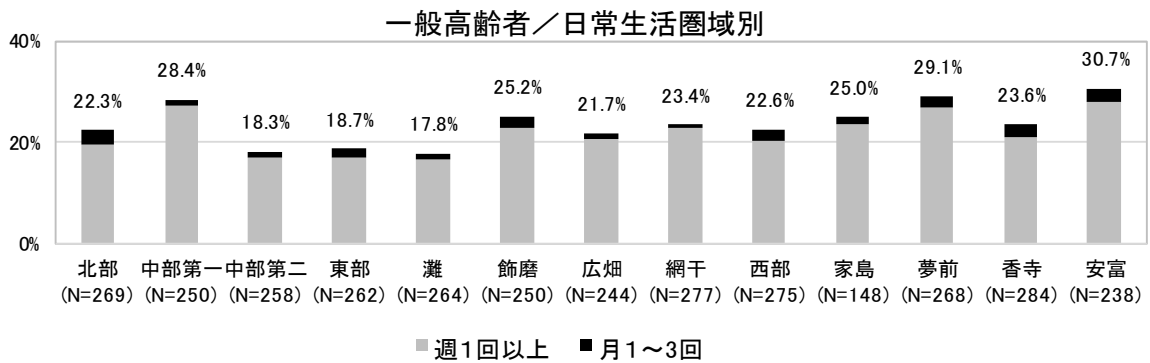
問5(1)⑥ 老人クラブ



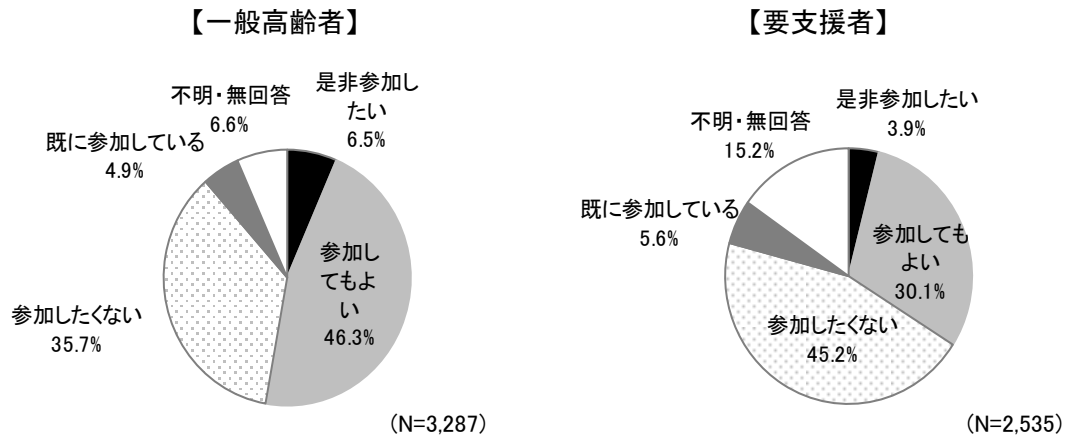
問5(1)⑦ 町内会・自治会



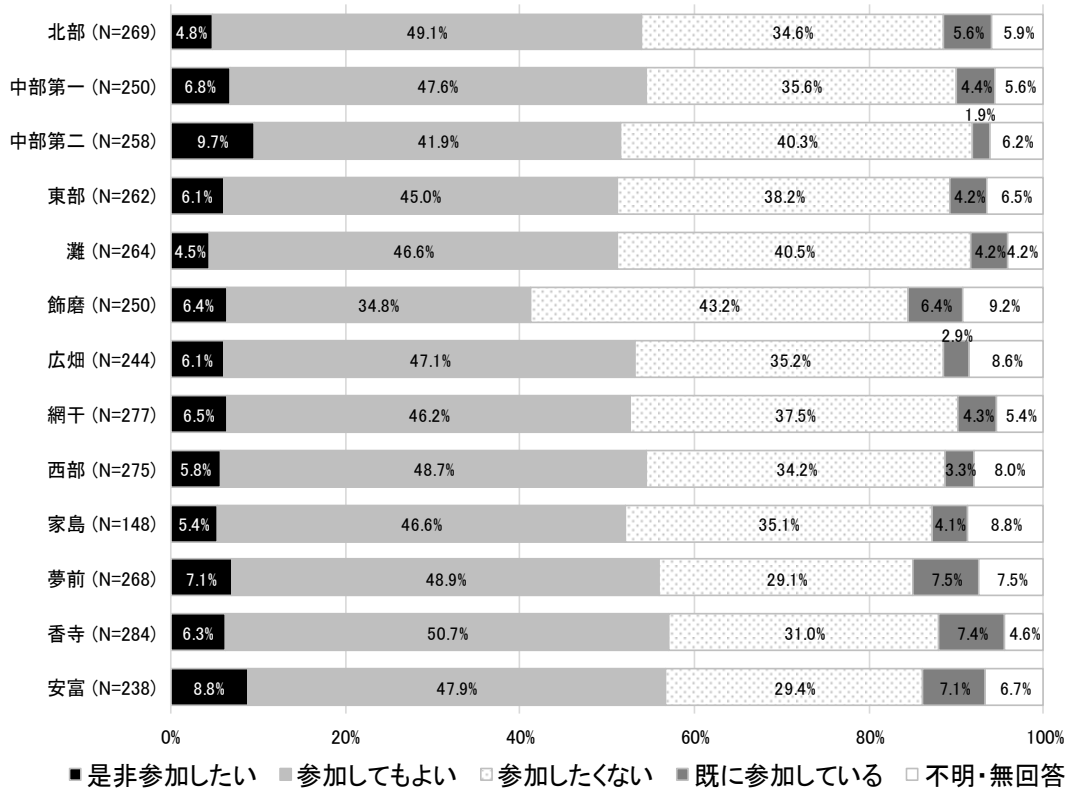
問5(1)⑧ 収入のある仕事



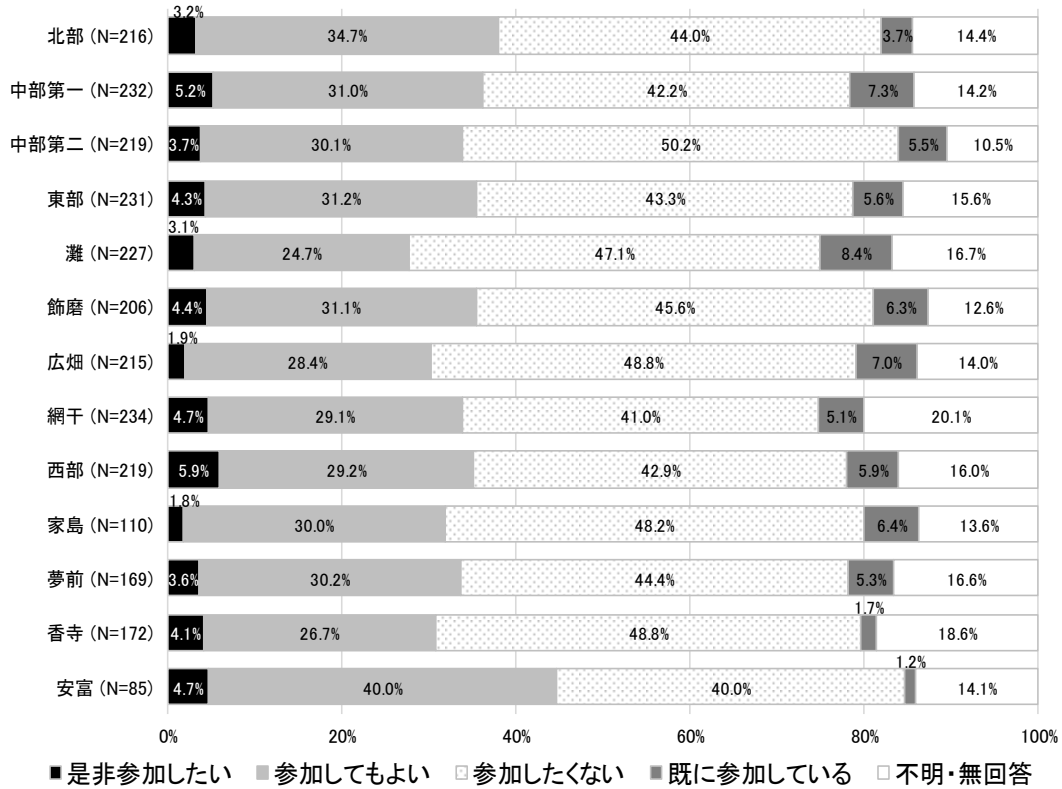
問5 (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか



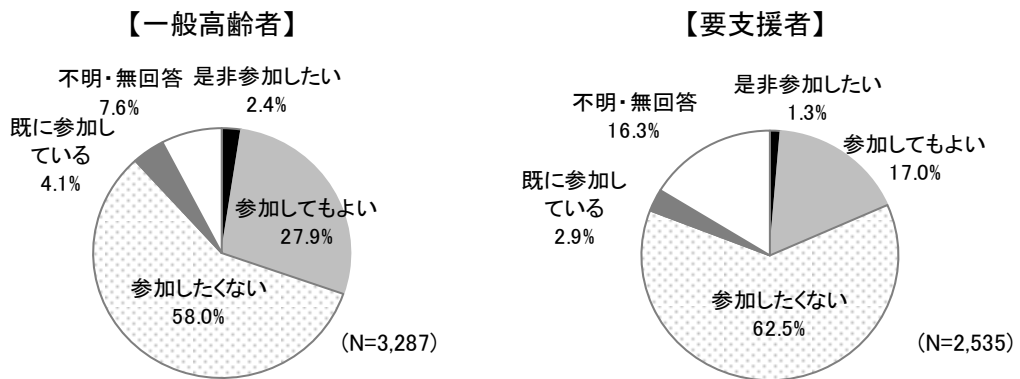
問5(2) 一般高齢者／日常生活圏域別



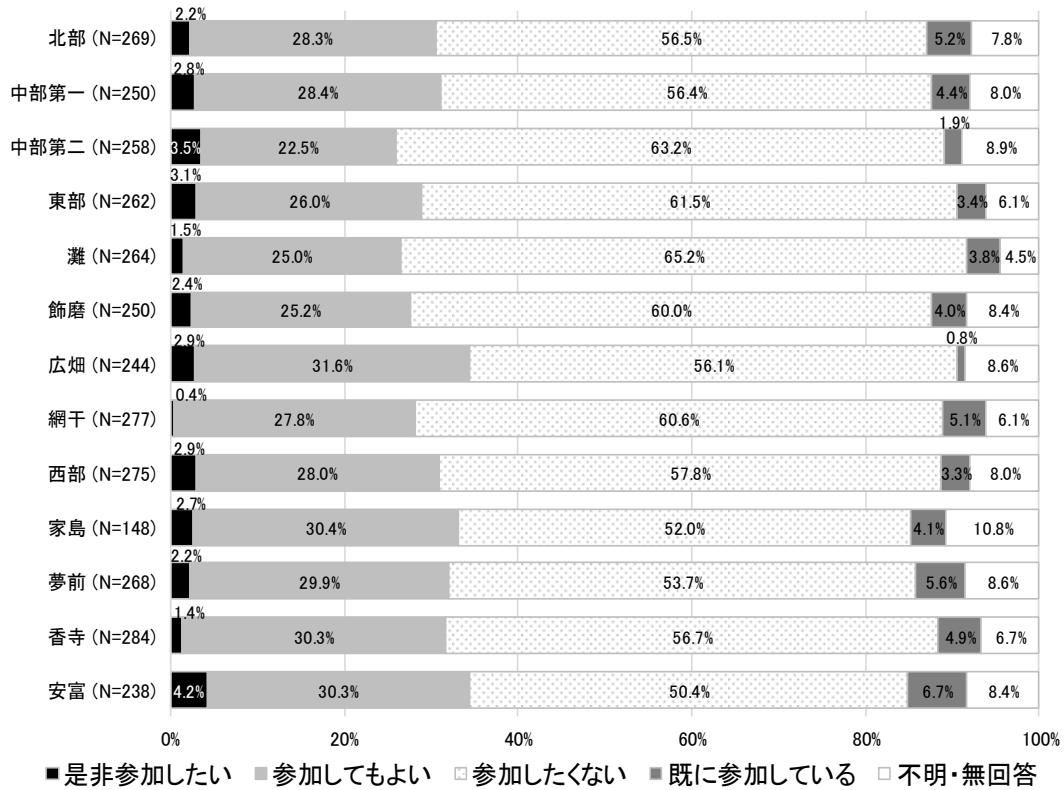
問5(2) 要支援者／日常生活圏域別



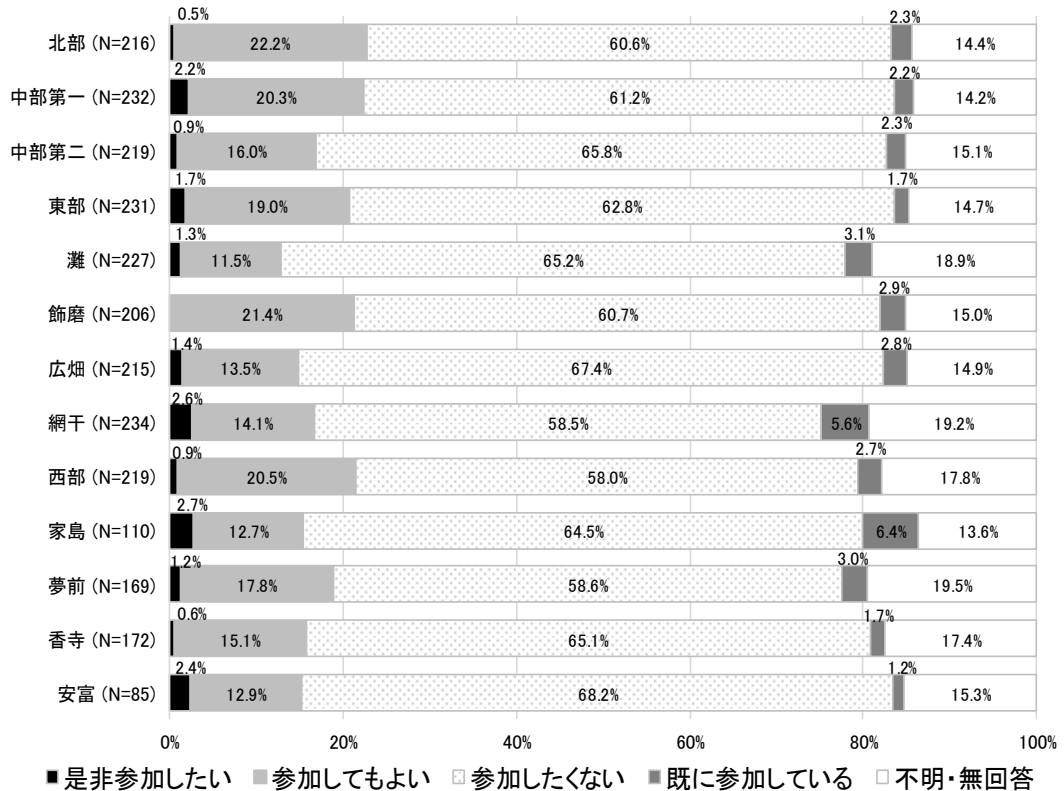
問5 (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか



問5(3) 一般高齢者／日常生活圏域別



問5(3) 要支援者／日常生活圏域別



7 たすけあいについて

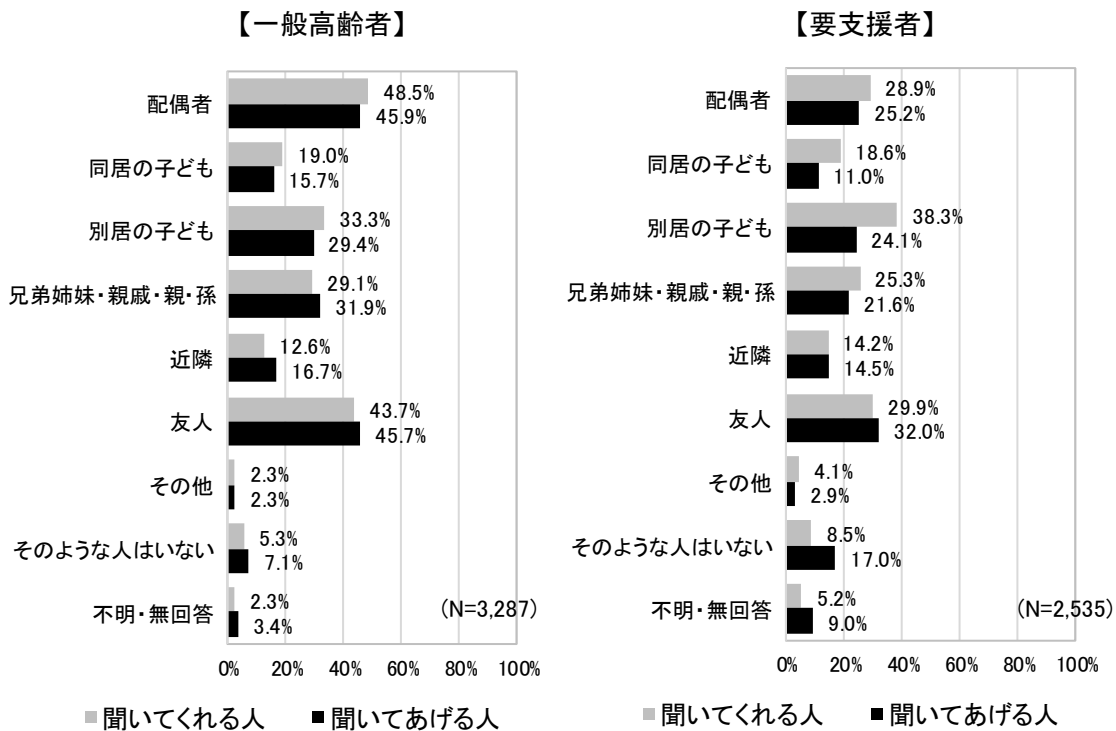
心配事や愚痴について、一般高齢者では聞いてくれる人、聞いてあげる人ともに配偶者が4割を超えたが、要支援者は3割に届かなかった。

病気のときの看病について、一般高齢者はしてあげる人、してくれる人ともに配偶者が半数以上となったが、要支援者は3割を超えるにとどまった。

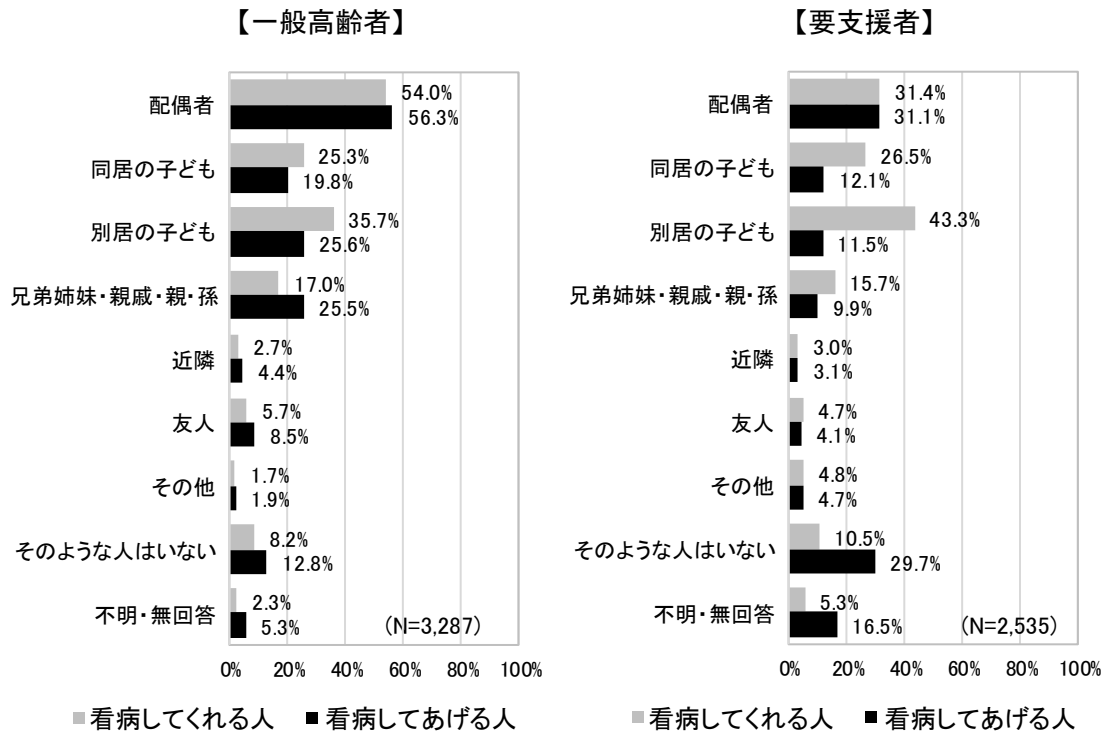
何かあったときの相談する相手について、そのような人はいないという回答が一般高齢者では4割を超えたが、要支援者は2割程度となり、要支援者のほうが相談相手がいる現状が伺える。

問6(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

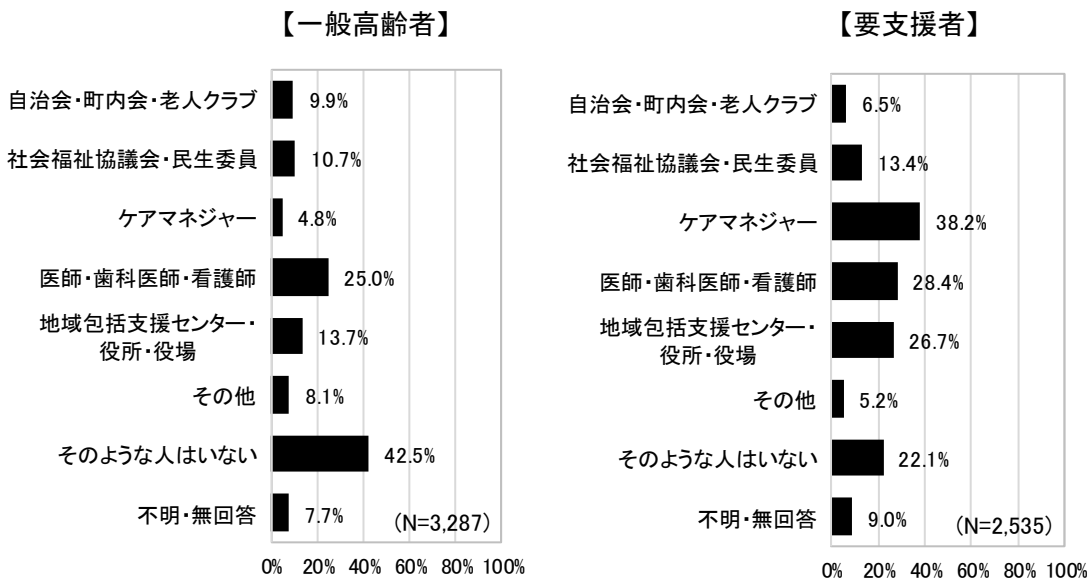
問6(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)



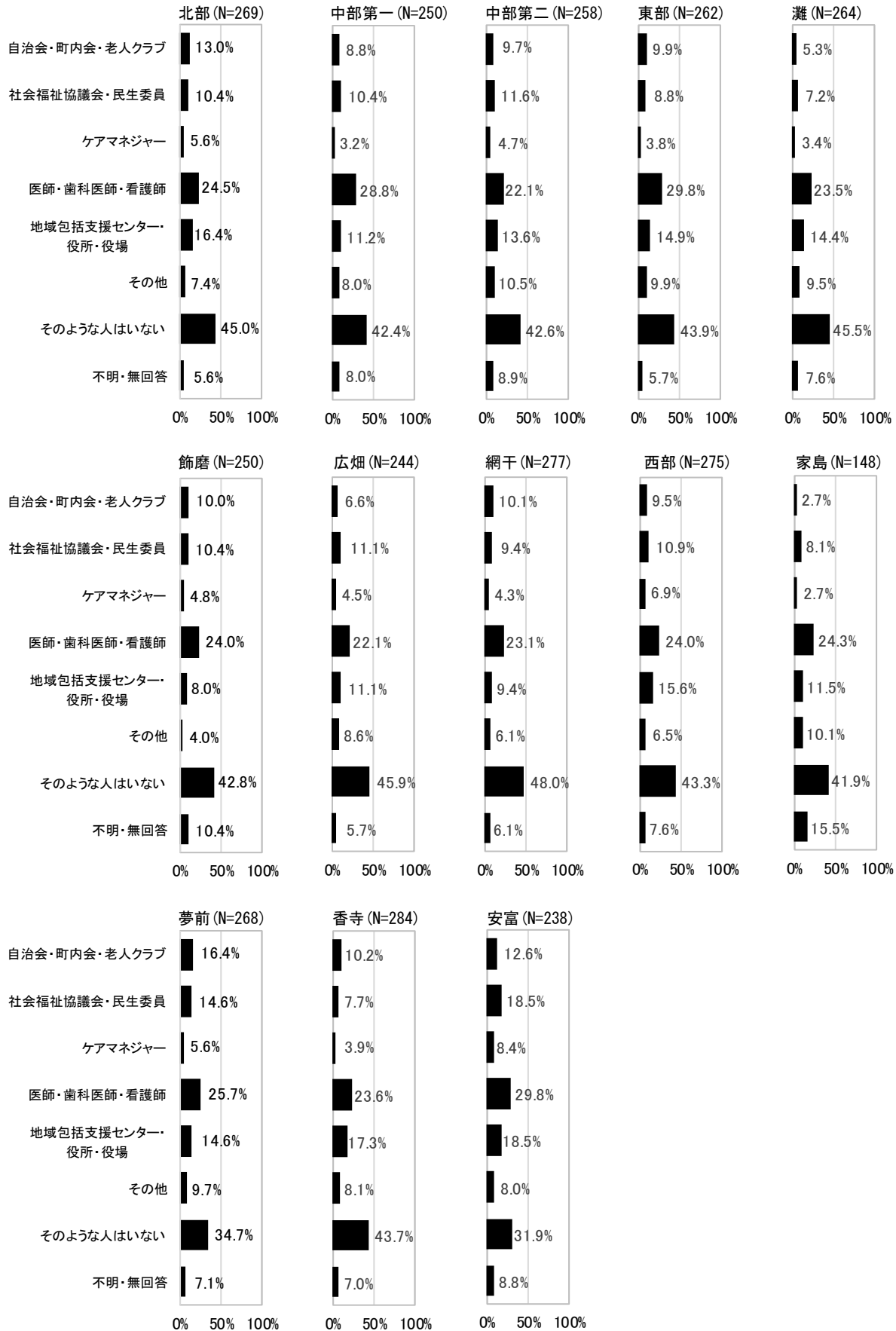
問6 (3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)
 問6 (4)反対に、看病や世話をしあげる人(いくつでも)



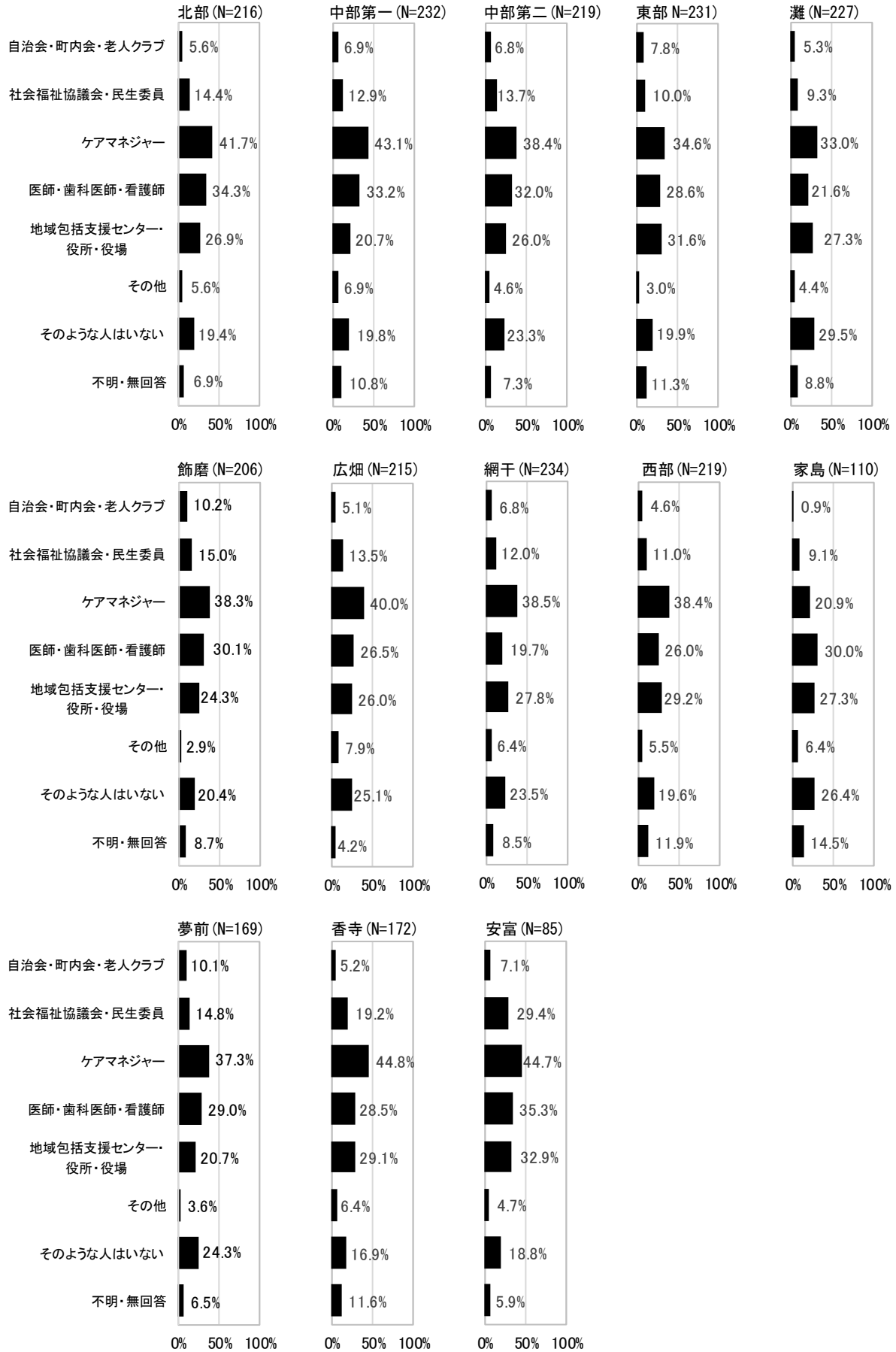
問6(5)家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)



問6(5) 一般高齢者／日常生活圏域別



問6(5) 要支援者／日常生活圏域別



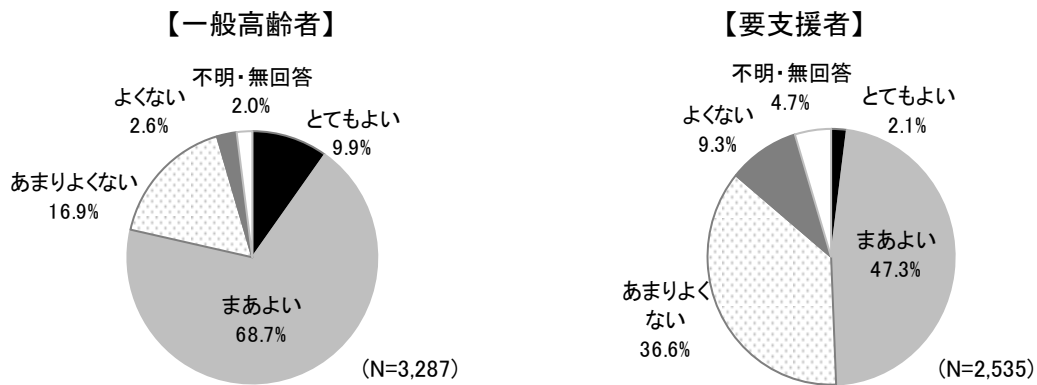
8 健康について

健康状態については、一般高齢者では7割以上が「とてもよい」、または「よい」、と回答しており、要支援者の方は半数近い割合となっている。

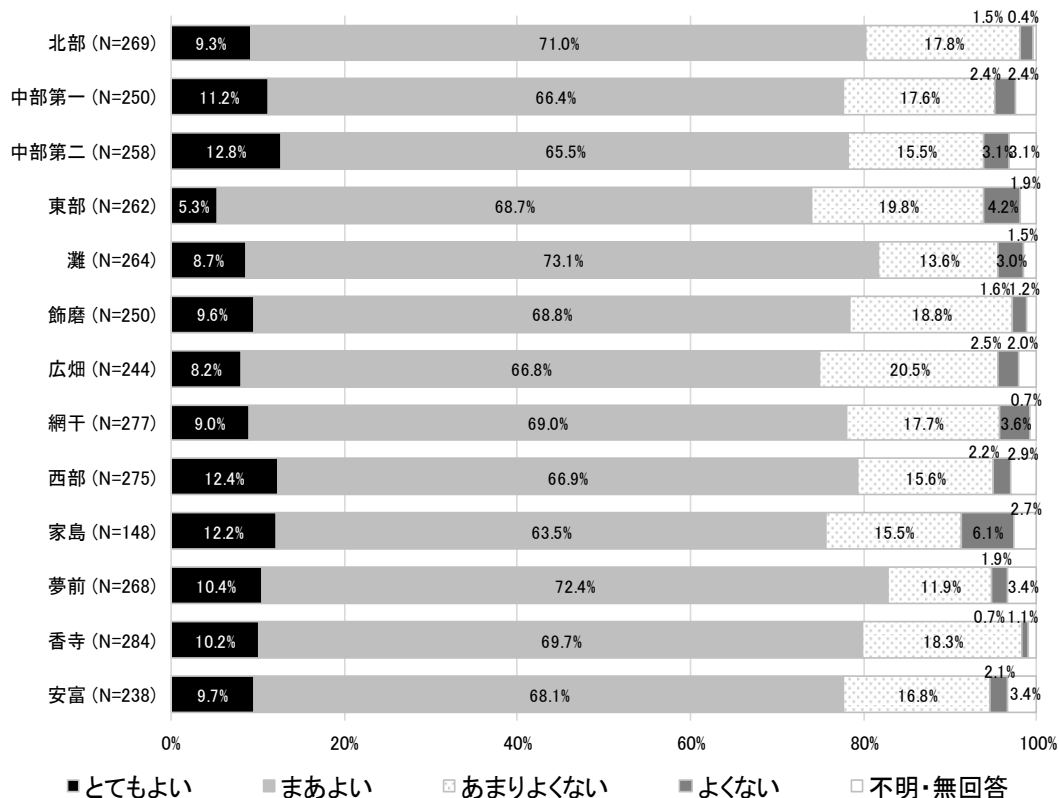
この1カ月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりした割合は一般高齢者で3割を超える程度となったが、要支援者は半数近い割合を示した。

かかりつけ医を決めているかについては、一般高齢者は8割、要支援者は9割を超える結果となった。

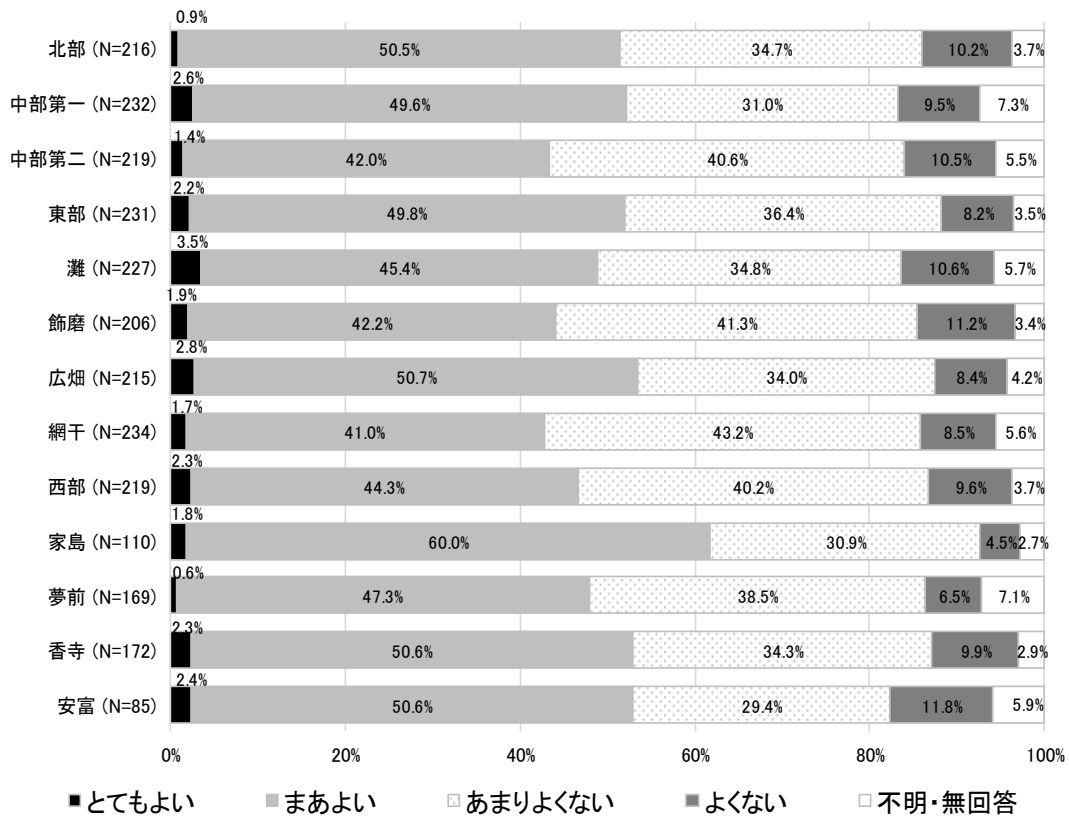
問7(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか



問7(1) 一般高齢者／日常生活圏域別

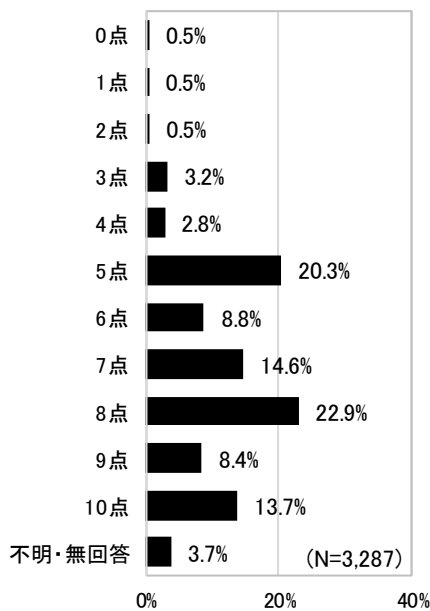


問7(1) 要支援者／日常生活圏域別

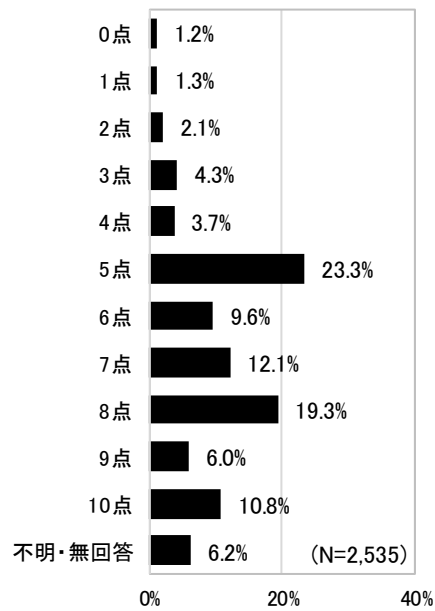


問7(2)あなたは、現在どの程度幸せですか
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

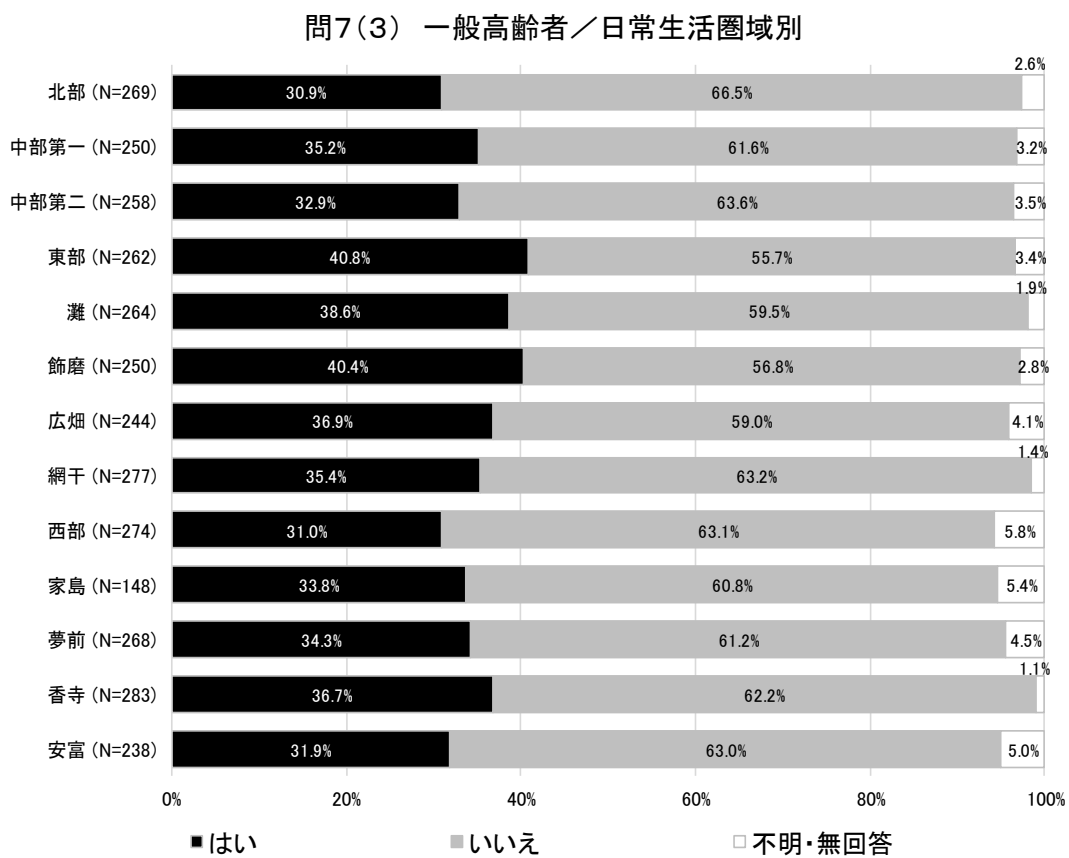
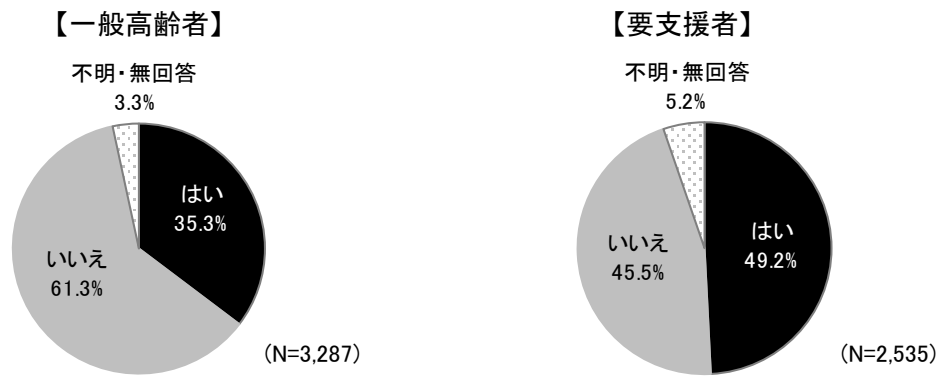
【一般高齢者】



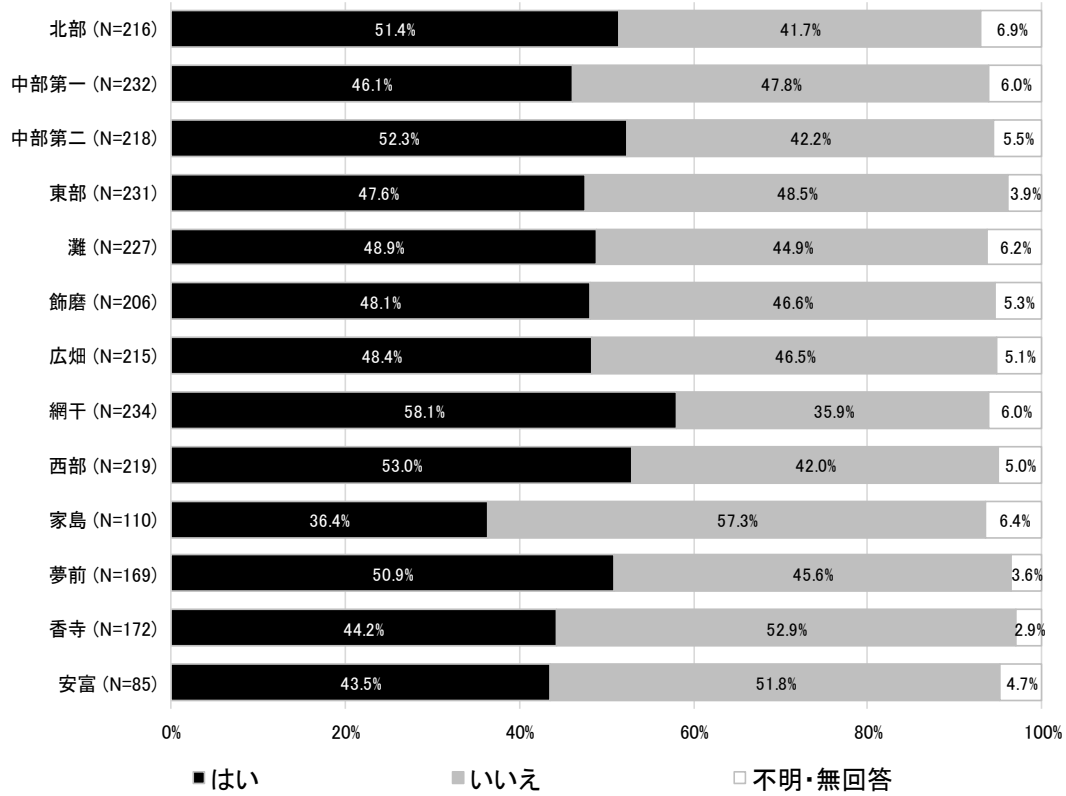
【要支援者】



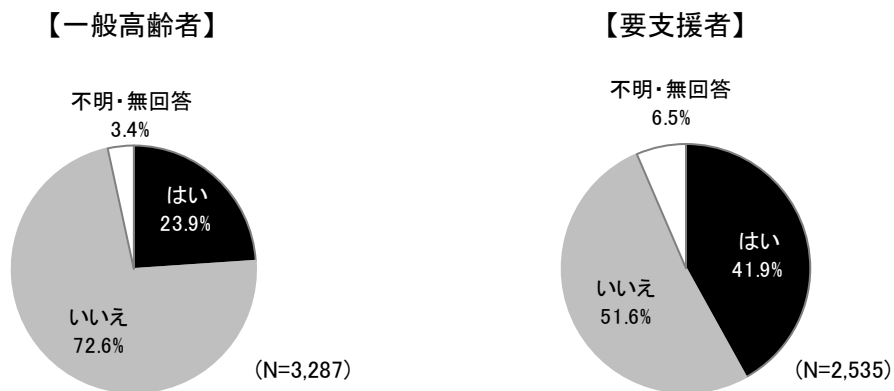
問7 (3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか



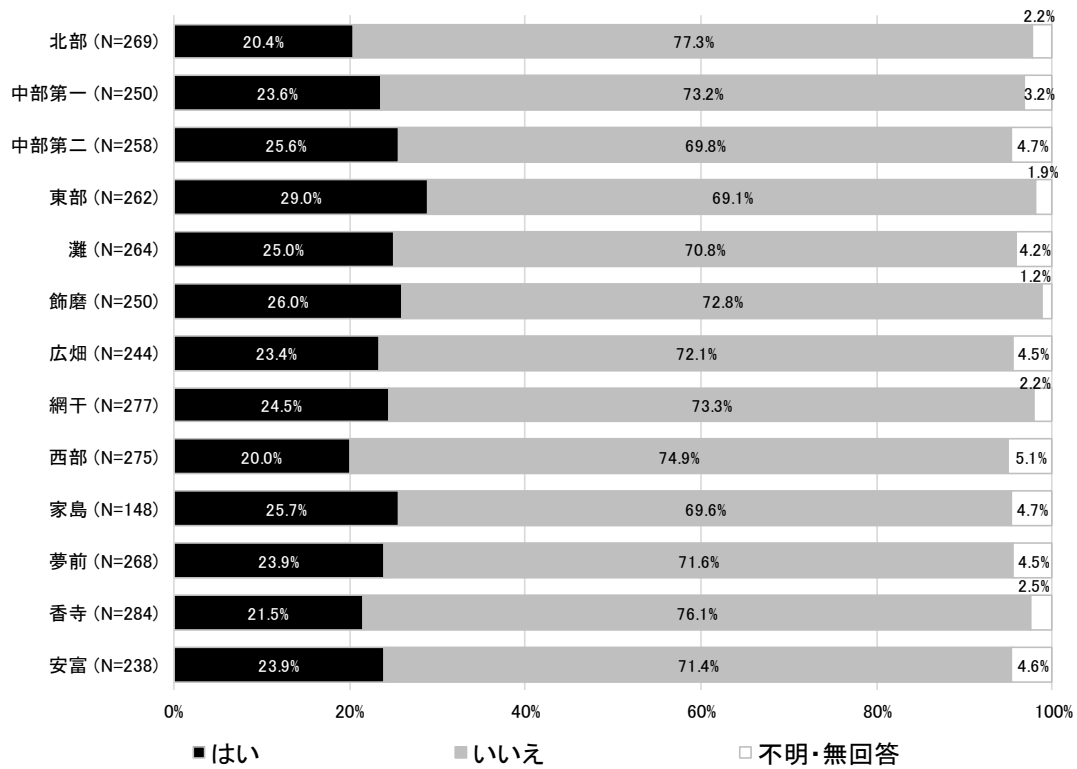
問7(3) 要支援者／日常生活圏域別



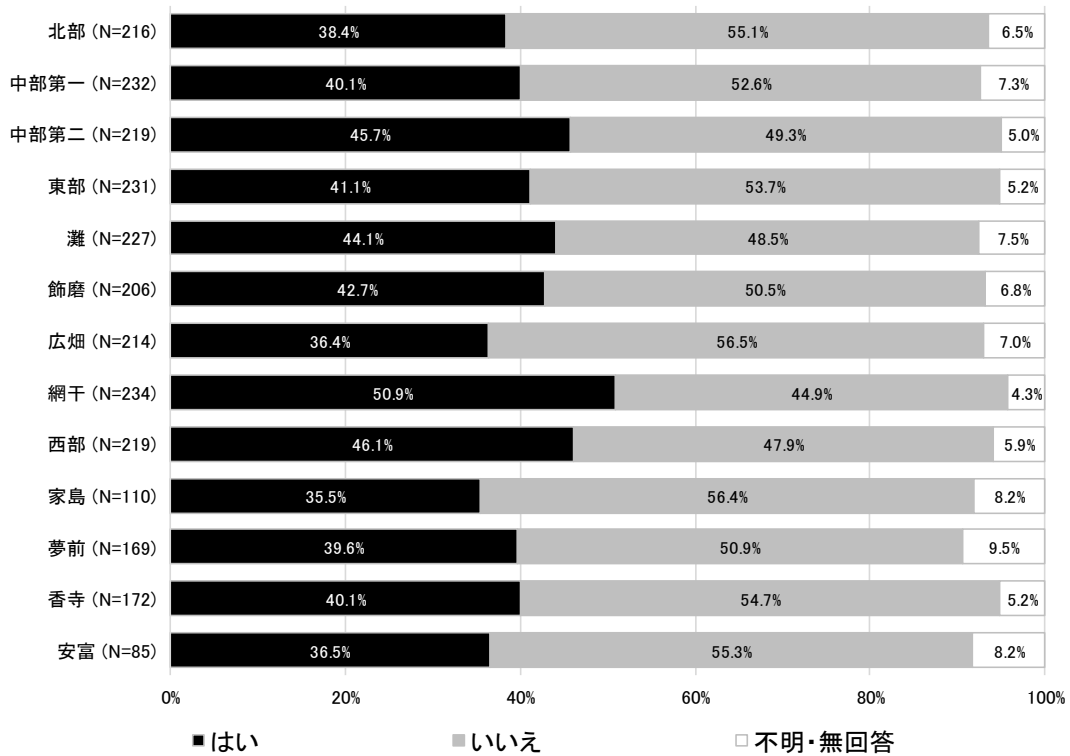
問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか



問7(4) 一般高齢者／日常生活圏域別

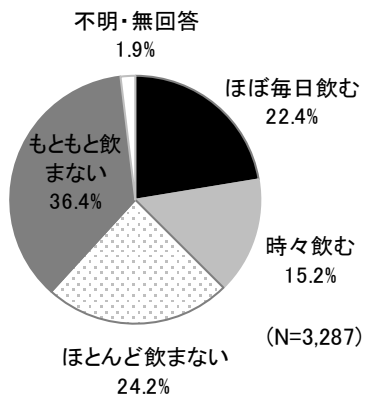


問7(4) 要支援者／日常生活圏域別

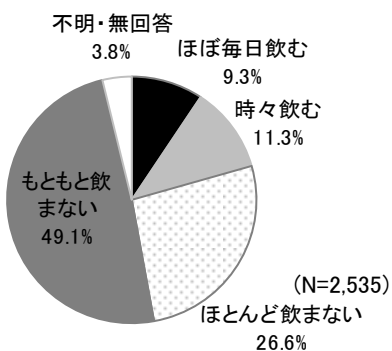


問7(5)お酒は飲みますか

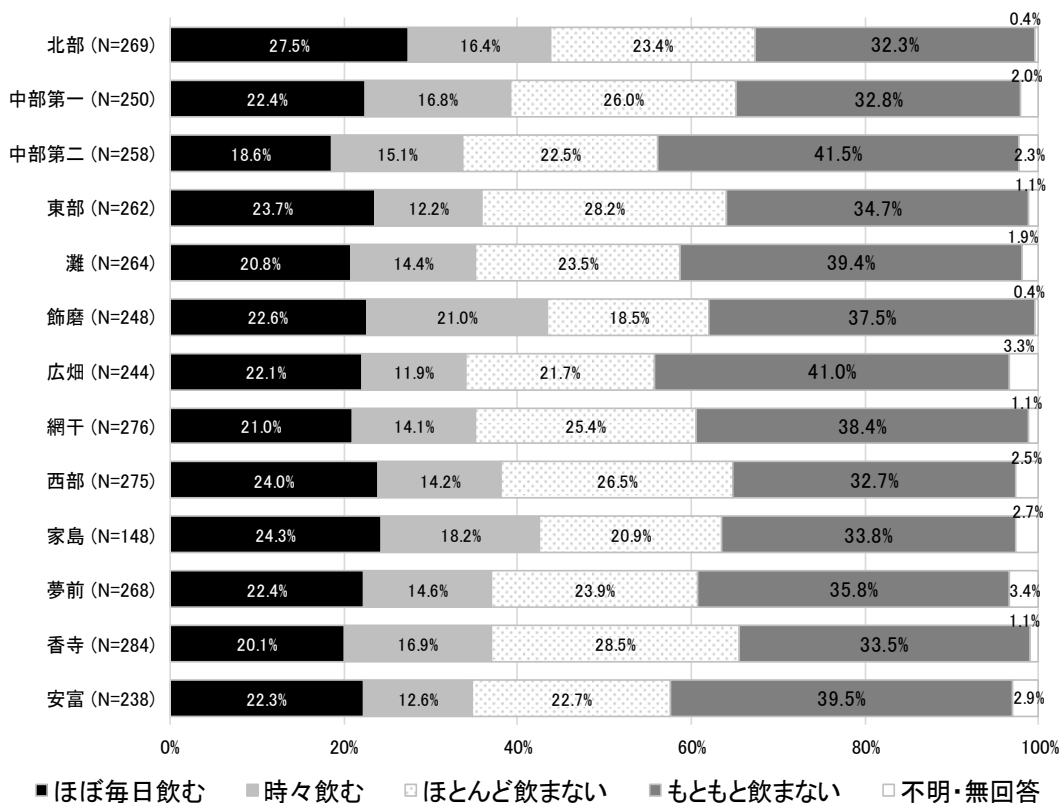
【一般高齢者】



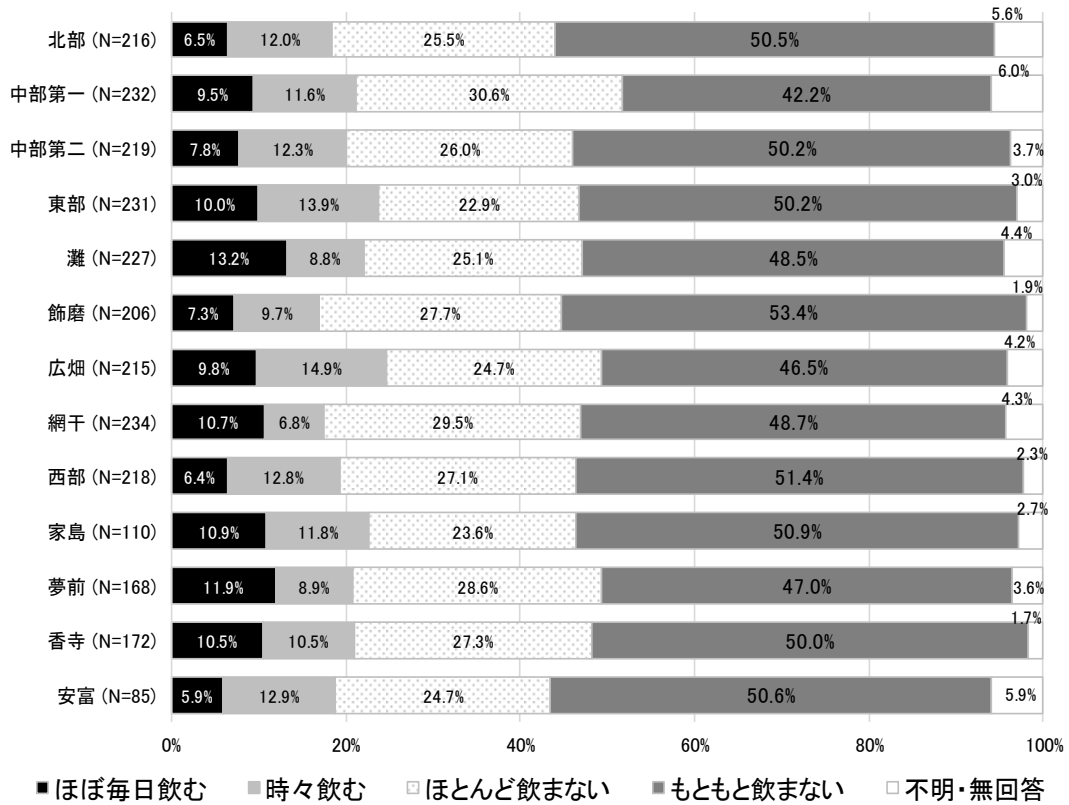
【要支援者】



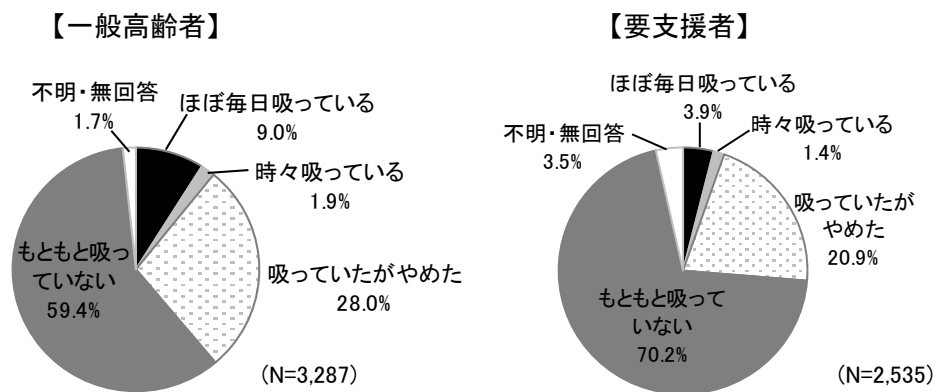
問7(5) 一般高齢者／日常生活圏域別



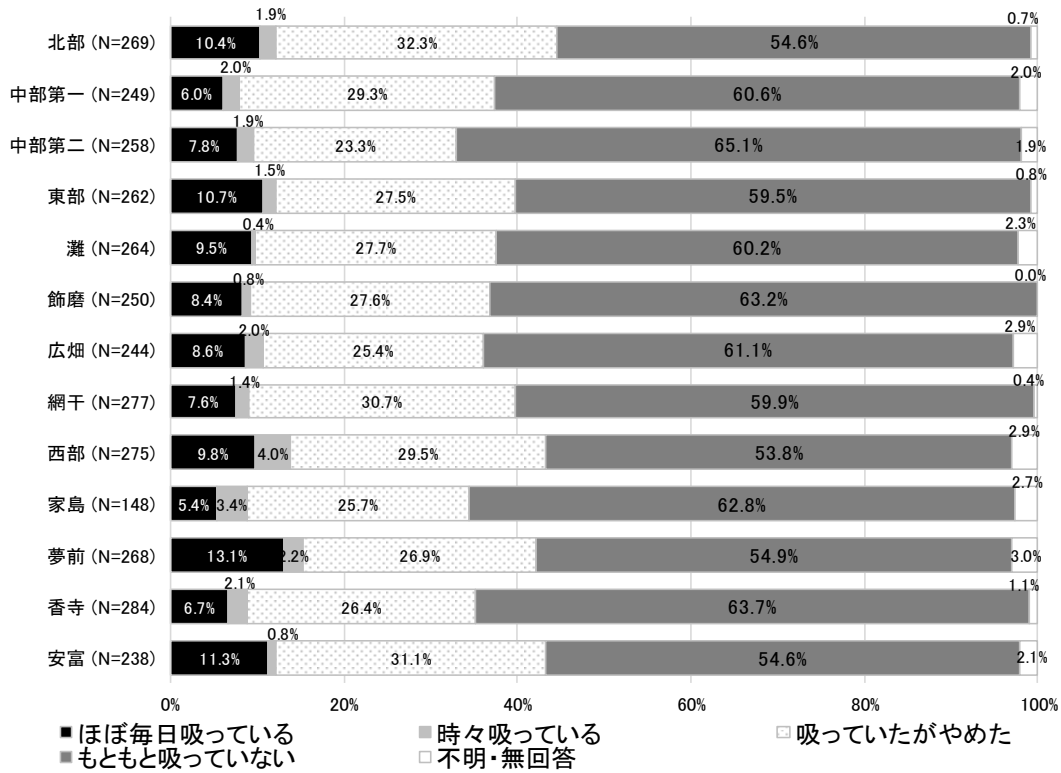
問7(5) 要支援者／日常生活圏域別



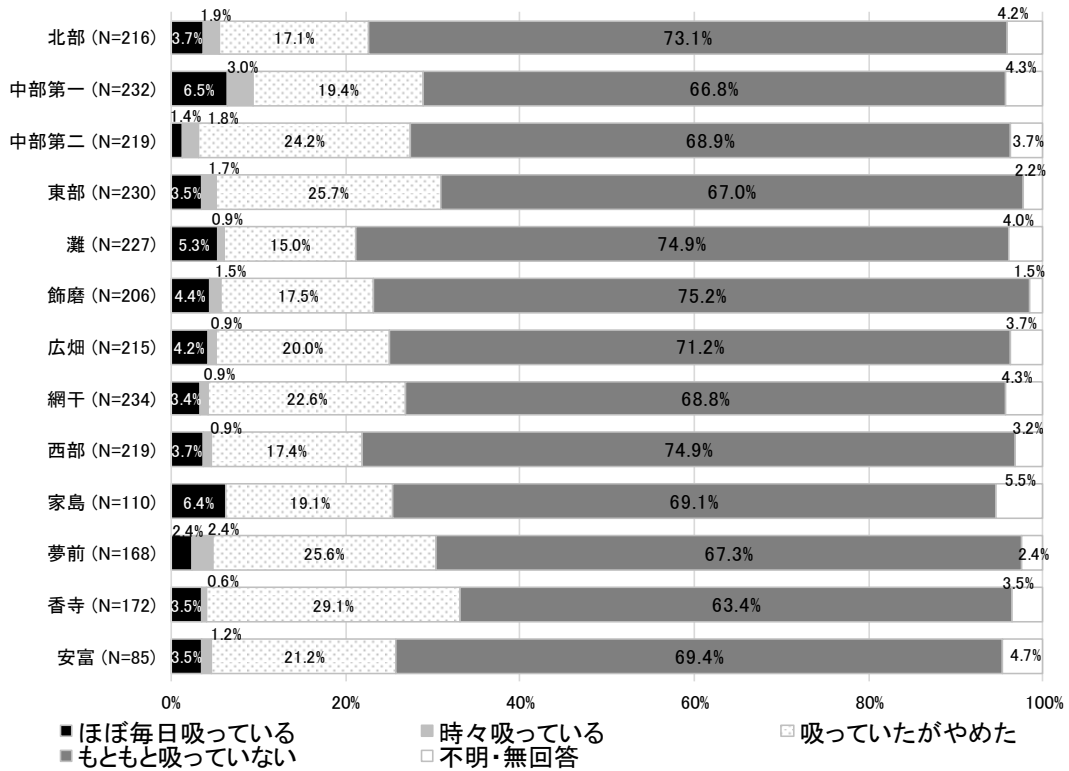
問7(6) タバコは吸っていますか



問7(6) 一般高齢者／日常生活圏域別

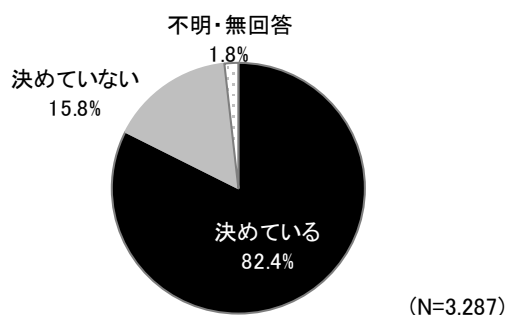


問7(6) 要支援者／日常生活圏域別

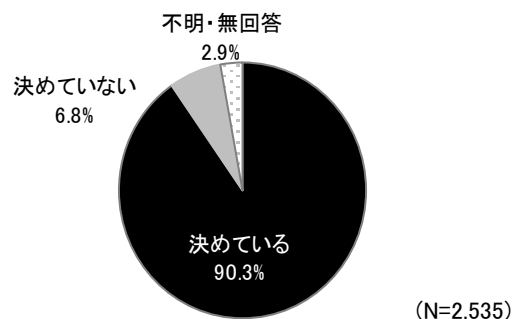


問7 (7)体調が悪いときにまず診てもらったり、日頃から健康について相談したりできる「かかりつけ医」を決めていますか

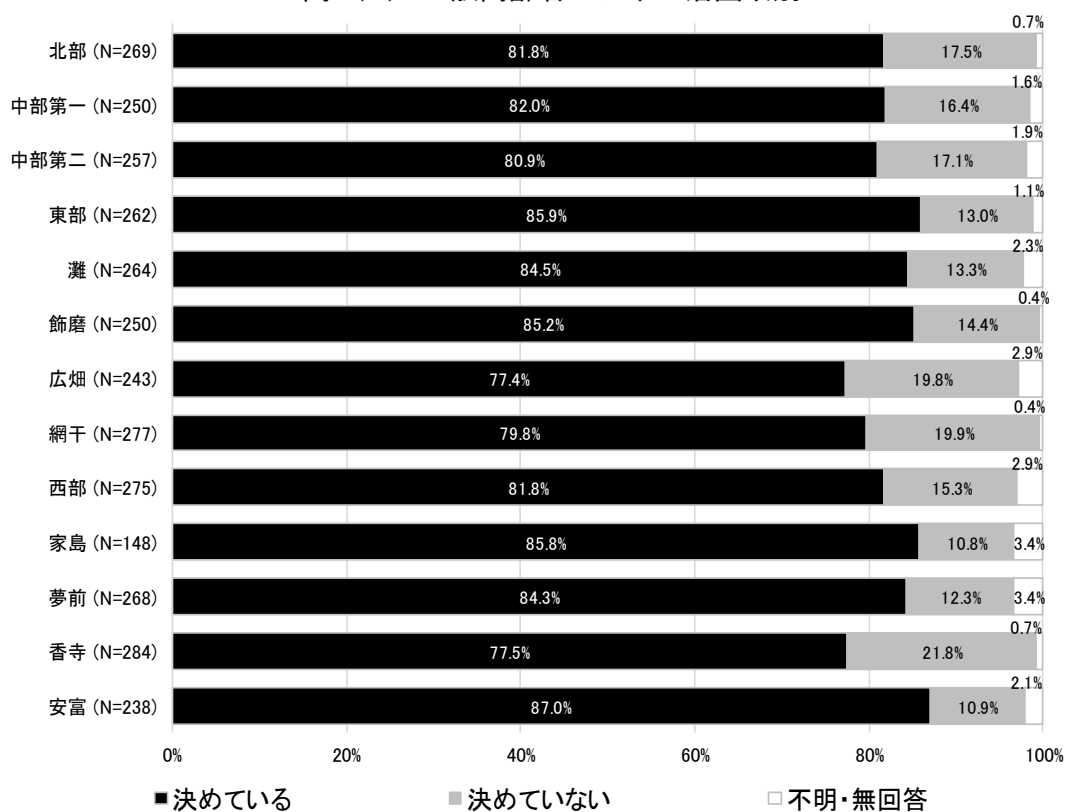
【一般高齢者】



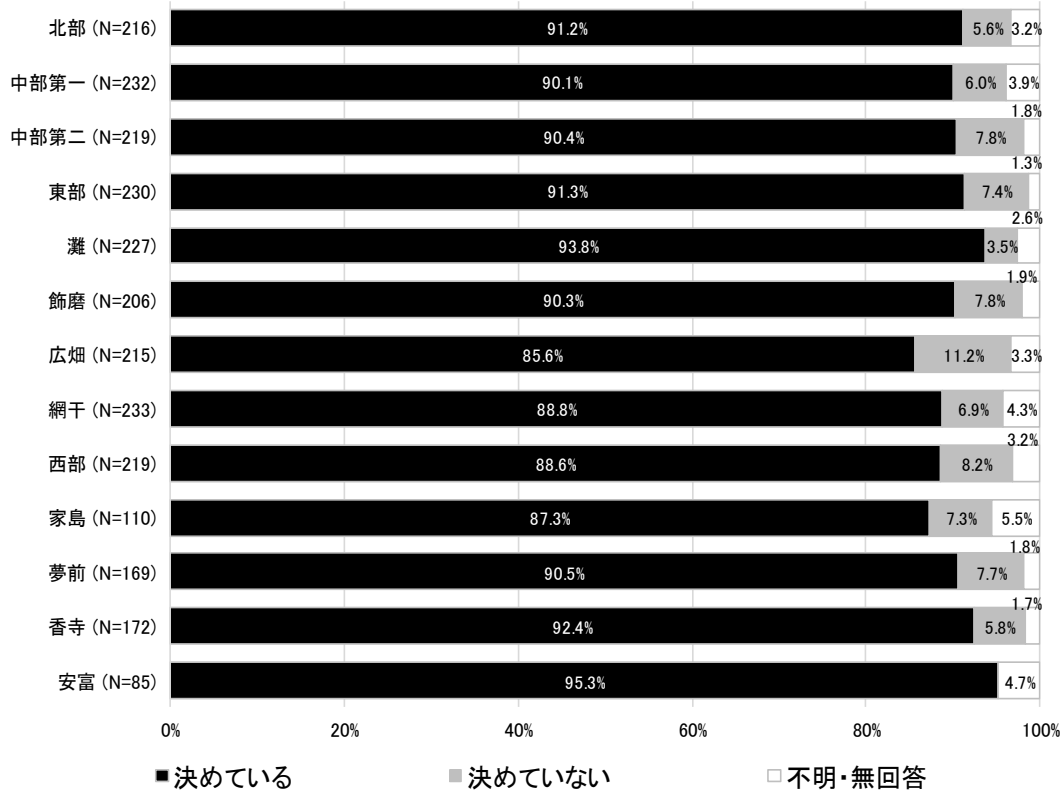
【要支援者】



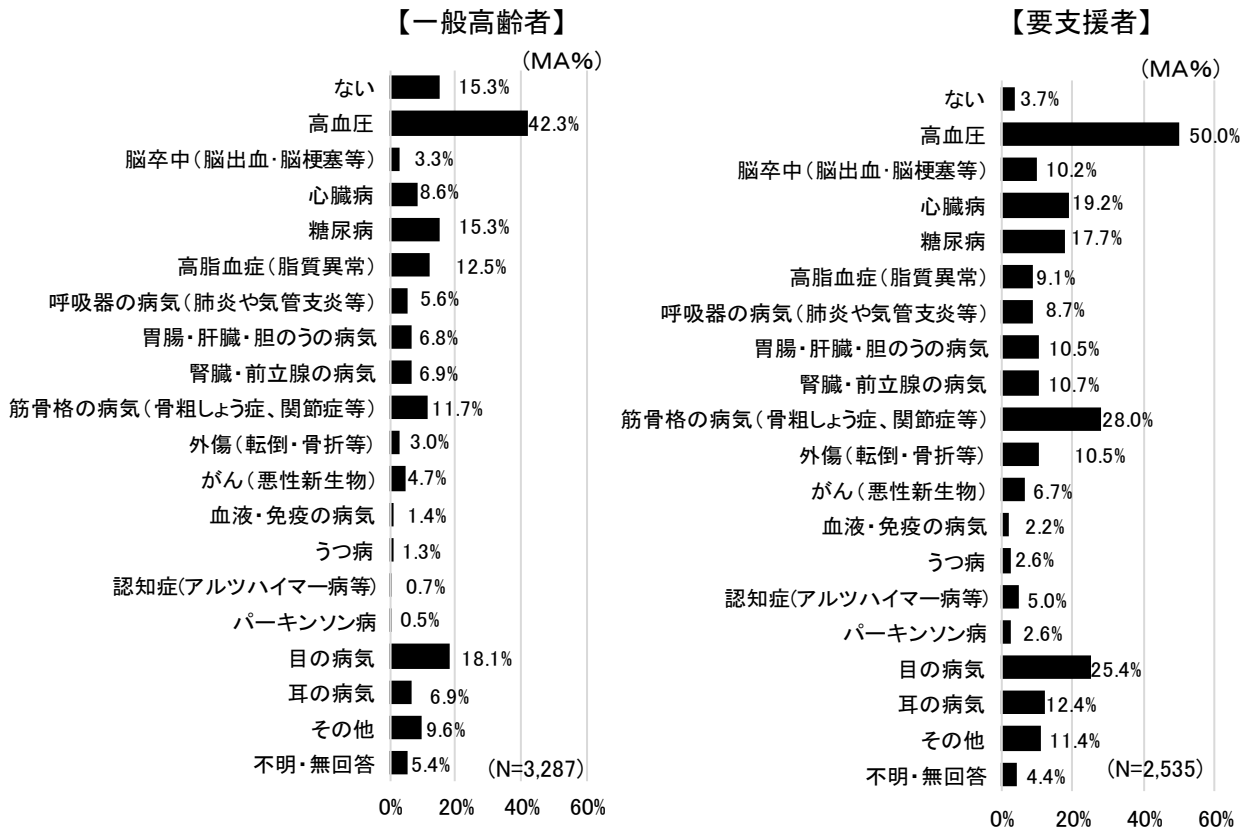
問7(7) 一般高齢者／日常生活圏域別



問7(7) 要支援者／日常生活圏域別



問7(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

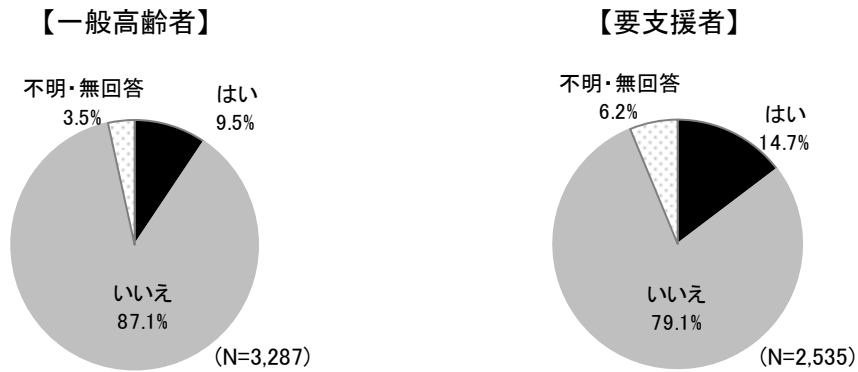


9 認知症にかかる相談窓口の把握について

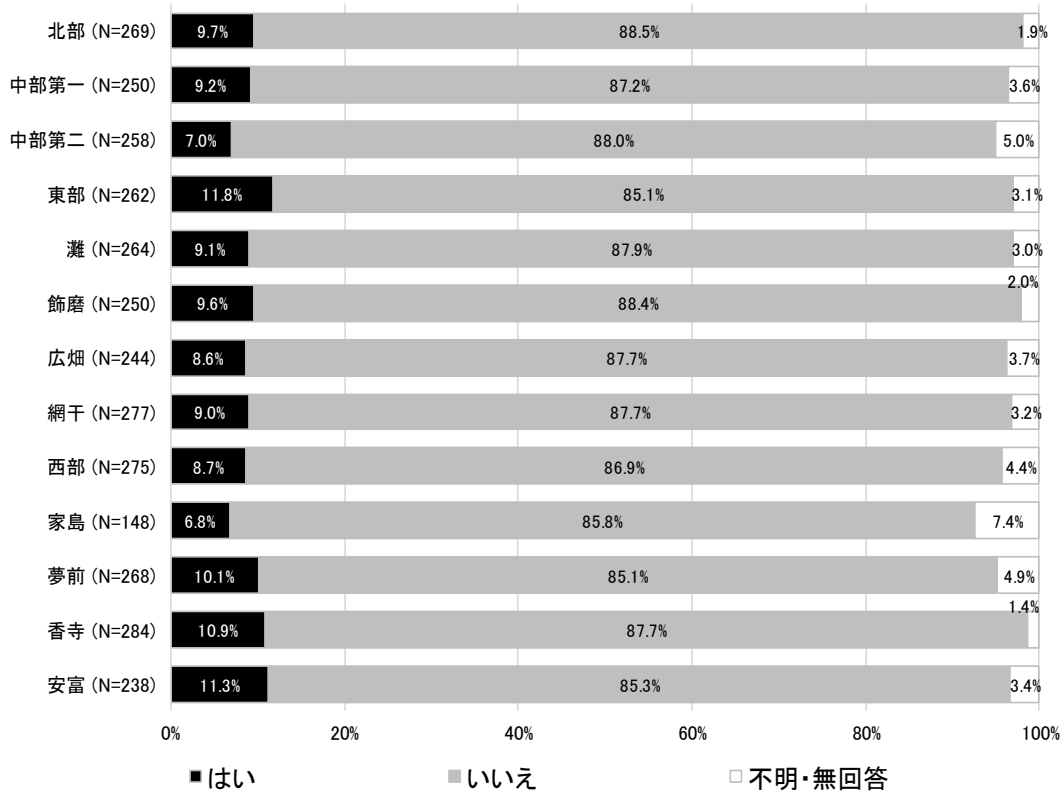
認知症の症状がある又は家族に認知症の症状のある人がいるかについて、一般高齢者では1割に満たなかったが、要支援者は1割を超える結果となった。

相談窓口を知っているかについては、一般高齢者と要支援者との間で大きな差異は見られなかった。

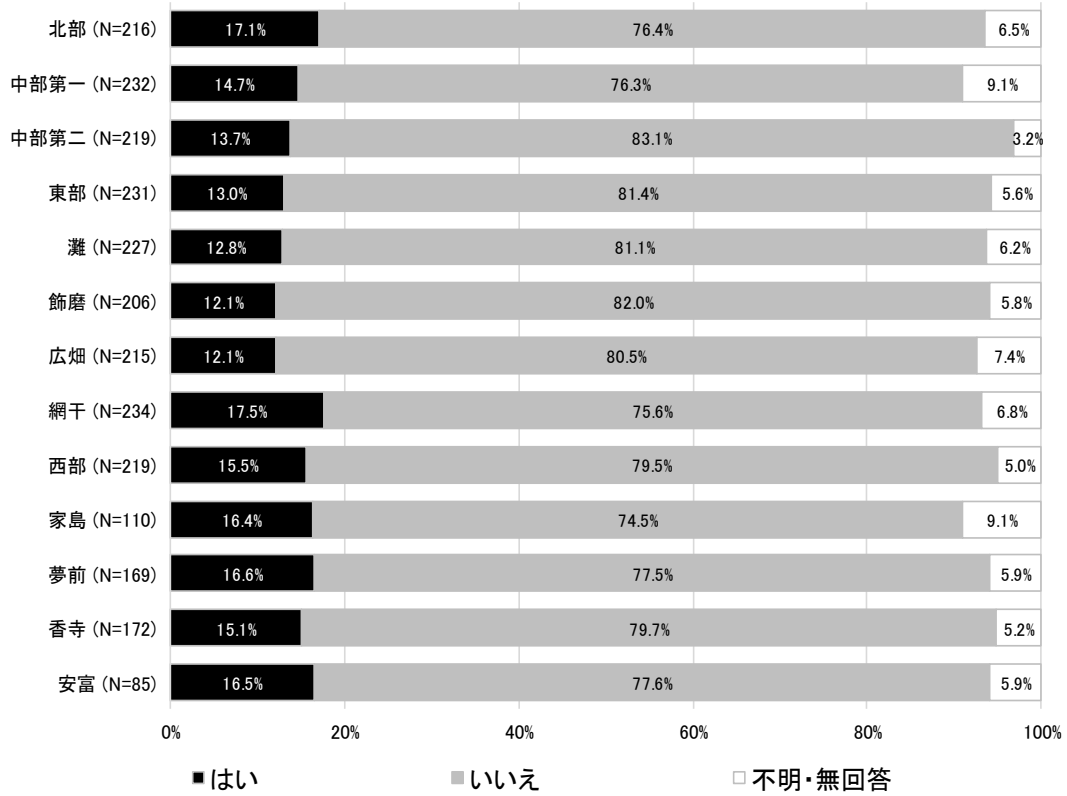
問8(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか



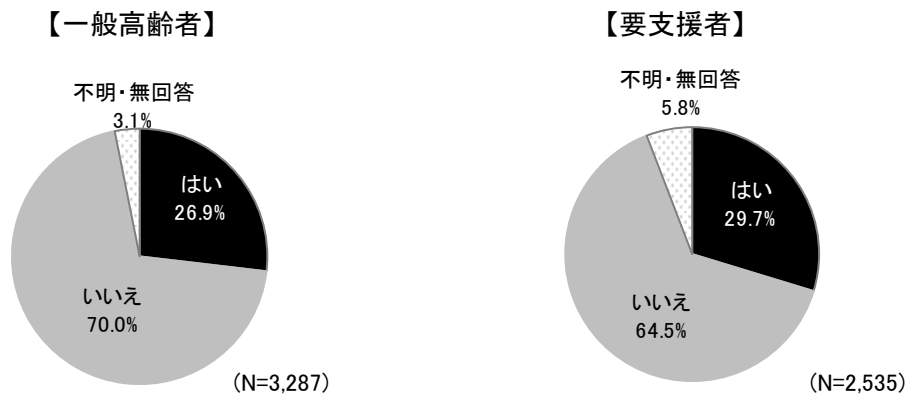
問8(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



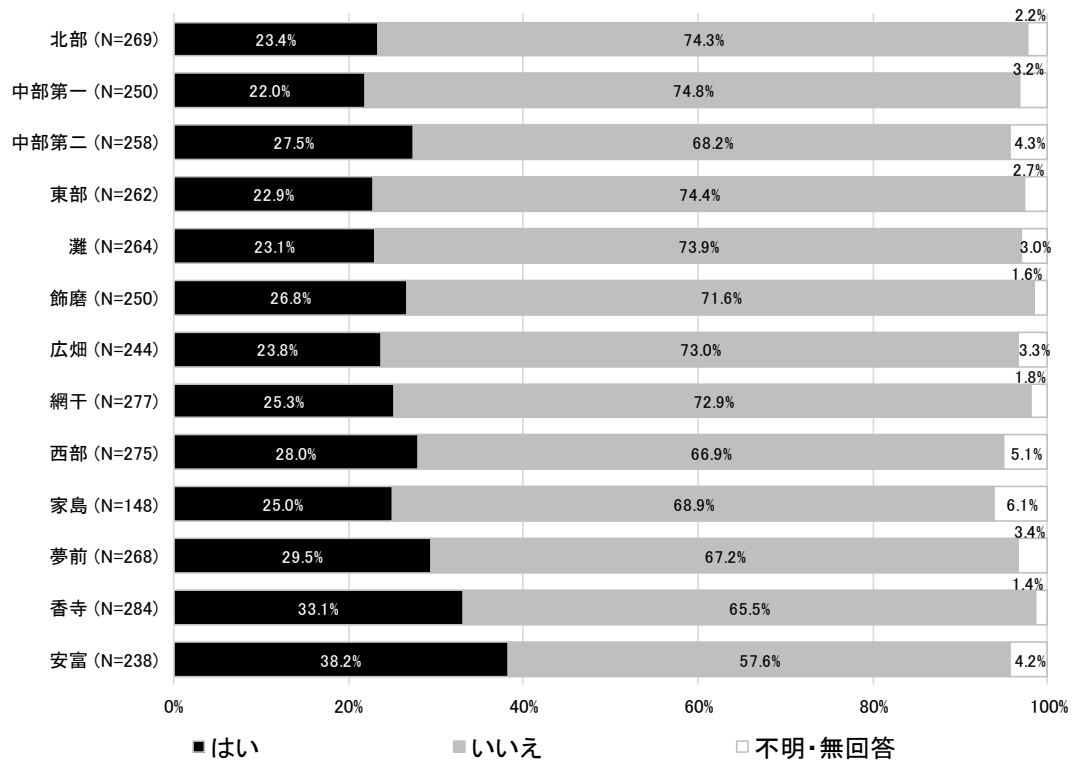
問8(1) 要支援者／日常生活圏域別



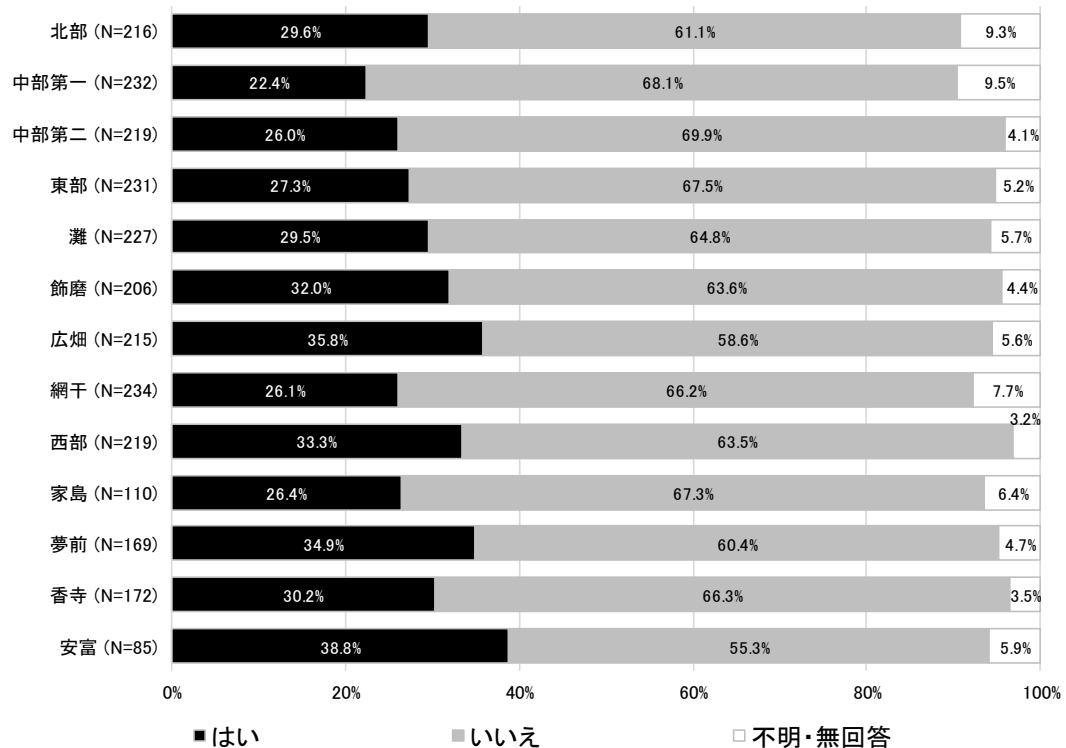
問8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか



問8(2) 一般高齢者／日常生活圏域別



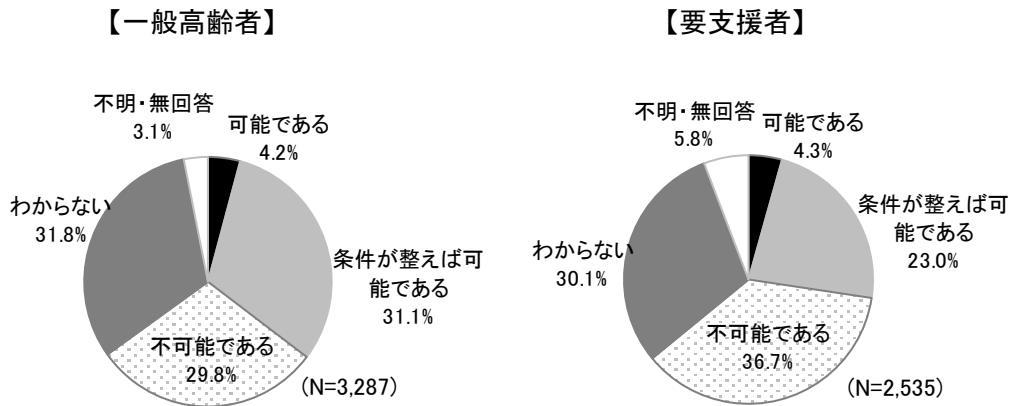
問8(2) 要支援者／日常生活圏域別



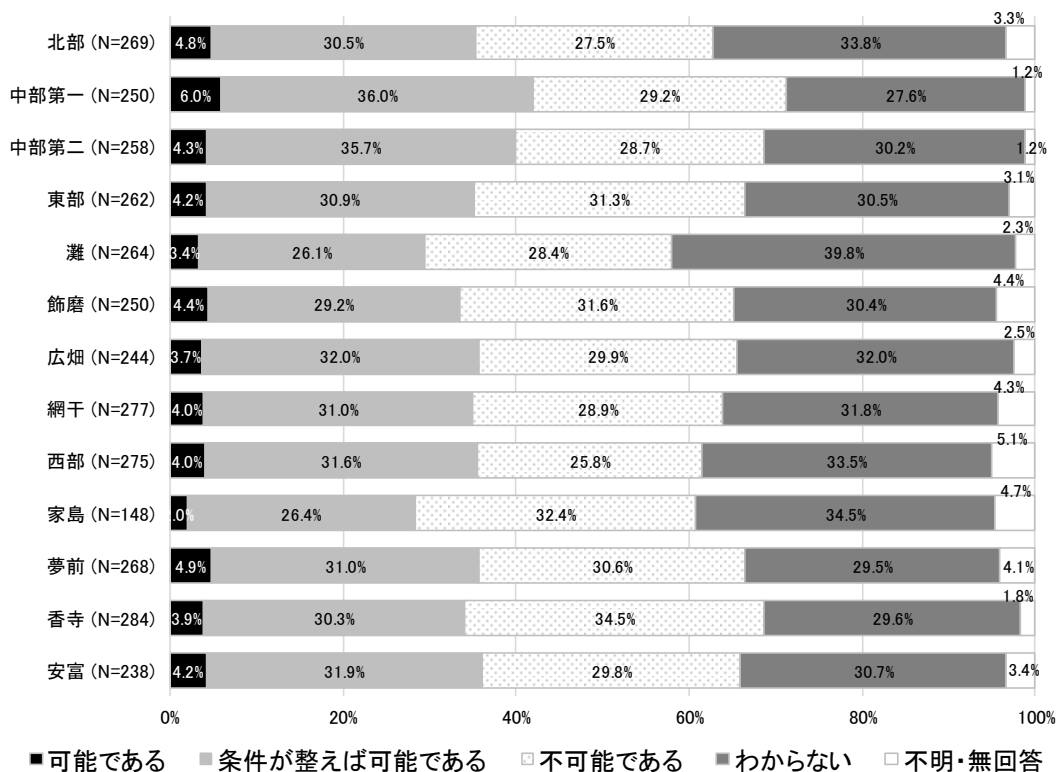
10 自宅での介護について

認知症になったり、介護が必要な状態となった場合も、自宅で生活できるかについて、不可能と回答した一般高齢者の割合は3割に満たなかったが、要支援者は3割を超える結果となった。また、不可能な理由として、最も多かった回答は一般高齢者、要支援者ともに家族に負担がかかる、となった。

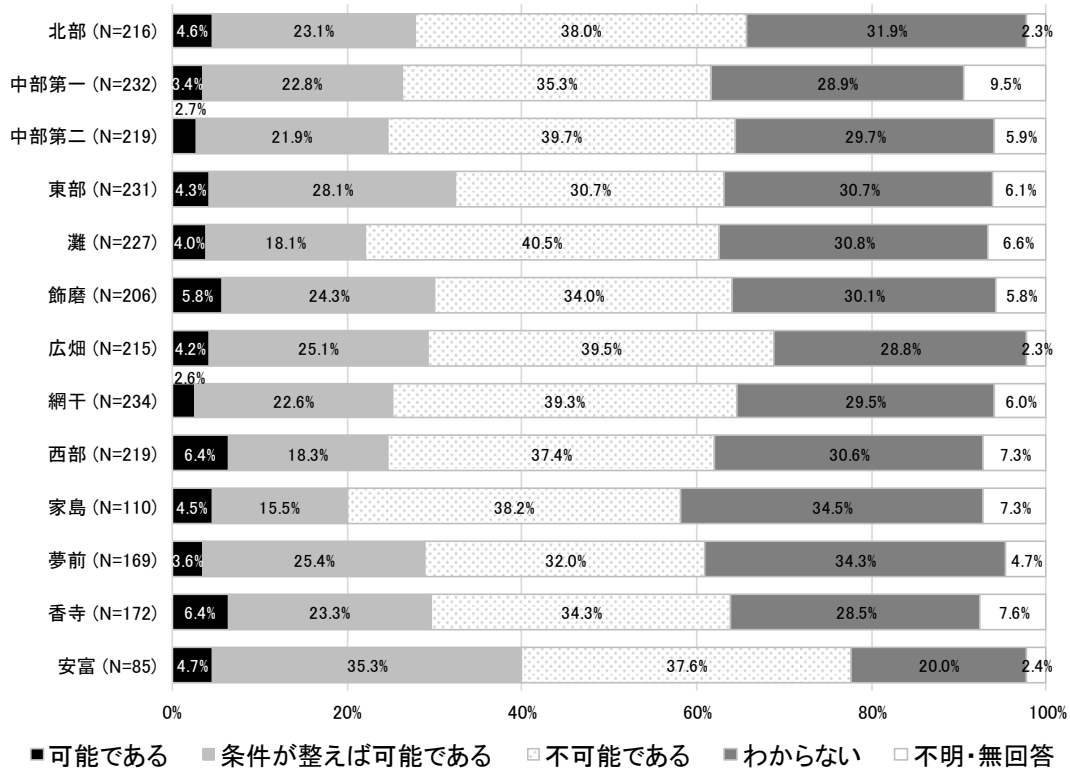
問9(1) 認知症になったり、介護が必要な状態となった場合も、自宅で生活できると思いますか



問9(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



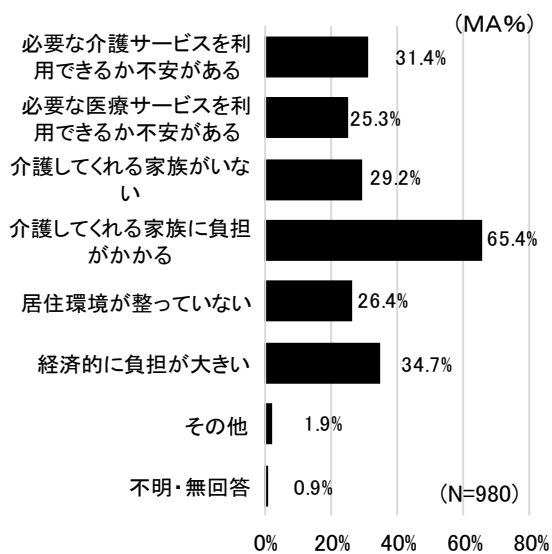
問9(1) 要支援者／日常生活圏域別



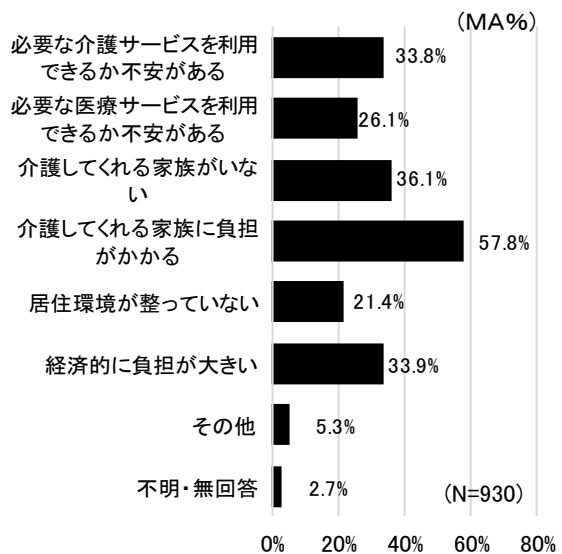
【(1)において「3.不可能である」を選んだ方のみ】

不可能だと思われる具体的な理由はどんなことですか。お考えに近いものをお選びください (いくつでも)

【一般高齢者】



【要支援者】

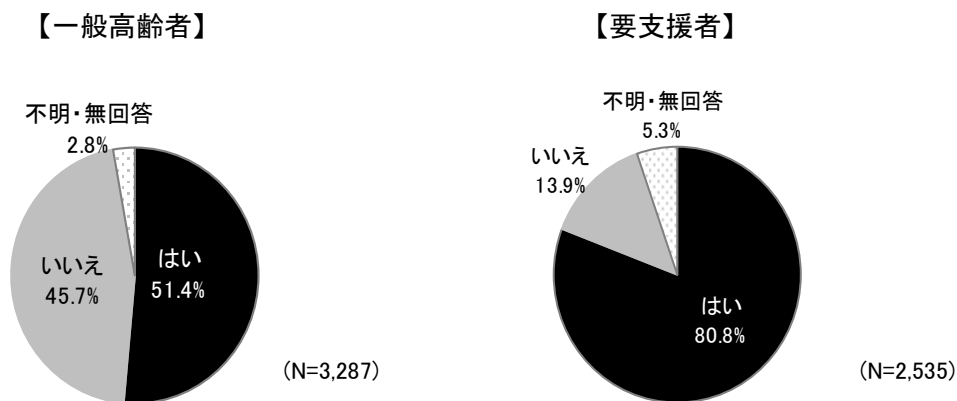


11 地域包括支援センターについて

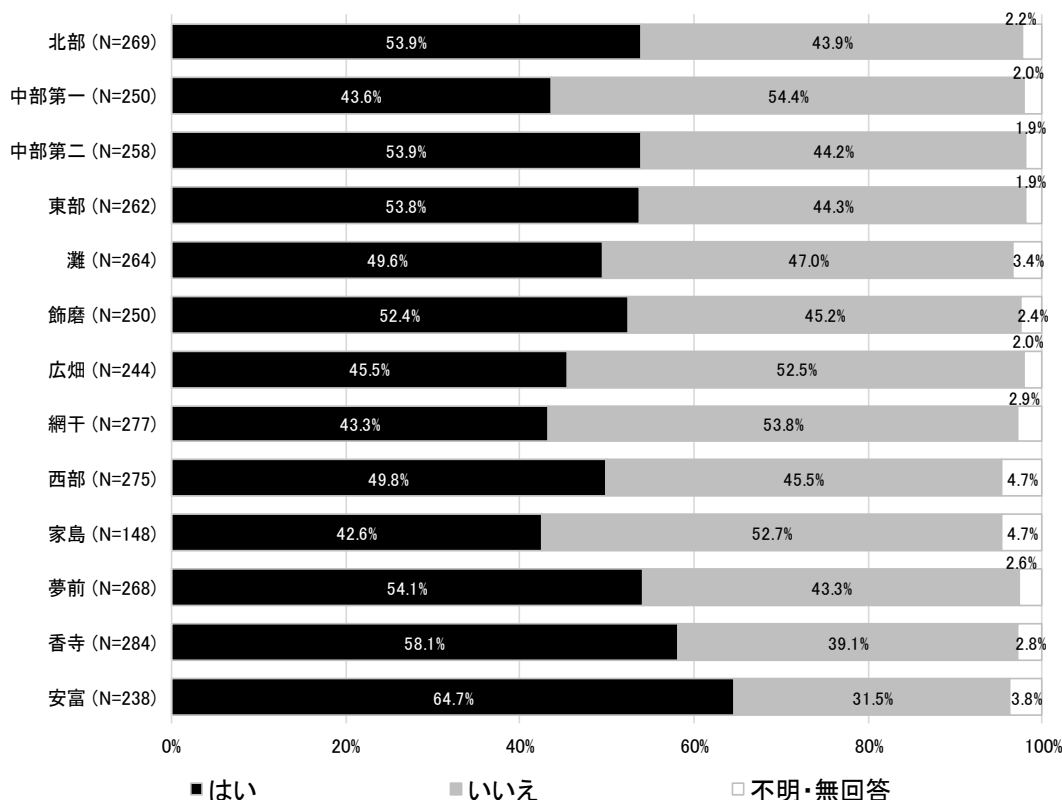
地域包括センターの利用状況について、一般高齢者は約1割が利用したことがあるが、要支援者は6割以上が利用したことがあるという結果となった。

利用した方の感想は大変満足、やや満足を合わせた割合は一般高齢者、要支援者ともに9割近い割合となり大部分の方が満足していることがわかる。また、その理由として最も多かったのが話しやすさとなった。

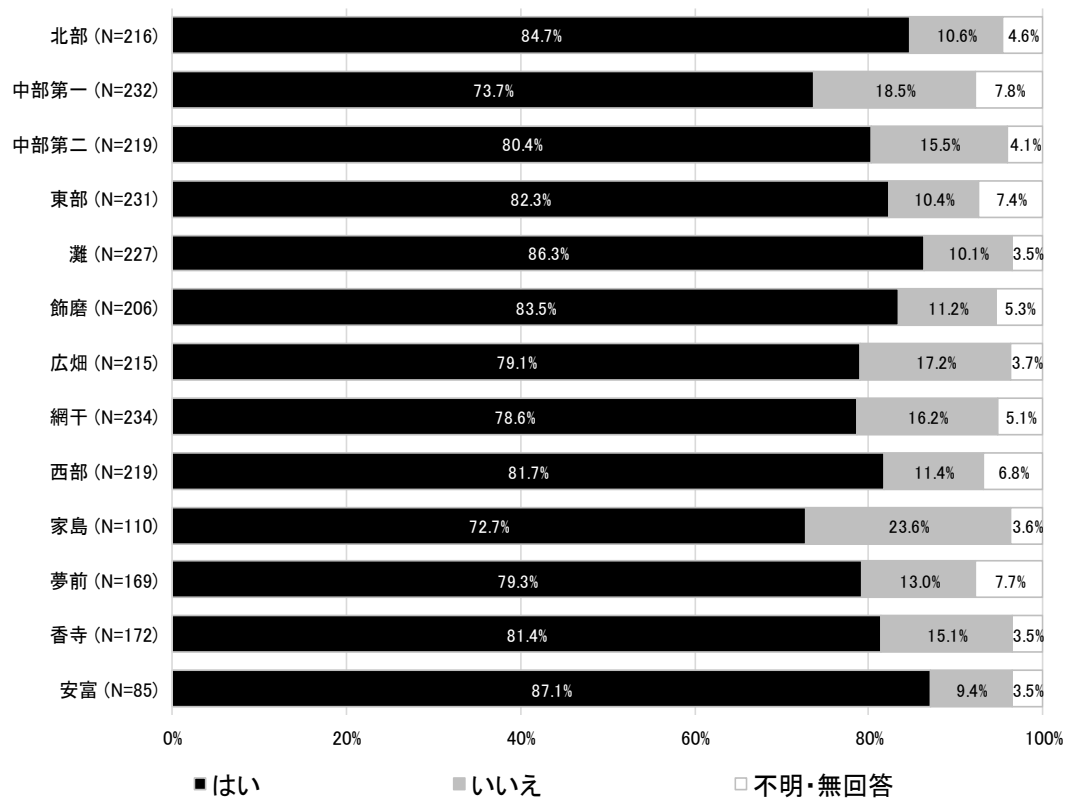
問10(1)地域包括支援センターを知っていますか



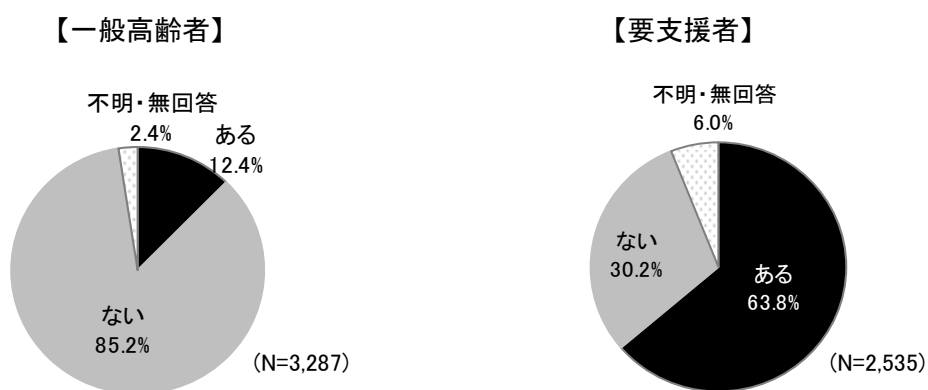
問10(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



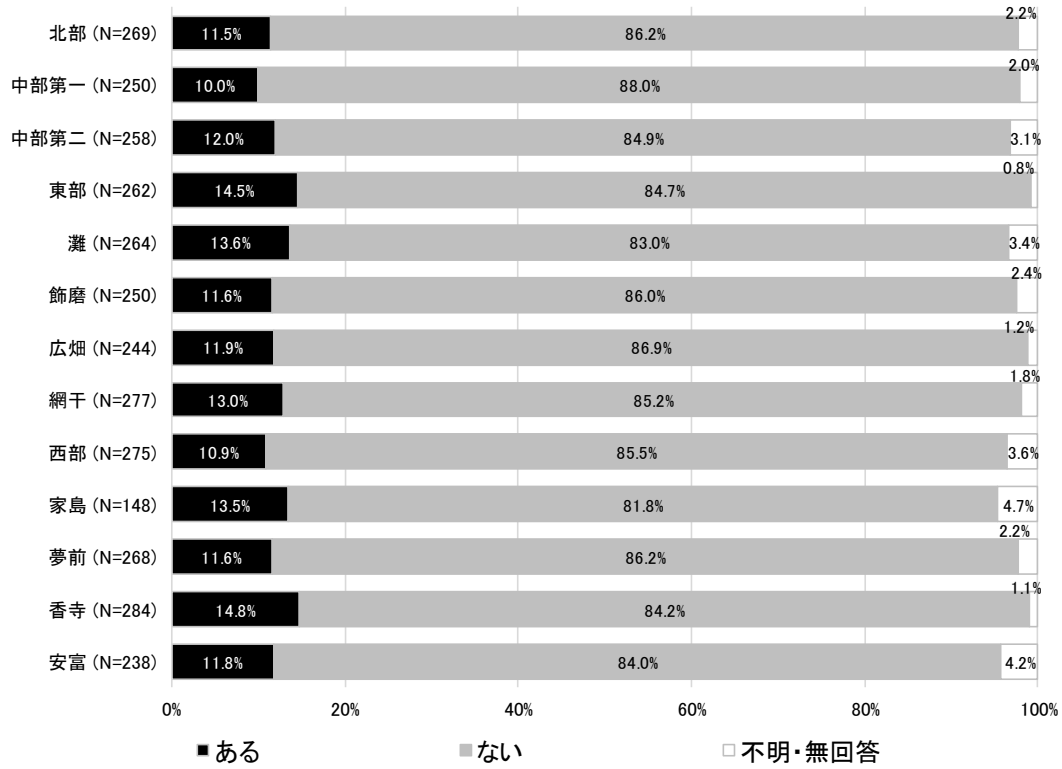
問10(1) 要支援者／日常生活圏域別



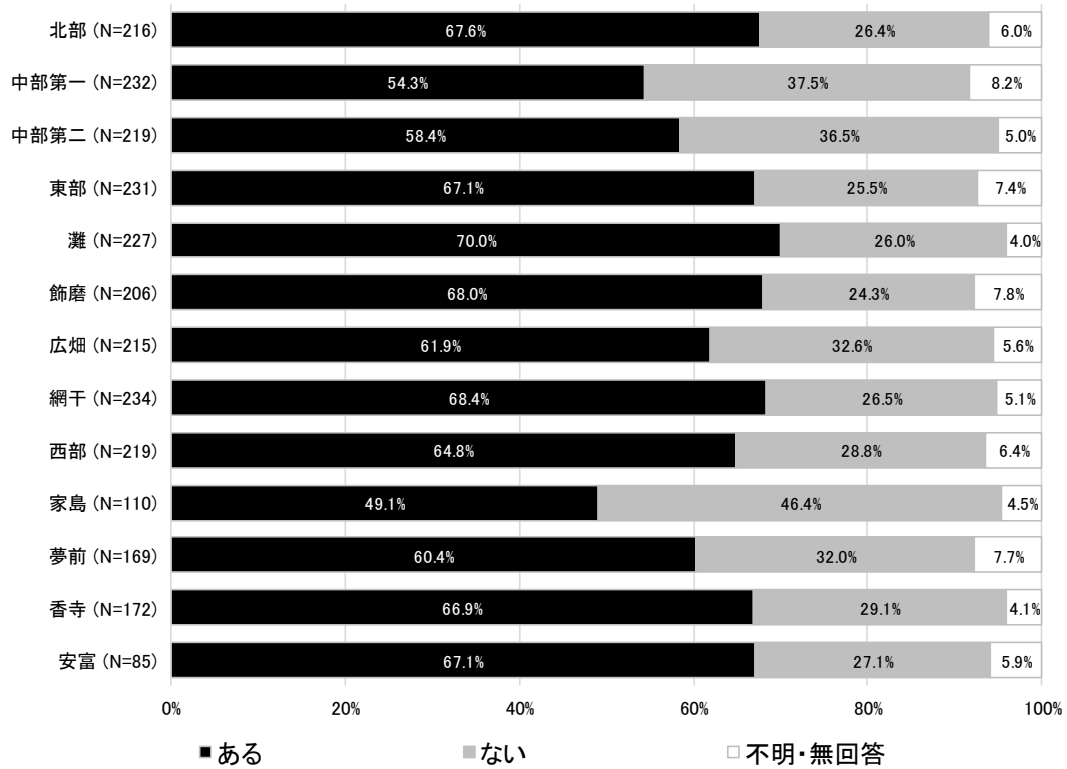
問10(2) 地域包括支援センターを利用したことがありますか



問10(2) 一般高齢者／日常生活圏域別

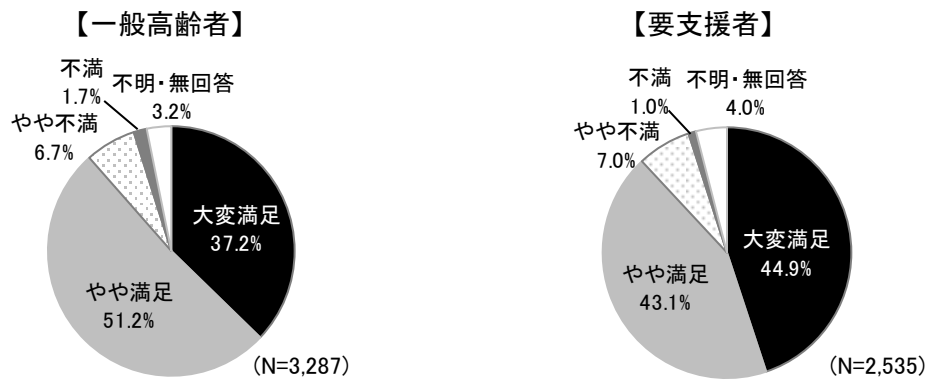


問10(2) 要支援者／日常生活圏域別

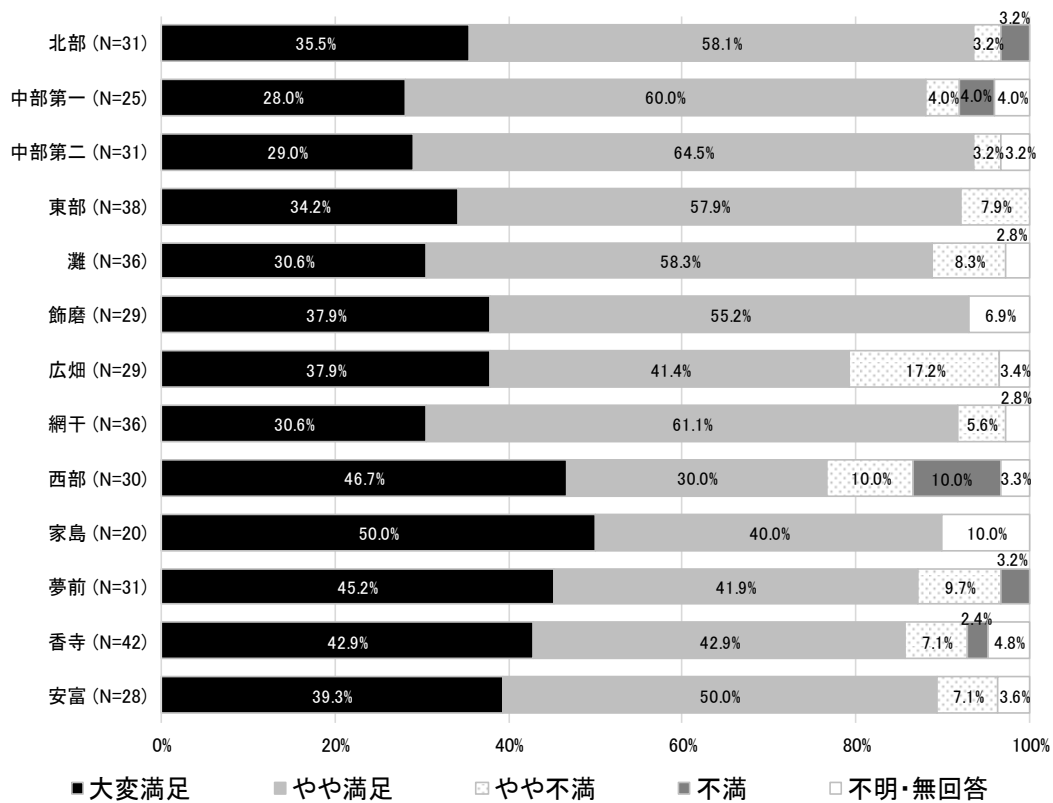


【(2)において「1. ある」の方のみ】

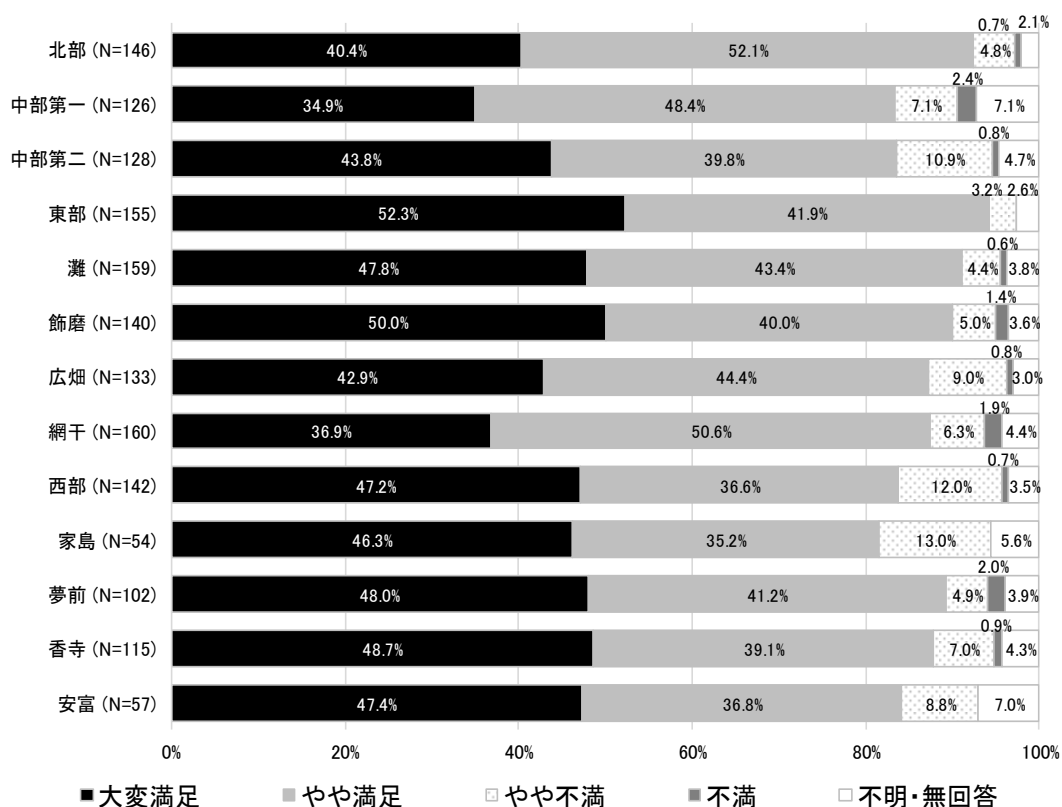
問10(2)① 地域包括支援センターを利用して、どのような感想をもちましたか



問10(2)① 一般高齢者／日常生活圏域別

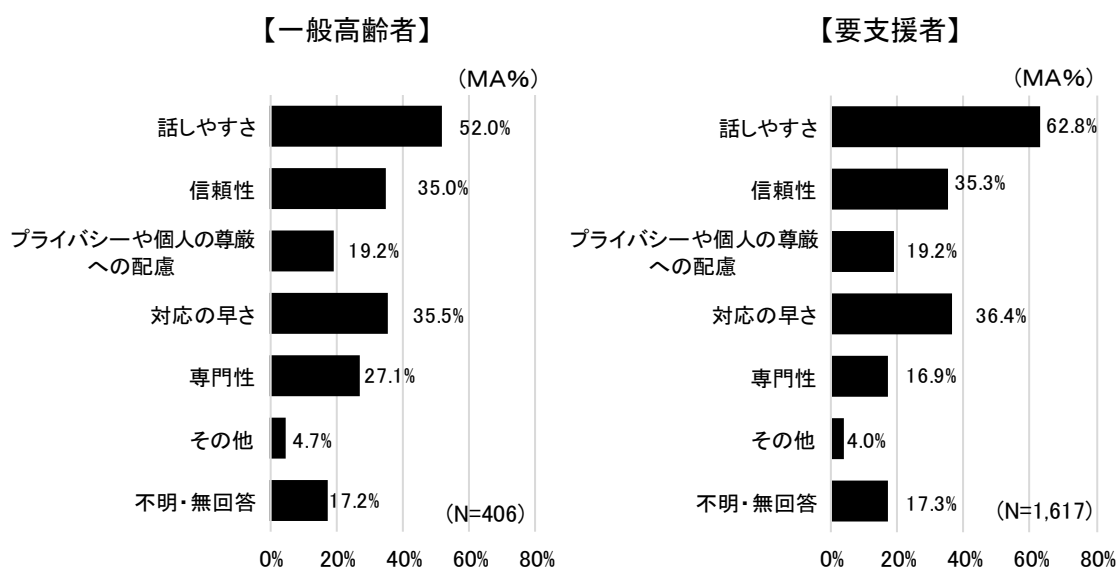


問10(2)① 要支援者／日常生活圏域別



【(2)において「1. ある」の方のみ】

問10(2)② ①の感想を選んだ理由はなんですか(いくつでも)

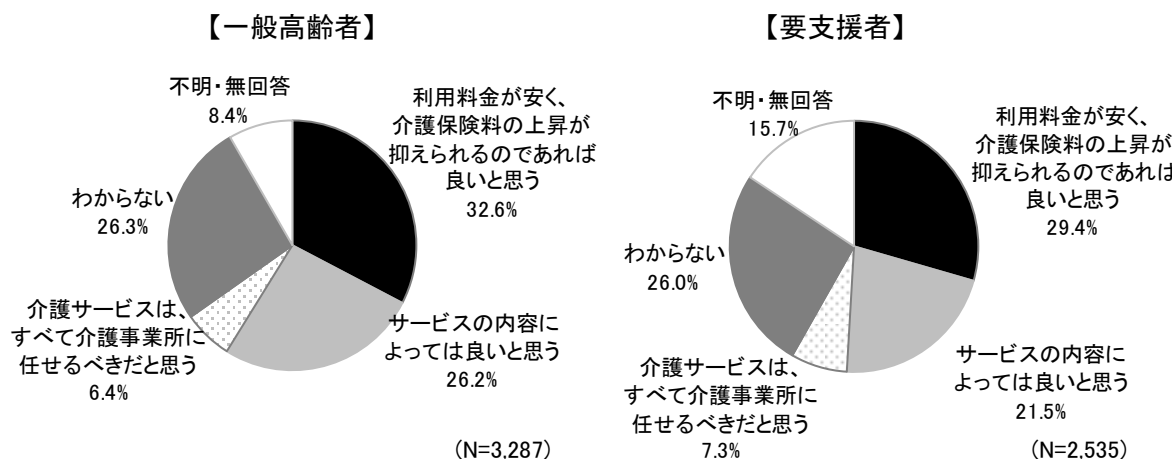


12 ボランティアについて

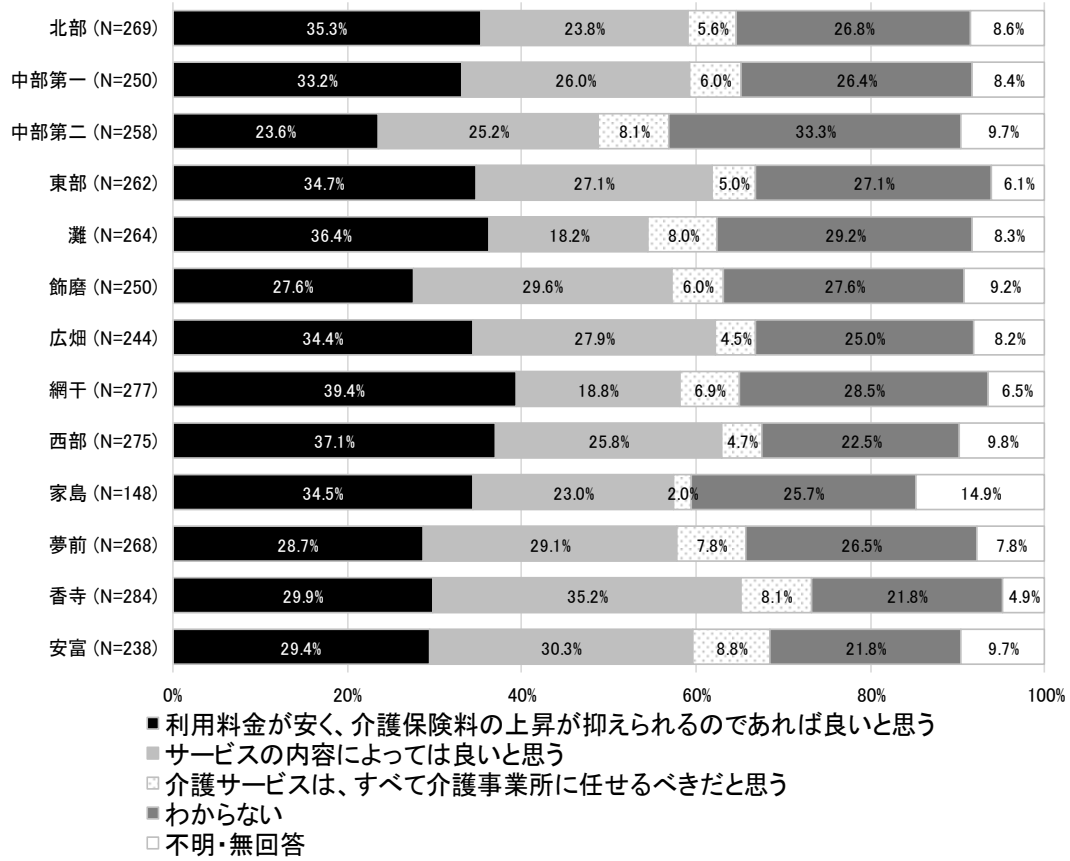
ボランティアによるサービス提供についてどう思うかについて、一般高齢者、要支援者との間で大きな差異は見られず、半数程度は肯定的な回答であった。また、サービスの内容によっては良いと思うと回答した人で利用したいサービスで最も多かった回答は、一般高齢者、要支援者ともに掃除となり、次いで買い物、調理となった。

ボランティア活動したいかどうかについては、「できることがあれば活動したい、協力したい」を回答された一般高齢者の方の割合は2割を超えたが、要支援者の方では1割となった。また、どのような活動をしたいかについては、一般高齢者では「利用者の自宅での家事援助」以外の回答において2割を超える結果となった。しかし、要支援者では2割を超えた回答は「利用者の自宅での話し相手、見守り」のみとなった。

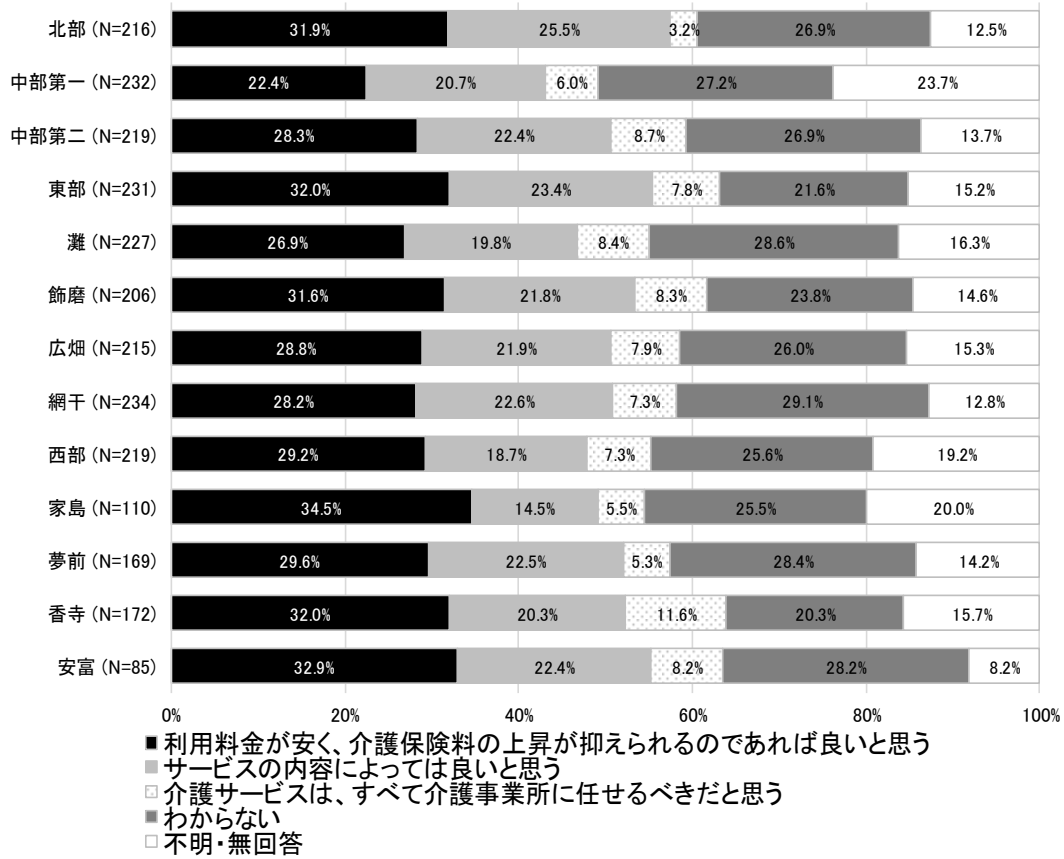
問11(1) 高齢者の生活を支援するボランティアについて、あなたが介護の必要な状態となった場合を想定してください。ボランティアによるサービス提供についてどう思いますか



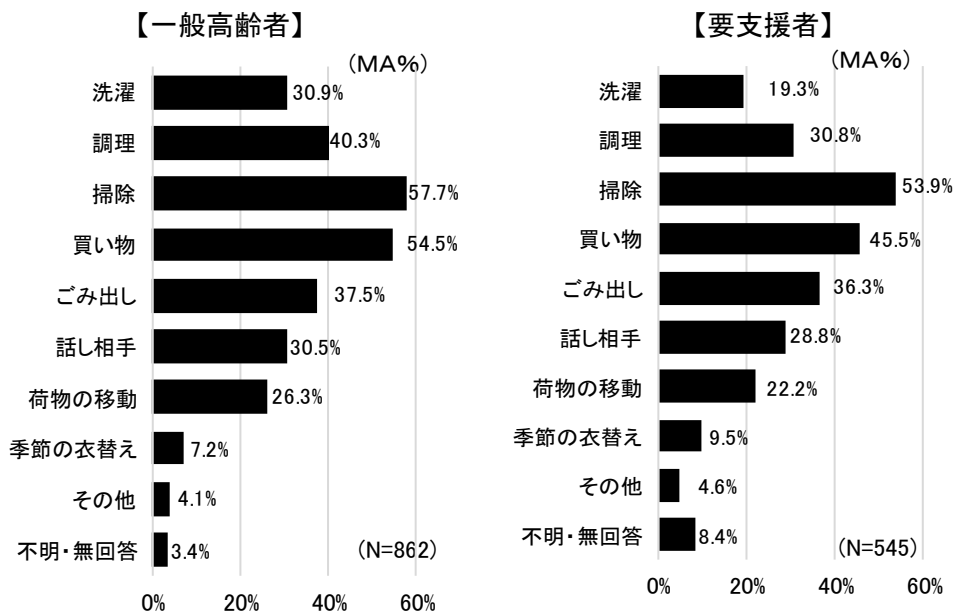
問11(1) 一般高齢者／日常生活圏域別



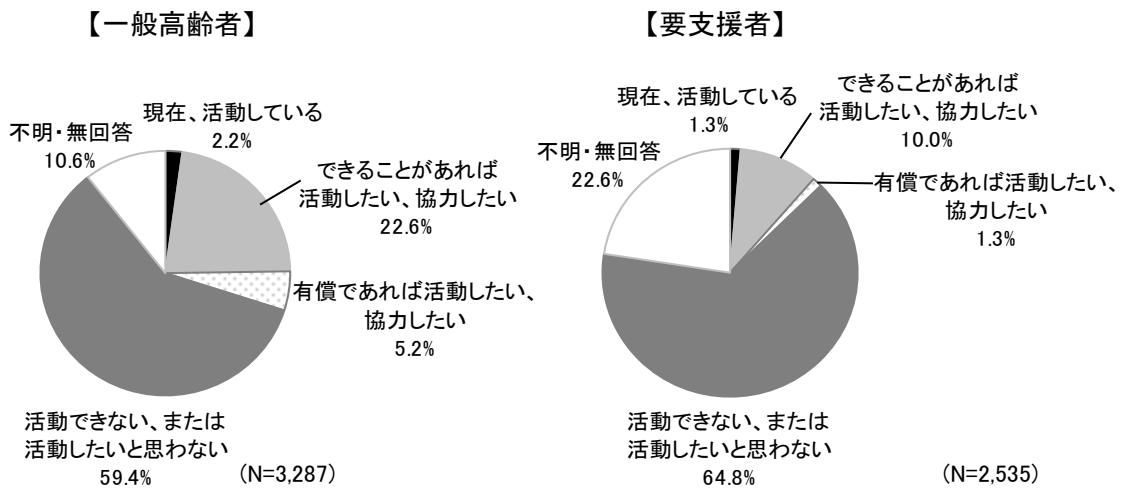
問11(1) 要支援者／日常生活圏域別



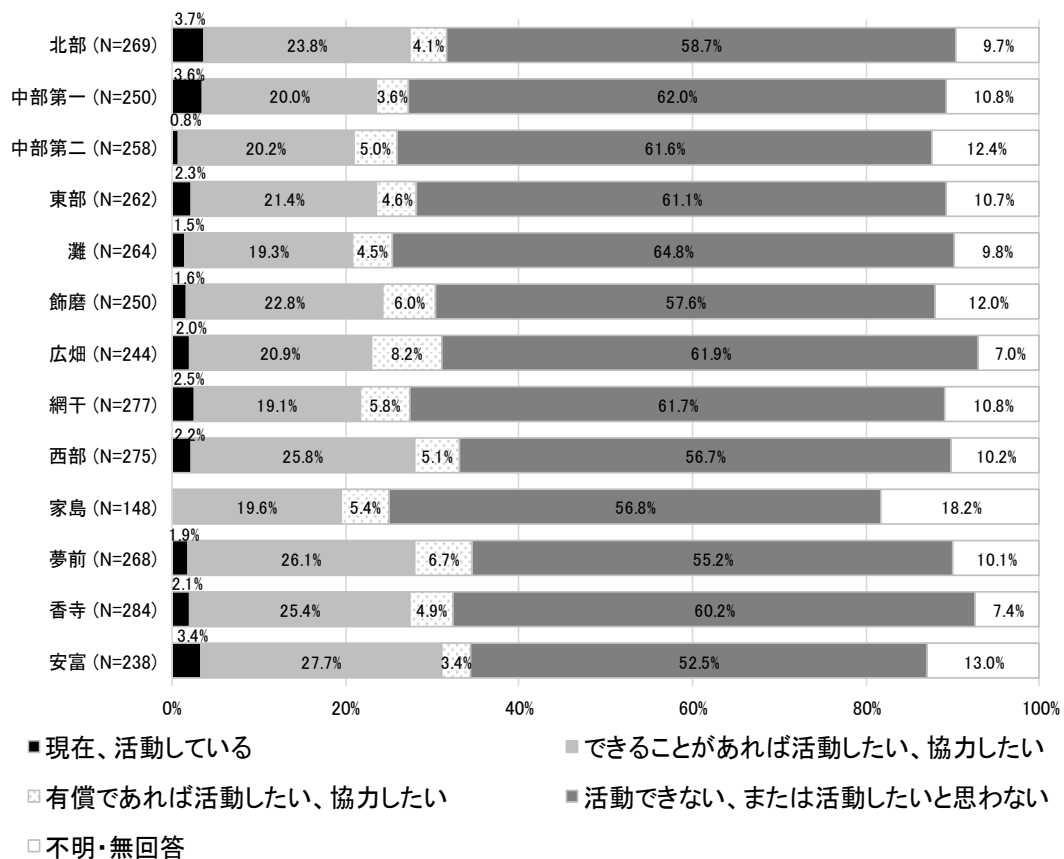
【(1)において「2. サービスの内容によっては良いと思う」の方のみ】
 どのようなサービスであれば利用したいですか(いくつでも)



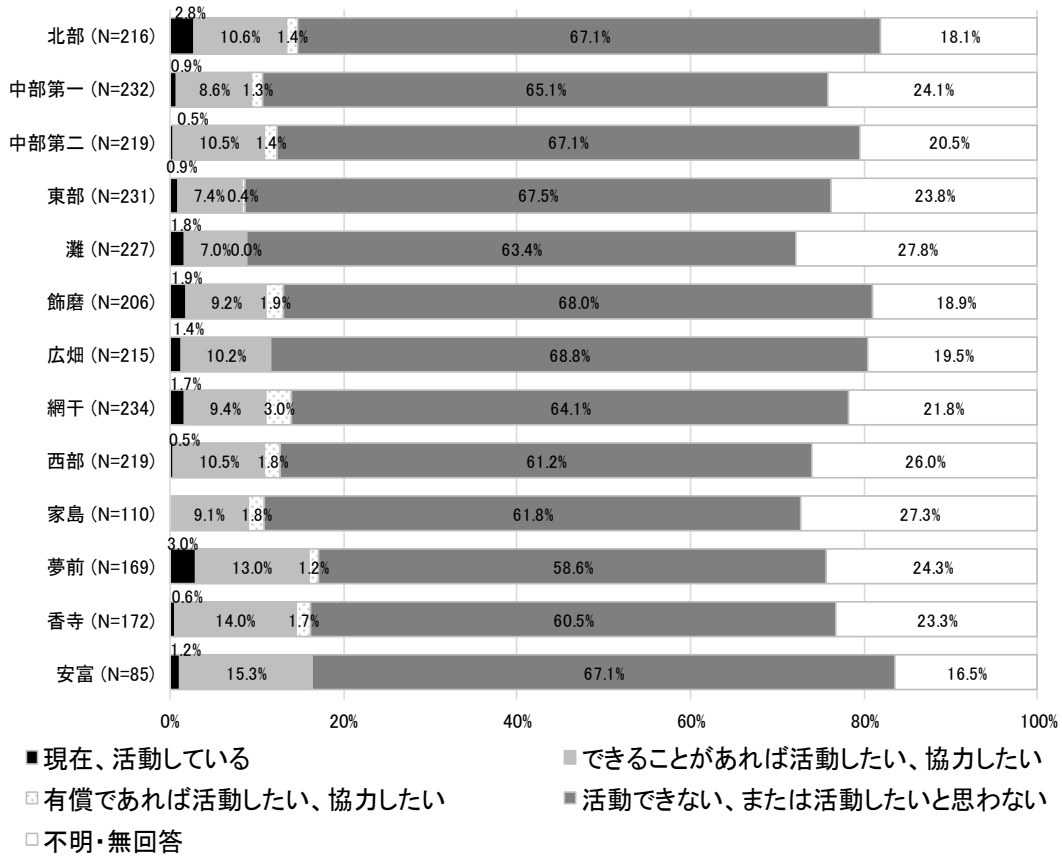
問11 (2) 高齢者の生活を支援するボランティアについて、ボランティアとして利用者の自宅や介護サービス施設で活動したいと思いますか



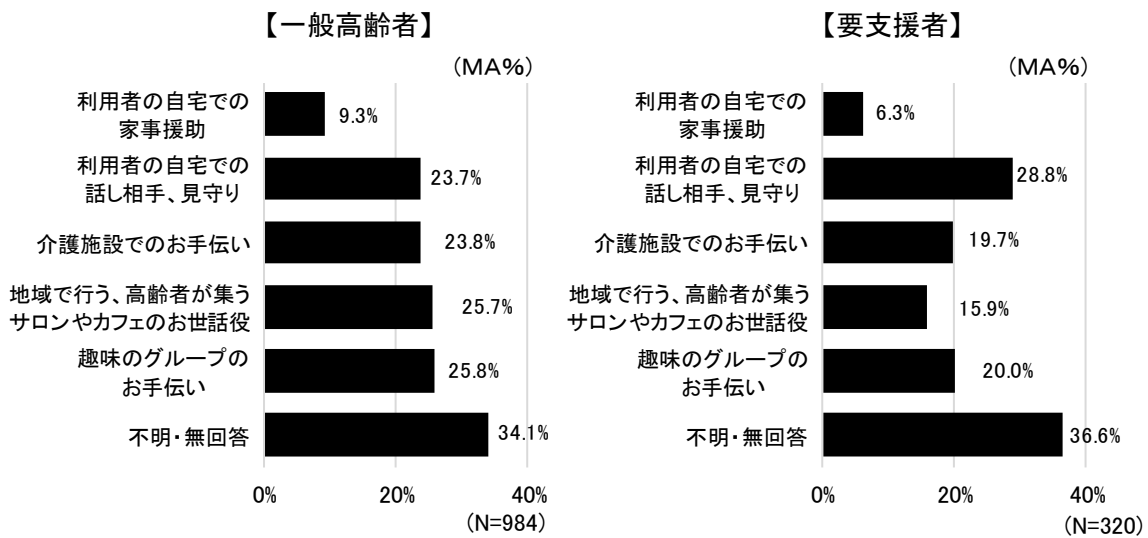
問11(2) 一般高齢者／日常生活圏域別



問11(2) 要支援者／日常生活圏域別



【(2)において「4. 活動できない、または活動したいと思わない」以外の方のみ】
ボランティアとしてどのような活動をしたいですか(いくつでも)

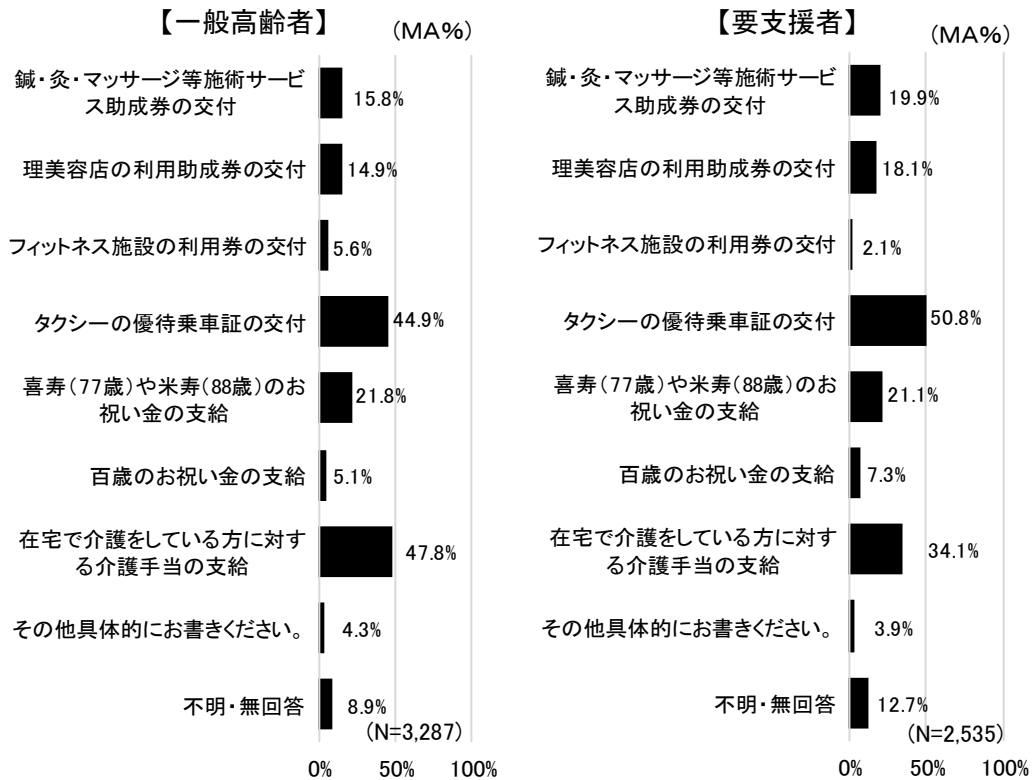


13 今後の福祉政策について

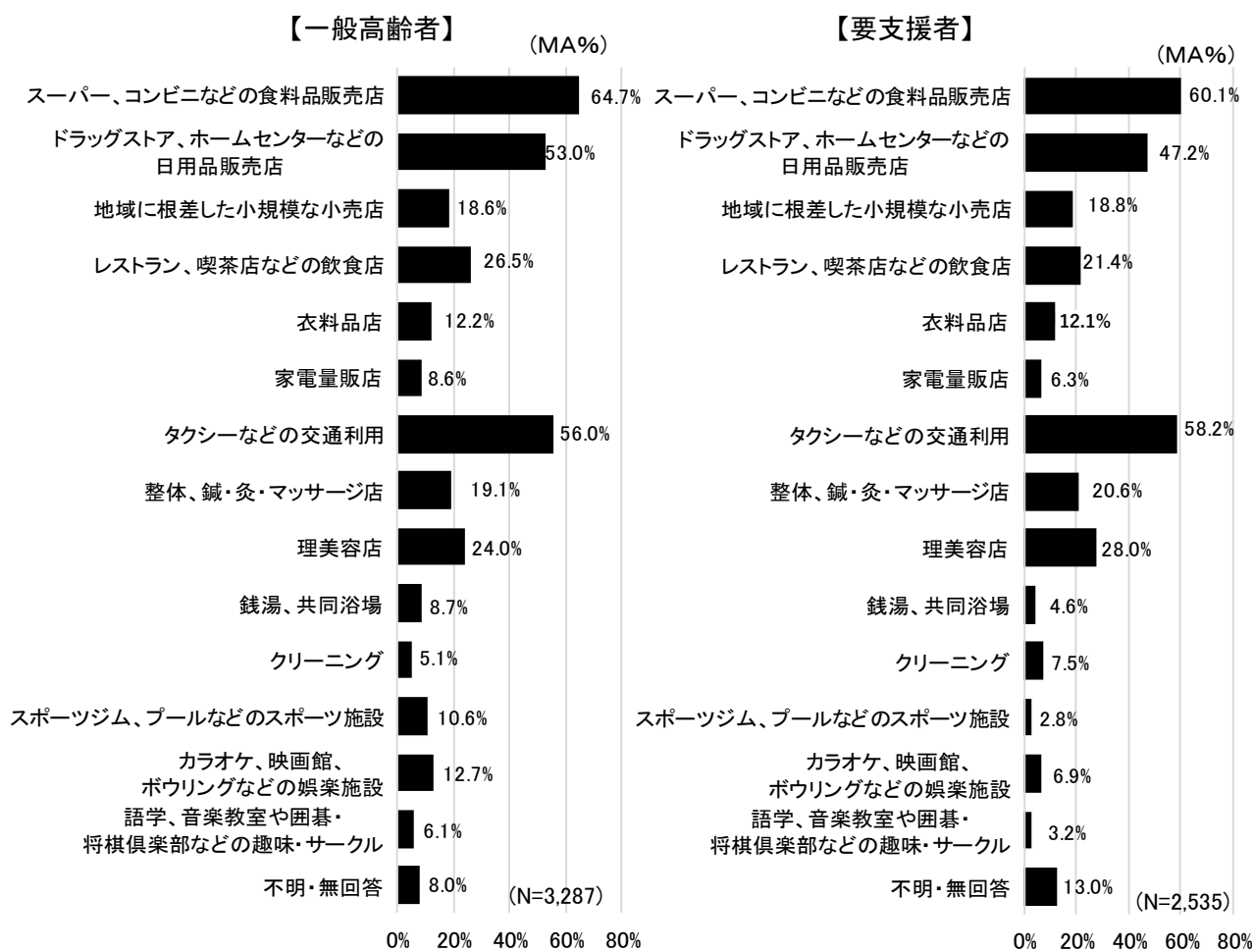
今後の福祉政策について、最も多かった回答は一般高齢者では在宅で介護している人に対する介護手当の支給、要支援者ではタクシー優待乗車証の交付となった。

希望する優待サービスとして、最も多かった回答は一般高齢者、要支援者ともにスーパー、コンビニなどの食料品販売店となった。次いで、タクシーなどの交通利用となった。

(1) どのような福祉政策を継続、または、実施していくべき事業として希望されますか
(最大2つまで選択)



問12 (2)高齢者向けの特別優待サービス(割引・特典など)があればいいな、と思うのはどれですか(最大5つまで選択)





姫路市高齢者実態意向調査

【ご協力のお願い】

市民の皆様には、日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、この度、高齢者の皆様の日常生活の状況や必要な社会資源を把握し、効果的かつ効率的な支援等を可能にすることを目的に「高齢者実態意向調査」を実施することとなりました。

本市においては、65歳以上の市民の中から無作為に抽出した約9,000名の方を対象に調査を行い、その結果を参考にしながら、令和3年度以降の「第8期姫路市高齢者保健福祉計画及び姫路市介護保険事業計画」を立案していきたいと考えております。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

令和2年(2020年) 1月

姫路市長 清元 秀泰

希望回答期限：令和2年1月23日（木）

までに、返信用封筒にて、この冊子ごと投函してください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な高齢者保健福祉政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市による高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、本市内で適切に管理いたします。
- ただし、計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

※ 回答は該当する番号に○をつけてください。

また、必要に応じて（ ）内に記入してください。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入				
（あて名のご本人からみた続柄）				
3. その他				

問 1**あなたのご家族や生活状況について****(1) 家族構成をお教えてください**

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) | |

**【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】
主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)**

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他() | |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

問2**からだを動かすことについて**

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1.はい」(外出を控えている)の方のみ】
外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 病気 | 2. 障害(脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 6. 目の障害 |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | |
| 12. タクシー | 13. その他() | |

(10) 75歳以上の方が対象の「姫路市高齢者バス等優待乗車助成事業」で選んでいる交通機関は何ですか。
※ 75歳未満の方は将来選択したい交通機関は何ですか。

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. 路線バス(神姫バス)
※市内の全区間の運賃が1回50円となる優待乗車証(ICカード) | |
| 2. 電車
※JR・山陽電車で利用できる8,000円分のICOCAカード | |
| 3. タクシー(要介護3~5の方が対象)
※市内のタクシー会社等で使用可能な500円乗車券を16枚交付 | |
| 4. 船舶(姫路⇄家島間の片道無料乗車券を8枚交付) | 5. 何も選んでいない、何を選んでいるかわからない |

【(10)で「1.路線バス」~「4.船舶」の方のみ】
バス、電車、船舶、タクシーを利用するときの主な目的は何ですか(最大2つまで選択)

- | | | | |
|-------|------------|----------|------------|
| 1. 通院 | 2. 買物に行くため | 3. 仕事・通勤 | 4. サークル・教室 |
|-------|------------|----------|------------|

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長 cm

体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい 2. いいえ

(4) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

(5) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

1. はい 2. いいえ

(6) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

問4**毎日の生活について**

(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい

2. いいえ

(2) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい

2. いいえ

(3) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(4) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(5) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(6) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(8) 趣味はありますか

1. 趣味あり \longrightarrow ()

2. 思いつかない

(9) 生きがいはありますか

1. 生きがいあり \longrightarrow ()

2. 思いつかない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (いきいき百歳体操、認知症サロンなど) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6**たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

**(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)**

- | | | |
|------------------|---------------------|------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 | 3. ケアマネジャー |
| 4. 医師・歯科医師・看護師 | 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 |

7. そのような人はいない

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても不幸										とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(7) 体調が悪いときにまず診てもらったり、日頃から健康について相談したりできる「かかりつけ医」を決めていますか

1. 決めている

2. 決めていない

(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

1. ない

2. 高血圧

3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)

4. 心臓病

5. 糖尿病

6. 高脂血症 (脂質異常)

7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)

8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気

9. 腎臓・前立腺の病気

10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)

11. 外傷 (転倒・骨折等)

12. がん (悪性新生物)

13. 血液・免疫の病気

14. うつ病

15. 認知症 (アルツハイマー病等)

16. パーキンソン病

17. 目の病気

18. 耳の病気

19. その他 ()

問8

認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい

2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい

2. いいえ

4. 地域で行う、高齢者が集うサロンやカフェのお世話役
5. 趣味のグループのお手伝い

問 1 2 今後の福祉政策について

(1) どのような福祉施策を継続、または、実施していくべき事業として希望されますか
(最大2つまで選択)

1. 鍼・灸・マッサージ等施術サービス助成券の交付
2. 理美容店の利用助成券の交付
3. フィットネス施設の利用券の交付
4. タクシーの優待乗車証の交付
5. 喜寿(77歳)や米寿(88歳)のお祝い金の支給
6. 百歳のお祝い金の支給
7. 在宅で介護をしている方に対する介護手当の支給
8. その他具体的にお書きください。

()

(2) 高齢者向けの特別優待サービス(割引・特典など)があればいいな、と思うのは
どれですか(最大5つまで選択)

1. スーパー、コンビニなどの食料品販売店
2. ドラッグストア、ホームセンターなどの日用品販売店
3. 地域に根差した小規模な小売店(電気屋・酒屋・米屋・花屋など)
4. レストラン、喫茶店などの飲食店
5. 衣料品店
6. 家電量販店
7. タクシーなどの交通利用
8. 整体、鍼・灸・マッサージ店
9. 理美容店(パーマ、髪染め、ネイルサロンなどを含む)
10. 銭湯、共同浴場
11. クリーニング
12. スポーツジム、プールなどのスポーツ施設
13. カラオケ、映画館、ボウリングなどの娯楽施設

14. 語学、音楽教室や囲碁・将棋倶楽部などの趣味・サークル

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

令和元年度 姫路市高齢者実態意向調査

姫路市健康福祉局長寿社会支援部

104

地域包括支援課 TEL079-221-2853

高齢者支援課 TEL079-221-2317

